取扱説明書

緊急情報伝達システム
おつたえ君

ARS-800
ARS-800F

〈制御用パソコン編〉

このたびは、緊急情報伝達システム「おつたえ君」ＡＲＳ－８００／ＡＲＳ－８００Ｆをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は、アプリケーションVer.4.**の製品に対応しています。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。お読みになったあとも、本商品のそばなどいつもお手元においてお使いください。

株式会社 タカコム

目　次

第１章

ご使用の前に

はじめに

本書をご利用いただくときは、取扱説明書「本体編」の「安全にお使いいただくために」を合わせて必ずお読みください。

本システムを立ち上げるために次の手順で準備をしてください。
（以降の記載内容は、Windows7 の操作例、クラシック画面の例です。）

■ インストール

・インストール前に、必ず添付の「ソフトウェア使用許諾契約書」をご覧ください。
・インストールまたはアンインストールするときは、必ず、管理者権限を持ったユーザー (例えば Administrator) が行ってください。
・インストールするフォルダは、必ずフルコントロール (読み書き、削除等) ができるフォルダにしてください。

● インストールできるパソコン

CPU	OS が推奨する環境以上
OS	Windows Vista/7/8/8.1
ソフトウェア	Microsoft Excel 2007/2010/2013 Adobe AcrobatReader5.0 以上
ハードディスク	300MB 以上の空き容量
メモリ	OS が推奨する環境以上
サウンド	Wave ファイル (8KHz,16bit Mono PCM) が再生できること 8KHz,8bit Mono μ-law が再生できること (回線モニタ)
ディスプレイ ※	1024 × 768 以上　High Color(16bit) 以上
ドライブ	CD-ROM ドライブがあること (インストール用) コンパクトフラッシュがドライブとして認識できること

※ディスプレイの文字サイズは標準「100%」に設定してください。
● 商品名は各社の商標または登録商標です。

● ARS-800/ARS-800F 本体のソフトウェアバージョンについて

本ソフトが対応している ARS-800/ARS-800F 本体のソフトウェアバージョン番号は、「Ver.3.** および Ver.4.**」です。

※ ARS-800/ARS-800F 本体のソフトウェアバージョン番号については、取扱説明書「本体編」を参照してください。
※ ご利用になっている ARS-800/ARS-800F 本体のソフトウェアバージョン番号が上記以外の場合は、販売店または最寄りの当社営業所にご連絡ください。

● ARS-800 PC ソフトのインストール

1. ほかのソフトを全て終了します。
2. CD をパソコンの CD-ROM ドライブに入れます。
3. 【自動再生】画面において［Setup.exe の実行］をクリックします。

4. Microsoft .NET Framework 4.0 以上がインストールされていない環境の場合、
Microsoft .NET Framework のインストールがはじまります。
画面に従ってインストールしてください。
但し、Microsoft .NET Framework4.0 以上がインストールされている場合は、表示しません。
5. 「ARS-800 セットアップ」画面にて、［**次へ**］ボタンをクリックします。

6．使用許諾契約書にご同意いただける場合は、［同意する］を選択して、［**次へ**］ボタンをクリックします。
インストールフォルダの選択画面になります。

7．インストールフォルダを選択し、［**次へ**］ボタンをクリックします。
インストールの確認画面になります。

8．［**次へ**］ボタンをクリックします。
ユーザーアカウント制御画面になります。

9．［**はい**］ボタンをクリックします。
インストールが開始されます。

※ Windows Vista の場合は、［許可］をクリックします。

10．インストールが終了すると

となります。［**閉じる**］ボタンをクリックします。

自動でたちあがらないとき及び Microsoft Framework のインストールがはじまらないときは

● **自動で立ち上がらないときは、次の操作をしてください。**

1．デスクトップで［**スタート**］ボタンをクリックする。
・「スタートメニュー」が表示されます。
2．「スタートメニュー」の［**ファイル名を指定して実行**］をクリックする。
・コマンド入力画面になります。
3．ダイアログボックスへ「Q:¥setup1¥setup」と入力し、［**OK**］ボタンをクリックする。
・「Q: 」は、CD-ROM ドライブ名です。
4．以下前ページ「ARS-800 PC ソフトのインストール　手順 5」から操作します。

● **Microsoft .NET Framework のインストールがはじまらないときは、次の操作をしてください。**

上記手順３で、
・Microsoft .NET Framework の場合
「Q:¥Setup1¥DotNetFX40¥dotNetFx40_Full_x86_x64.exe」と入力し、［**OK**］ボタンをクリックし、画面に従ってインストールしてください。インストールが終了したら、再度上記手順３で、
「Q:¥Setup1¥DotNetFX40¥dotNetFx40LP_Full_x86_x64ja..exe」と入力し、［**OK**］ボタンをクリックし、画面に従ってインストールしてください。

■ アンインストール

本ソフトをアンインストール (削除) するときは、次の手順で行います。

1．本ソフトを終了します。
2．メニューバーを「スタート」→「コントロールパネル」の順にクリックします。
3．「プログラムのアンインストール」を開きます。
4． 本ソフトを選んで削除します。

概　要

■ 機能概要

1．設定・登録機能

（1）通知データの作成

（a）通知対象個人のデータの作成

対象の氏名、所属部署、電話番号などを登録します。電話番号は３つ、メールアドレスは２つ、ポケベル番号は１つ登録することができます。

複数の電話番号、メールアドレスの登録がある場合は、優先順位をつけ順番に呼び出します。また、本人確認用のＩＤを登録できます。

（b）グループの作成

グループを作成します。名称は自由に決めることができます。このグループに個人データを登録します。

一人を複数のグループに登録することもできます。

（c）ワンタッチボタンにグループを登録

60 あるワンタッチボタンに名称をつけます。

一つのボタンに複数のグループを登録することができます。

（d）初期設定

動作環境を決めます。①接続する電話回線の設定、②通知設定、③着信設定、④共通設定などがあります。

機能名	内容／仕様
個人情報登録	通知先を呼び出すための通知データを登録する機能で管理番号・名前・所属名・ランク・ＩＤ番号・電話番号・メールアドレス・ポケベル番号・住所などで構成します。 (必須項目は、管理番号、ＩＤ番号及び電話番号３ヶ所、メールアドレス２ヶ所、ポケベル番号のいずれか１つです。) ○ 登録数　：最大 10,000 件（1 ～ 10000） ○ グループ数　：最大 1,000 グループ（1 ～ 1000） ○ データ構成 ・管理番号　：半角１～９桁（0 ～ 999999999）重複不可 ・名前　：全角 18 桁 ・所属名　：全角９桁 ・ランク　：なし，１～５ ・ＩＤ番号　：半角１～９桁（0 ～ 999999999）重複不可 ・電話番号　：最大 20 桁　最大３ヶ所 ・メールアドレス　：半角英数字で最大 128 桁　最大２つ ・ポケベル番号　：最大 20 桁 ・住所　：全角最大 64 桁 ・メモ　：全角最大 64 桁
ワンタッチデータ登録	簡単操作で通知を開始したい場合、ワンタッチボタンに通知したいグループを登録します。 ○ 登録数　：最大 60 ○ グループ割付　：最大 1,000 グループ

STOP お願い

● 通知データなどの登録値に環境依存文字を使用しないでください。通知結果などを印刷した場合、環境依存文字は正常に出力されません。

機能名	内容／仕様
タイマー通知データ登録	曜日や開始、終了時刻を指定して、ワンタッチ番号を通知する場合、タイマーデータを登録します。 ○ 登録数　：最大 10(1 ～ 10) ○ タイマー名　：全角９桁 ○ タイマーデータ　：曜日、開始・終了時分 ○ ワンタッチ設定　：最大 60
情報別データ登録	情報別ボタンを使用して通知を行う場合に、情報別ボタンに通知したいグループを登録します。 ○ 情報数　：最大 6(1 ～ 6) ○ 情報名　：全角かな・半角英数字で半角最大 18 桁 ○ 通知先　：全情報別ボタンに最大 10 ○ 通知先グループ設定　：最大 50 グループ
初期設定データ登録	本システムの運用方法を決めるための機能の設定が、データ登録によりきめ細かく行えます。 ○ 主な設定項目 ・回線に関する設定 ・本人確認メッセージの要否 ・通知順序 ・人数制限 ・再通知の条件 ・特定通知先の通知停止／解除 ・回答入力 (出動要請などの可否) ・通知先のメッセージ録音 ・メール設定 ・パスワード設定 ・テスト発信設定 ・リモコンＩＤ設定

（2）メッセージや文章の登録

メッセージは音声で通知するときに使用します。

文章は、メール用 / ポケベル用の２種類がありそれぞれのメディアで通知するときに使用します。

機能名	内容／仕様
録音	通知先が、電話に応答したとき、通知先へ伝えるためのメッセージを録音します。 ○ 録音時間　：約 25 分 ○ 種類・チャンネル数　：93 チャンネル ・ガイダンスメッセージ 10 チャンネル ・本人確認メッセージ 5 チャンネル ・情報メッセージ 68 チャンネル ・共通メッセージ用 1 チャンネル ・テレガイド用 1 チャンネル（ARS-800F のみ） ・回答用メッセージ 6 チャンネル ・ワンタッチ録音用メッセージ 1 チャンネル ・テスト発信用メッセージ 1 チャンネル ○ 録音方法　： ・外部マイクから録音 ・テープレコーダから録音 ・外部マイクとテープレコーダのミキシング録音 ・制御用パソコンを利用して録音 ○ 録音媒体　：本体の内蔵フラッシュメモリ
再生	録音したメッセージを、チャンネルごとに、制御用パソコンのスピーカで聞いて確認できます。
消去	録音したメッセージを、チャンネルごとに、消去できます。
ポケベルデータ登録	ディスプレイポケットベルを利用して通知する場合、ディスプレイに表示させる内容のデータを登録します。 ○ データの種類　：最大 100 種類（1 ～ 100） ○ データ名　：全角 9 桁 ○ データ内容　：半角ｶﾅ英数字で最大 63 桁（英字ｶﾅの小文字は入力できません） ○ ポーズ時間　： 0 秒～ 99 秒
メールデータ登録	メールを利用して通知する場合、メール内容のデータを登録します。 ○ データの種類　：最大 100 種類（1 ～ 100） ○ データ名　：全角 9 桁 ○ SUBJECT　：全角 9 桁 ○ メール本文　：全角 255 桁 ○ 定型文　：1 種類、全角 127 桁

２．通知機能（ＬＡＮ接続時のみ）

設定・登録機能で作成したデータを基に、通知をします。複数のメディアによる通知を同時に実行します。

（１）電話による通知

ARS-800/ARS-800F 本体（以下、本体という）に接続した電話回線を使用し、情報を伝達します。
次の２つの方法があります。

（a）音声

あらかじめ、メッセージを録音しておきます。通知先が電話に出ると、このメッセージを流します。
通知先がプッシュホン信号を使って①本人確認、②回答入力等を本体に入力することができます。

（b）ポケットベル

ディスプレイ式ポケットベルにあらかじめ作成しておいた文章を表示します。

（２）メールによる通知

あらかじめ作成しておいた文章をメールで通知します。

３．ワンタッチ録音・メール通知機能（ＬＡＮ接続時のみ）

（１）ワンタッチ録音通知機能

通知ごとに、情報メッセージの内容を録音して通知します。

（２）ワンタッチメール通知機能

通知ごとに、メールの内容を作成して通知します。

機能名	内容／仕様
通知方法	《ワンタッチ通知》 ○ ワンタッチ発信ボタン (1 ～ 60) には、本人確認メッセージ (通知、着信ごと)、 情報メッセージ (通知、着信ごと)、メールデータ番号、ポケベルデータ番号、人数制限、通知先グループを各々登録しておきます。 ○ 人数制限ありの場合は、あらかじめ人数制限の人数をグループごとに登録しておきます。また、通知単位で制限する場合は、通知開始の前に人数を入力します。 ○ ワンタッチ発信ボタンをクリックして、続いて通知開始ボタンをクリックすることにより通知が開始します。 通知先が応答すると、本人確認メッセージが送出されます。(設定により送出しないようにできます。) 本人確認の ID 番号を入力し、本人と確認されると、情報メッセージが送出されます。 共通メッセージが録音されている場合は、情報メッセージに続いて共通メッセージが送出されます。 設定により回答や出動時刻を入力することができます。また、設定により通知先のメッセージを録音することができます。 ○ ワンタッチ発信ボタンにメールアドレスが登録してあると、ワンタッチ発信ボタンをクリックすることによりメールによる通知が開始します。 メールデータに定型文を作成し、メール本文に追加することができます。 設定により回答や出動時刻を入力することができます。

機能名	内容／仕様
通知方法	《マニュアル通知》 ○ 通知の都度、通知したいグループ、通知したいメッセージやメールを指定し、通知開始ボタンをクリックすることにより、通知が開始します。 以下の機能は、ワンタッチ通知と同じです。 ○ 人数制限ありの場合は、あらかじめ人数制限の人数をグループごとに登録しておきます。また、通知単位で制限する場合は、通知開始の前に人数を入力します。
	《タイマー通知》 ○ 制御用パソコンのタイマー通知登録で設定された曜日、時刻に指定されたワンタッチ番号を通知します。 以下の機能は、ワンタッチ通知と同じです。
	《情報別通知》 ○ 情報別ボタンを最大６個設定できます。 ○ 各々の情報別ボタンに通知先を最大 10 個設定できます。 ○ 通知グループは、各々の通知先ごとに最大 50 グループまで登録できます。 ○ 通知先には、本人確認メッセージ (通知・着信ごと)、情報メッセージ (通知・着信ごと)、メールデータ番号、ポケベルデータ番号、通知先グループを各々登録できます。 ○ 通知先に割り当てられたグループボタンをクリックすることにより、通知が開始します。 以下の機能は、ワンタッチ通知と同じです。
	《ワンタッチ録音通知》 ワンタッチ録音・メールボタンをクリックして、情報メッセージを録音し、続いて、ワンタッチ通知、マニュアル通知、情報別通知の操作を行うことにより、それぞれの通知が開始します。 以下の機能は、ワンタッチ通知と同じです。
	《ワンタッチメール通知》 ワンタッチ録音・メールボタンをクリックして、メール本文を作成し、続いて、ワンタッチ通知、マニュアル通知、情報別通知の操作を行うことにより、それぞれの通知が開始します。 ワンタッチメールで作成した本文に、定型文を追加することができます。 設定により回答や出動時刻をメールで返信することができます。
人数制限	通知開始の前に、出動に必要な人員数などを設定しておけば通知先の回答により、指定人数が確保できた時点で自動的に通知を停止します。 人数制限は、以下の２通りの方法が選択できます。 ・通知単位　　：通知起動時に制限人数を手動入力します。 ・グループ単位：あらかじめグループ毎に登録された制限人数が有効となります。

機能名	内容／仕様
通知の発信順序	《グループ単位》［登録順］ グループが複数ある場合、最初に指定したグループの先頭に登録してある通知先から順次通知を行い、そのグループの通知が終了すると、次に指定したグループの先頭に登録してある通知先から同様に通知する発信順序です。
	《グループ単位》［ランク順］ グループが複数ある場合、指定したグループ内で優先の一番高いランクの人から「グループの指定順にグループ単位で」同じランクの通知を行い、そのランクの人の通知がすべて終ると、次に優先ランクの高い人を「グループの指定順にグループ単位で」通知する発信順序です。
	《グループ均等》［登録順］ グループが複数ある場合、最初に指定したグループの先頭に登録してある通知先から通知を開始し、順次ほかのグループの先頭に登録してある通知先へ通知します。指定した全グループの先頭に登録してある通知先が終了すると、最初に指定したグループの２番目に登録してある通知先から同様に通知する発信順序です。
	《グループ均等》［ランク順］ グループが複数ある場合、指定したグループ内で優先の一番高いランクの人から「グループの指定順にグループ均等で」同じランクの通知を行い、そのランクの人の通知がすべて終ると、次に優先ランクの高い人を「グループの指定順にグループ均等で」通知する発信順序です。
タイムスタンプ	登録により、通知開始日時を情報メッセージの前に送出します。
追っかけ通知	個人情報に複数の電話番号を登録した場合の再通知方法であり、電話番号の優先１をまず通知し、再通知対象となった場合は、再通知ではなくその回の通知の中で、次の優先順位へ通知します。
再通知	通知結果のうち、話中・留守などで通知できなかった通知先に対して、全通知対象が一巡して再通知間隔経過後、再度通知します。
ワンタッチの複数通知	○ 複数のワンタッチ番号を指定して通知することができます。また、通知中にワンタッチ番号を追加して通知することができます。 ○ ワンタッチの通知方式には登録により、次の２つの方法があります。 ・ 追加式　：指定されたすべてのワンタッチ番号に対して、最初に指定したワンタッチ番号の情報内容が通知されます。また、通知動作中にワンタッチボタンを押すことにより、通知先のみ追加され、通知中の情報内容が通知されます。 ・ ボタン別：指定されたワンタッチ番号ごとの情報内容が通知されます。また、通知動作中にワンタッチボタンを押すことにより、そのボタンに割り付けられた通知先・情報内容が通知されます。
着信応答	○ 収容回線の一部を着信回線に設定しておけば、通知先からの電話着信により自動応答し、メッセージを送出します。 ○ 通知起動中に着信を受け付けます。 ○ 通知終了後は、設定された着信待ち時間の間着信動作を行います。 ○ 本人確認メッセージ、情報メッセージは、通知と異なった設定ができます。

機能名	内容／仕様
通知先のメッセージ録音（オプション）	「通話録音装置ＶＲシリーズ」を接続すると、情報メッセージが終ってから通知先のメッセージを録音することができます。
通知結果	○ 通知結果 通知先の応答状態 (応答、回答 1 ～ 4、ポケベル、不明、留守、トーキ、話中、未通知、メール) の集計結果が確認できます。 最大 20 通知分または、最大通知件数約 10000 件まで保存しています。 ○ テスト発信結果 テスト発信の応答状態の結果が確認できます。
個人別通知停止	「個人情報登録」または「グループ登録の個人情報選択」で個人別通知停止を設定した対象者は、通知を行いません。 初期設定により下記の 2 種類の個人別通知停止ができます。 ○ 共通　：設定した対象者を全てのグループにまたがって停止します。 ○ グループ単位：設定グループ内でのみ対象者の通知を停止します。
通知停止	通知中に停止ボタンをクリックし、メニューを選択することにより、2 通りの通知動作の停止ができます。 ○ 通話終了後に停止：新たな通知、着信を中止して、現在接続中の回線が全て終了するまで待って通知動作を終了します。 ○ 即時停止：現在接続中の回線を強制的に切断して通知動作を終了します。
回線モニタ選択	通知中に、発信用または着信用の回線 1 回線を選択し、音声を制御用パソコンのスピーカからモニターできます。 本体及びログインしている制御用パソコンのうち１ヶ所のみモニターできます。
ＩＤ識別（本人確認）	通知先のダイヤル (プッシュ信号) でＩＤ番号を入力することにより、本人と確認します。 本人確認ができた場合のみ、情報メッセージを伝えることもできます。
回答入力	通知先のダイヤル（プッシュ信号）、メール返信で、出動の可否などを回答できます。

４．結果・集計機能

通知結果やテスト発信結果を表示、印刷します。

５．ファイル管理機能

初期設定や個人情報などのデータ管理、本体の履歴・通知結果の管理、外部機器とのデータのやりとりなどを行います。

６．ＬＡＮ制御機能

制御用パソコンより初期設定や通知データの管理や通知操作をすることができます。
インターネットを利用してメールを送受信することができます。

機能名	内容／仕様
表示	○ 本体と同じネットワーク (LAN) 上にある制御用パソコンのモニターに初期設定、個人情報、グループ情報、ワンタッチ情報、通知結果などのデータを表示することができます。 ○ 通知中に同じネットワーク (LAN) 上にある制御用パソコンのモニターに LAN 経由で 1 通知ごとの結果を表示することができます。
印刷	○ 制御用パソコンに接続されたプリンタにより、初期設定内容、通知先登録、通知内容、通知履歴、通知結果、テスト発信結果を印刷することができます。
メール機能 (LAN 接続時のみ)	○ メール送信機能 パソコン又は、携帯電話に通知リストに従ってメールを送信します。 ○ メール受信機能 送信したメールを返信してもらうことにより、対象者の受信または出動の可否などが確認できます。 登録により次の２種類のメール返信方法が選択できます。 ① 送信したメールに最大４種類の「回答文字」を表示し、回答別にその中の１つの文字を本文に入力し、返信することで回答を収集し、集計を行います。 ② 送信したメールに最大４種類の「メールアドレス」を表示し、回答別にその中の１つを選択し、送信することで回答を収集し、集計を行います。 メール本文に入力した「コメント」内容は、通知結果の個人別情報で表示及びプリントアウトすることができます。
LAN 機能	○ 本体をネットワーク (LAN) 上に接続し、制御用パソコンより初期設定や通知先データの管理や通知操作をすることができます。 ○ 本体をネットワーク (LAN) 上に接続し、インターネットを利用してメールの送受信をすることができます。 ○ 通知動作中は、本体及び制御用パソコンで、回線モニタ、ワンタッチ通知の追加、通知停止の操作ができます。
履歴	本体の履歴をファイルに保存し、必要に応じて制御用パソコンで確認することができます。 通知起動した年月日・時分及び通知停止した年月日・時分、通知内容、操作内容などが確認できます。

■ 登録一覧表

登録できる内容は、次の登録一覧表に示すとおりです。

（1）初期設定

<table>
<tr><th>登録項目と内容</th><th colspan="2">登録値（選択項目）とその意味</th></tr>
<tr><td rowspan="2">回線設定
回線種別選択
(収容した回線ごとに、その回線の種別を登録)</td><td colspan="2">未　　　：回線を収容しない場合または、使用しないとき登録します。
外線 DP　：外線 (ダイヤル回線) を収容のとき登録します。
外線 PB　：外線 (プッシュ回線) を収容のとき登録します。
内線 DP　：PBX 内線 (ダイヤル回線) を収容のとき登録します。
内線 PB　：PBX 内線 (プッシュ回線) を収容のとき登録します。
着信　　　：着信応答用として使用するとき登録します。
着信 ND　：着信応答用としてナンバーディスプレイ回線を使用するとき登録します。
リモコン　：リモコン着信用として使用するとき登録します。(1 回線だけ登録できます。)</td></tr>
<tr><td colspan="2">ワンポイント
● [着信] [着信 ND] [リモコン] に設定した回線は、通知のための発信およびテスト発信動作はしません。</td></tr>
<tr><td rowspan="8">回線設定
回線共通設定
(全ての回線に共通する条件を登録)</td><td rowspan="2">DT 確認</td><td>ダイヤルトーン：回線閉塞し、ダイヤルトーンを検出後、すぐにダイヤルを開始します。
3.5 秒ポーズ　：回線閉塞し、3.5 秒後にダイヤルを開始します。</td></tr>
<tr><td>ワンポイント
● PBX 内線に接続しているときは、内線のダイヤルトーンを確認せずに、3.5 秒後にダイヤルします。外線発信番号をダイヤルして外線に接続した後は、「DT 確認」の設定に従います。</td></tr>
<tr><td>呼出時間</td><td>10 ～ 60 秒
ダイヤルが終ってから、通知先を呼び出している最大時間を登録します。</td></tr>
<tr><td>着信ベル回数</td><td>1 ～ 99 回
何回のベルで応答させるか、ベル回数を登録します。</td></tr>
<tr><td>通知後回線保留時間</td><td>0 ～ 99 秒
情報メッセージを設定した回数だけ送出してから電話を切るまでの最大時間を登録します。</td></tr>
<tr><td>トーキ判定</td><td>回線からのトーキ案内音声を検出するかしないかを選択します。
(注) 相手応答判定が「回線リバース」以外のときは、トーキ判定しません。</td></tr>
<tr><td>リモコン回線
着信ベル回数</td><td>1 ～ 99 回
リモコン回線で何回のベルで応答させるか、ベル回数を登録します。</td></tr>
<tr><td>PBX 発信</td><td>する　：PBX 内線に接続している回線から外線へ発信するときに外線発信番号をダイヤルする場合に登録します。
外線発信番号：1 ～ 4 桁 (0 ～ 9, ＊ ,#)
しない：PBX 内線に接続している回線から外線へ発信するときに外線発信番号をダイヤルしない場合に登録します。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>登録項目と内容</th><th colspan="3">登録値 (選択項目) とその意味</th></tr>
<tr><td rowspan="2">回線設定
回線共通設定
(全ての回線に共通する条件を登録)</td><td>外線相手応答判定</td><td colspan="2">外線接続時の相手応答条件を選択し登録します。
回線リバース　：回線リバースで検出します。
自動音声出力　：相手応答にかかわらず設定した時間後自動的に音声を送出します。
自動音声出力時間：ダイヤル終了後自動的に音声を送出するまでの時間を登録します。
0 ～ 99 秒
音声検出　　：相手からの音声を検出します。</td></tr>
<tr><td>内線相手応答判定</td><td colspan="2">内線接続時の相手応答条件を選択し登録します。
回線リバース　：回線リバースで検出します。
自動音声出力　：相手応答にかかわらず設定した時間後自動的に音声を送出します。
自動音声出力時間：ダイヤル終了後自動的に音声を送出するまでの時間を登録します。
0 ～ 99 秒
音声検出　　：相手からの音声を検出します。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">通知設定
通知のときの各種機能条件の登録</td><td>本人確認メッセージ使用</td><td colspan="2">通知のとき、本人確認のための ID 番号入力を依頼する場合など情報メッセージより前に送出する通知メッセージのことです。
する　：本人確認メッセージを送出して本人確認が必要なとき登録します。
送出回数　：1 ～ 9 回
ポーズ時間：0 ～ 10 秒 (1 秒単位)
しない：本人確認が必要ないとき登録します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ID 種別</td><td>共通 ID</td><td>する　：本人確認メッセージ後、共通の ID 番号をダイヤルすることにより、本人と確認するとき登録します。
ID 番号：1 ～ 999999999
しない：本人確認メッセージ後、個別 ID 番号をダイヤルすることにより、本人と確認するとき登録します。</td></tr>
<tr><td>ID 識別未確認後の情報メッセージ送出</td><td>する　：ID 番号の入力ミスや未入力などで本人と確認できなくても情報メッセージを送出するとき登録します。
しない：ID 番号の入力ミスや未入力などで本人と確認できない場合には情報メッセージを送出しないとき登録します。</td></tr>
<tr><td>情報メッセージ</td><td colspan="2">通知のとき、実際に伝えるためのメッセージのことです。
送出回数　：1 ～ 9 回
ポーズ時間：0 ～ 10 秒 (1 秒単位)</td></tr>
<tr><td>個人別通知停止</td><td colspan="2">する　：指定の通知先を通知対象から除くとき登録します。
共通　　　：複数グループに登録してある同じ通知先のすべてを通知停止にします。
グループ単位：グループ毎に特定の通知先を通知停止にします。
しない：通知停止しないとき登録します。</td></tr>
</table>

登録項目と内容	登録値 (選択項目) とその意味		
通知設定 通知のときの各種機能条件の登録	再通知	する　：応答しなかった通知先へ再通知するとき登録します。 話中　：通知結果が「話中」の通知先へ再通知するとき登録します。 留守　：通知結果が「留守」の通知先へ再通知するとき登録します。 不明　：通知結果が「不明」の通知先へ再通知するとき登録します。 トーキ：通知結果が「トーキ」の通知先へ再通知するとき登録します。 但し「回線共通設定」でトーキ判定「する」にした場合。 回数 ： １～９回 間隔 ： １～９分 しない：応答しなかった通知先へ再通知しないとき登録します。	
	通知方式	方式	グループ単位：グループ単位で通知するとき登録します。 グループ均等：グループ均等で通知するとき登録します。
		追っかけ通知	する　：追っかけ通知をする時登録します。 しない：追っかけ通知をしないとき登録します。
		順位	登録順　：グループ、ワンタッチ内の登録順に検索して通知するとき登録します。 ランク順：グループ内の優先の高いランクから登録順に検索して通知するとき登録します。
		ワンタッチ通知方式	追加式　：発信動作中にワンタッチボタンを押すことにより、通知先のみが追加され、通知中の情報内容が通知されるようにするとき登録します。 ボタン別：発信動作中にワンタッチボタンを押すことにより、そのボタンに割り付けられた情報内容が通知されるようにするとき登録します。
	人数制限	する　：回答が設定人数になると、通知を停止させるとき登録します。 ・制限単位 通知単位　　：通知する全グループを対象とします。 グループ単位：グループ単位ごとを対象とします。 しない：通知登録した全員に通知するとき登録します。	
	ポケベルデータのポーズ時間	ポケベル機能を使用する場合に設定します。 通知時にポケベルセンターからのアナウンスが終了するまでデータ送出を止めておく時間の設定。0 ～ 99 秒	
	タイムスタンプ	する　：通知開始日時を情報メッセージの前に送出するとき登録します。 しない：通知開始日時を情報メッセージの前に送出しないとき登録します。	

登録項目と内容	登録値 (選択項目) とその意味		
通知設定 通知のときの各種機能条件の登録	ワンタッチ録音通知用	本人確認メッセージ	本人確認メッセージを選択します。 ch 番号：１～５
		ポケベルデータ番号	使用しない　：ポケットベルデータを使用しないときに登録します。 使用する　　：ポケットベルデータを使用するときに登録します。 データ番号　：１～ 100
		メールデータ番号	使用しない　：メールデータを使用しないときに登録します。 使用する　　：メールデータを使用するときに登録します。 データ番号　：１～ 100
着信設定 着信応答のときの各種機能条件の登録	電話着信機能使用する：電話着信機能を使用するとき登録します。		
	本人確認メッセージ使用	する　:本人確認メッセージを送出して本人確認が必要なとき登録します。 送出回数　：１～９回 ポーズ時間　：０～ 10 秒 (１秒単位) しない： 本人確認が必要ないとき登録します。	
	ID 種別	共通 ID	する　：本人確認メッセージ後、共通の ID 番号をダイヤルすることにより、本人と確認するとき登録します。 ID 番号：１～ 999999999 しない：本人確認メッセージ後、個別 ID 番号をダイヤルすることにより、本人と確認するとき登録します。
		ID 識別未確認後の情報メッセージ送出	する　：ID 番号の入力ミスや未入力などで本人と確認できなくても情報メッセージを送出するときに登録します。 しない：ID 番号の入力ミスや未入力などで本人と確認できない場合には情報メッセージを送出しないとき登録します。
	情報メッセージ	送出回数　：１～９回 ポーズ時間：０～ 10 秒 (１秒単位)	
	ナンバーディスプレイ使用	ナンバーディスプレイ機能とは、ナンバーディスプレイ回線で着信して取得した電話番号情報と通知した (または、通知する) 電話番号が一致した場合に、本人確認を省略する機能です。 する　：ナンバーディスプレイ機能を使用するとき登録します。 しない：ナンバーディスプレイ機能を使用しないとき登録します。	
	電話着信機能使用しない：電話着信機能を使用しないとき登録します。		
	電話着信・メール受信待受け時間	通知が終了してから電話着信及びメールを受け付ける時間を選択します。 なし、10 分、30 分、1 時間～ 24 時間、無制限	
	電話着信・メール受信回答入力	電話着信・メール受信回答入力するときに登録します。 する　：電話着信・メール受信で回答する場合に登録します。 しない：電話着信・メール受信で回答しない場合に登録します。	

登録項目と内容	登録値 (選択項目) とその意味		
共通設定 通知、着信に共通な各種機能条件の登録	回答入力	する：回答入力するときに登録します。	
		入力桁数	1 桁：回答のダイヤル桁数を 1 桁で登録します。 2 桁：回答のダイヤル桁数を 2 桁で登録します。
		情報メッセージ繰返しダイヤル	もう一度、情報メッセージを聞きたいときダイヤルする番号です。 0 ～ 9、＊ 、#
		確認メッセージ送出設定	回答確認メッセージ 回答を確認するメッセージです。 する　：回答確認メッセージを使用するとき登録します。 しない：回答確認メッセージを使用しないとき登録します。 時刻確認メッセージ 時刻を確認するメッセージです。 する　：時刻確認メッセージを使用するとき登録します。 しない：時刻確認メッセージを使用しないとき登録します。 確認 (Yes) ダイヤル：回答確認及び時刻確認メッセージに対する回答が Yes のときにダイヤルする番号を登録します。0 ～ 9, ＊ ,# 確認 (No) ダイヤル ：回答確認及び時刻確認メッセージに対する回答が No のときにダイヤルする番号を登録します。0 ～ 9, ＊ ,#
		回答 1,2,3,4	
		回答ダイヤル	回答に割り当てるダイヤルを登録します。 2 桁以内です。0 ～ 9, ＊ ,#
		回答名	回答結果を表示するときのタイトルです。全角 4 桁
		メッセージ	回答入力した場合に使用するメッセージを登録します。 1 ～ 6ch, 固定
		時刻回答	する　： 時刻回答するとき登録します。 しない： 時刻回答しないとき登録します。
		メール回答	メール回答方式が返信本文入力の時、メール回答に割り当てる数字・文字などを登録します。 半角最大 8 桁、全角かな漢字、半角英数字
		人数制限対象	する　：人数制限対象とする場合に登録します。 しない：人数制限対象としない場合に登録します。
	通知先メッセージ録音	する　：通知後に通知先のメッセージを「通話録音装置 VR シリーズ」に録音するとき登録します。 しない：通知先のメッセージを録音しないとき登録します。	
		ワンポイント ● 録音時間は、通知先が受話器を下ろすかまたは、初期登録の「回線共通設定　通知後回線保留時間」で登録した時間以内です。 ● ポケットベル呼出し及びメール通知のときは、相手メッセージを録音できません。	

登録項目と内容	登録値 (選択項目) とその意味		
共通設定 通知、着信に共通な各種機能条件の登録	並行印字	する　：通知中、1 個別の通知が終了するごとに、本体に接続したプリンタに通知結果を印字させるとき登録します。 しない：通知中、通知結果の印字をしないとき登録します。	
	ID 確認リトライ回数	ID 番号の誤入力を判断する回数。 1 ～ 9 回	
	外部ブザー	操作確認出力：通知開始時にワンショット信号を出力するときに登録します。 通知中出力　：通知中メーク信号を出力するときに登録します。	
メール設定 メールサーバーに接続するときの条件を登録	送信設定	POP3 サーバー	メールを受信するサーバーアドレスを登録します。 半角英数字最大 128 文字
		ワンポイント ● POP は、メールサーバーからメールを受信するための手順で「3」はそのバージョン番号。 これを利用したメールを受信するためのサーバーが POP3 サーバー。	
		SMTP サーバー	メールを送信するサーバーアドレスを登録します。 半角英数字最大 128 文字
		ワンポイント ● SMTP は、メールサーバーへメールを送信するための手段。これを利用したメールを送信するためのサーバーが SMTP サーバー。	
		メール アカウント	メールサーバーへログインするときのアカウント名を登録します。半角英数字最大 128 文字
		メール パスワード	メールサーバーへログインするときのパスワードを登録します。半角英数字最大 128 文字
		電子メール アドレス	電子メールの送受信用のアドレスを登録します。 半角英数字最大 128 文字
		送信者名	送信者の名前を登録します。
		再送信回数	メールの再送信回数を選択して登録します。 しない、1 ～ 9 回
		メール送信	する　：メール送信をするとき登録します。 しない：メール送信をしないとき登録します。
		「POP before SMTP」認証	する　：メール送信時に「POP before SMTP」での認証を行います。 しない：メール送信時に「POP before SMTP」での認証を行いません。
		メール送信の分割	登録されている複数のメールを分割して送信する場合に登録します。 最大送信件数：30,50,100,150,200,250,300,350,400,450,500 件 送信間隔時間：1 ～ 999 分

<table>
<tr><th>登録項目と内容</th><th colspan="3">登録値 (選択項目) とその意味</th></tr>
<tr><td rowspan="14">メール設定
メールサーバーに接続するときの条件を登録</td><td rowspan="14">受信設定</td><td colspan="2">する：メール受信するときに登録します。</td></tr>
<tr><td>回答方式</td><td>返信本文入力　：メールの回答方式が「返信本文入力」の場合に登録します。
回答別アドレス：メールの回答方式が「回答別アドレス」の場合に登録します。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">回答 1</td><td>アカウント：メールサーバー 1 へログインするときのアカウント名を登録します。半角英数字最大 128 文字</td></tr>
<tr><td>パスワード：メールサーバー 1 へログインするときのパスワードを登録します。半角英数字最大 128 文字</td></tr>
<tr><td rowspan="2">回答２</td><td>アカウント：メールサーバー２へログインするときのアカウント名を登録します。半角英数字最大 128 文字</td></tr>
<tr><td>パスワード：メールサーバー２へログインするときのパスワードを登録します。半角英数字最大 128 文字</td></tr>
<tr><td rowspan="2">回答３</td><td>アカウント：メールサーバー３へログインするときのアカウント名を登録します。半角英数字最大 128 文字</td></tr>
<tr><td>パスワード：メールサーバー３へログインするときのパスワードを登録します。半角英数字最大 128 文字</td></tr>
<tr><td rowspan="2">回答４</td><td>アカウント：メールサーバー４へログインするときのアカウント名を登録します。半角英数字最大 128 文字</td></tr>
<tr><td>パスワード：メールサーバー４へログインするときのパスワードを登録します。半角英数字最大 128 文字</td></tr>
<tr><td colspan="2">ワンポイント
● 回答 1 ～ 4 は、メール回答方式が回答別アドレスの時に使用します。</td></tr>
<tr><td>受信間隔時間</td><td>通知、着信動作中に定期的にメール受信を確認するための間隔時間を登録します。1 ～ 999 分</td></tr>
<tr><td>POP3 蓄積
メール削除</td><td>メール送信を開始するとき、POP3 サーバーに蓄積されたメールが有るときに削除「する」か「しない」かを登録します。
しない：POP3 サーバーに蓄積されたメールを削除しない場合に登録します。
する　：POP3 サーバーに蓄積されたメールを通知開始時に削除する場合に登録します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">しない：メール受信しないとき登録します。</td></tr>
</table>

登録項目と内容	登録値 (選択項目) とその意味	
パスワード設定 本体 (ARS-800/ARS-800F) のデータにアクセスするためのパスワード	パスワード設定項目	マスターパスワードを設定する項目 (通知起動操作、メッセージ録音・消去、メッセージ再生、通知結果確認、印刷、メモリーカード読み書き、通知先・内容確認、初期設定確認、本体初期登録、システム終了) を登録します。
	オペレータ	マスターパスワードで登録した項目をオペレータも許可する場合に登録します。
	パスワード	オペレータ用のパスワードとマスター用のパスワードを登録します。 数字で 8 桁まで
	ログイン用パスワード	LAN 接続するためのパスワードを登録します。
テスト発信設定 自動的に回線ごとの通知テストをする内容を登録	回線番号：装置 1（1 ～ 12）、装置 2（1 ～ 12）、装置 3（1 ～ 12） 電話番号：最大 20 桁 (0 ～ 9、＊ 、#、/< ポーズ >) 開始時刻：00:00 ～ 23:59 発信設定：する、しない 曜日設定：日、月、火、水、木、金、土	
	ワンポイント ● 発信先が話中、留守、トーキのときは、1 分間隔で 3 回まで繰り返しテスト発信を行います。 ● PBX の内線に接続しているとき、内線番号へのテスト発信はできません。	
リモコン ID 設定 リモコン通知機能を使うときのリモコン ID の登録	外部からリモコン操作ができる人の ID 番号を登録します。 ID 番号は、10 種類 (10 人分) 登録できます。 ID 番号　：　0 ～ 999999　6 桁以内 名前　　：　全角 9 桁	
ＬＡＮ接続設定	LAN 設定	する：LAN 設定するとき登録します。
	IP アドレス	本体用の IP アドレスを登録します。
	PC 用ポート番号	PC からデータを送受信するための PC 用ポート番号を登録します。
	ARS 用ポート番号	ARS からのデータを受け取るための ARS 用ポート番号を登録します。
	音声用ポート番号	音声を送受信するための音声用ポート番号を登録します。
	監視用ポート番号	制御用パソコンと本体との接続を確認するための監視用ポート番号を設定します。
	LAN 設定	しない：LAN 設定しないとき登録します。
システム設定	通知指定	通知方法を選択します。 指定しない、マニュアル、ワンタッチ、情報別、タイマー
	通知中結果印刷	通知中の結果を印字するときに登録します。 印字出力を開始する行数を登録します。(1 個人結果分 6 行)
	個人情報の表示項目設定	表示する個人情報の項目を登録します。 名前、所属名、ランク、ID 番号、電話、メール、ポケベル、住所、メモ
	情報ボタン色設定	情報ボタンの色を登録します。 OFF 時の色、設定済みの色、変更時の色
	ワンタッチボタン色設定	ワンタッチボタンの色を登録します。 OFF 時の色、ON 時の色

（2） 通知先登録

登録項目と内容	登録値 (選択項目) とその意味		
個人情報の登録 通知先の名前、電話番号など個人情報を登録します。	管理番号	管理用の番号を登録します。0 ～ 999999999 重複して使うことはできません。	
	名前	名前を登録します。全角 18 桁	
	住所	住所を登録します。全角 64 桁	
	所属名	所属名を登録します。全角 9 桁	
	ランク	呼び出しランクを選択します。 呼び出しランクの高い方から 1 ～ 5 段階及び「なし」があります。	
	ID 番号	個人を特定するための番号のことで、通知のとき本人確認に使用します。重複して使うことはできません。	
	電話 1,2,3	通知先の電話番号を 3 ヶ所まで登録できます。 最大 20 桁 (0 ～ 9,#, ＊ ,/< ポーズ 3 秒 >) 電話番号ごとに外線 / 内線の選択ができます。	
	メール 1,2	通知先のメールアドレスを 2 ヶ所まで登録できます。 半角英数字最大 128 桁	
	ポケベル	通知先のポケベル番号を登録します。 最大 20 桁 (0 ～ 9,#, ＊ ,/< ポーズ 3 秒 >) 外線 / 内線の選択ができます。 最大送信バイト数を登録します。	
	メモ	注意書き等のメモを登録します。全角 64 桁	
グループの登録 個人情報の登録で登録した通知先をグループに登録します。	グループ番号	管理用の番号を選択します。1 ～ 1000	
	グループ名	グループの名前を登録します。 全角 9 桁	
ワンタッチ登録 ワンタッチの登録ボタンにグループを割り当てます。	ワンタッチ番号	管理用の番号を選択します。1 ～ 60	
	ワンタッチ名	ワンタッチの名前を登録します。 全角 9 桁	
	通知情報	本人確認メッセージ	「本人確認メッセージ」に使用するメッセージを選択します。 1ch ～ 5ch
		情報メッセージ	「情報メッセージ」に使用するメッセージを選択します。 1ch ～ 68ch
		メールデータ番号	メールで送信するメールデータを選択します。 1 ～ 100
		ポケベルデータ番号	ポケベルに表示するポケベルデータを選択します。 1 ～ 100
	着信情報	本人確認メッセージ	着信時に使用する本人確認メッセージを選択します。 1ch ～ 5ch、通知 ch(通知情報で使用しているメッセージ)
		情報メッセージ	着信時に使用する情報メッセージを選択します。 1ch ～ 68ch、通知 ch(通知情報で使用しているメッセージ)
タイマー通知登録 タイマー通知するための曜日、時刻、ワンタッチを登録します。	タイマー番号	管理用の番号を選択します。1 ～ 10	
	タイマー名	タイマーの名前を登録します。 全角 9 桁	
	曜日、時刻設定	タイマー通知をおこなう曜日、開始時刻及び終了時刻を選択します。	
	人数制限	人数制限する場合に制限する人数を登録します。	

登録項目と内容	登録値 (選択項目) とその意味	
情報別通知の登録 情報ボタンにグループを割り当てます	情報番号	管理用の番号を選択します。1 ～ 6
	情報名	情報の名前を登録します。 半角英数字、全角かなが使えます。半角最大 18 桁
	通知先	通知先の名前を登録します。 半角英数字、全角かなが使えます。半角最大 18 桁

（3） 通知内容登録

登録項目と内容	登録値 (選択項目) とその意味		
メッセージ 録音・再生	メッセージ種別	メッセージ種別を選択します。	
	メッセージ番号	管理用の番号を選択します。 共通メッセージへのスキップボタンがあります。	
	メッセージ名	メッセージの名前を登録します。	
ポケベルデータ 登録	ポケベルデータ番号	管理用の番号を選択します。	
	ポケベルデータ名	ポケベルデータの名前を登録します。 全角 9 桁	
	ポケベルデータ内容	通知先がディスプレイポケットベルの場合、表示させたいメッセージに応じて作成し、登録します。 半角ｶﾅ英数字が使えます。半角最大 63 桁	
	添付項目	通知時刻	ポケベルデータ内容の先頭に通知開始時刻を挿入する場合に登録します。
メールデータ登録	メールデータ番号	管理用の番号を選択します。	
	メールデータ名	メールデータの名前を登録します。 全角 9 桁	
	SUBJECT	主題を登録します。メールを受信したとき「件名」欄に表示します。 全角 9 桁	
	メール本文	通知先がメールの場合、伝えたいメッセージに応じて作成して登録します。 全角 255 桁	
	添付項目	通知時刻	メールの本文中に通知開始時刻を挿入する場合に登録します。
	定型文編集	メール本文に追加する定型文を作成します。 全角 127 桁	

STOP お願い

● 通知データなどの登録値に環境依存文字を使用しないでください。通知結果などを印刷した場合、環境依存文字は正常に出力されません。

■ 最初に本ソフトを立ち上げる場合（LAN 制御機能の設定をする前に立ち上げる場合）

1 「スタート」→「すべてのプログラム」→「ARS-800 PC ソフト」の順にクリックします。

・しばらくすると「メニュー」画面になります。

● LAN 制御機能を使用しない「メニュー」画面は、手順２の画面になります。

● LAN 制御機能を使用しない場合は、手順２以降は必要ありません。

2 LAN 制御機能を使用する場合は、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。

・「設定・登録」画面になります。

3 ［**初期設定**］ボタンをクリックします。

・「設定・登録」画面になります。

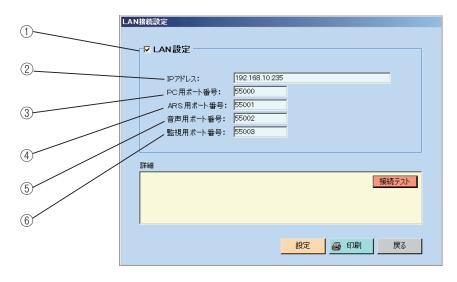
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、手順２の「メニュー」画面に戻ります。

初期設定：ARS-800 本体や PC システムの設定をします。

4 ［**LAN 接続設定**］ボタンをクリックします。

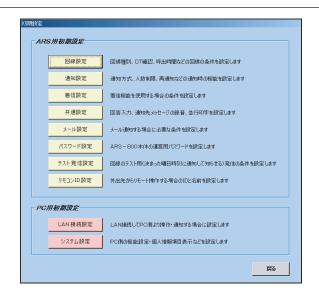
・「LAN 接続設定」の画面になります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、手順３の「設定・登録」画面に戻ります。

LAN 接続設定：制御用パソコンと本体を LAN 接続するために登録をします。

5 各種の設定項目を入力します。

① LAN 設定
　LAN 接続する場合は、チェックボックスに「✓」をつけます。
② IP アドレス
　インターネットやイントラネットなどの IP ネットワークに接続されたコンピュータ 1 台 1 台に割り振られた識別番号でネットワーク管理者から、本体に提供された IP アドレスを設定します。
③ PC 用ポート番号
　PC からデータを送受信するためネットワーク管理者から本体に提供された PC 用ポート番号を設定します。
④ ARS 用ポート番号
　ARS からのデータを受け取るためネットワーク管理者から本体に提供された ARS 用ポート番号を設定します。
⑤ 音声用ポート番号
　音声を送受信するためネットワーク管理者から本体に提供された音声用ポート番号を設定します。
⑥ 監視用ポート番号
　制御用パソコンと本体との接続を確認するためネットワーク管理者から本体に提供された監視用ポート番号を設定します。

・［**接続テスト**］ボタンをクリックすると詳細欄にテスト結果が表示されます。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、変更した内容を破棄して「初期設定」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「LAN 接続設定」の各項目が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）
・［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。

6　［**戻る**］ボタンをクリックします。
・「設定・登録」画面に戻ります。

7　［**戻る**］ボタンをクリックします。
・「メニュー」画面に戻ります。

8 ログインする場合は、「ログイン・ログアウト　ログイン」（P.33）に進みます。

■ 本ソフトの立ち上げ（LAN 制御機能を設定した場合）

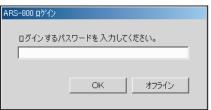
1 「スタート」→「すべてのプログラム」→「ARS-800 PC ソフト」の順にクリックします。

・「ARS-800 ログイン」画面になります。

2A ログイン状態で立ち上げる場合は、ログイン用パスワード(既定値：ARS-800＜半角英数＞)を入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・以下の画面が表示され、本体のデータが制御用パソコンに読み込まれます。

・読み込み終了後「メニュー」画面になります。

・既定値は変更できます。（パスワード設定 P.58）

3A

① ワンタッチ録音又はワンタッチメールして通知機能を使うときクリックします。

② 通知機能を使うときにクリックします。

③ 通知結果･集計機能を使うときにクリックします。

④ 設定・登録機能を使うときにクリックします。

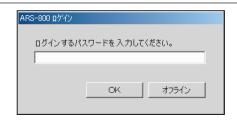
⑤ ファイル管理機能を使うときにクリックします。

⑥ 本ソフトを終了するときにクリックします。

⑦ ログインまたはログアウトするときにクリックします。

（LAN 接続設定がされてないときは、表示しません。）

（以下［**接続**］ボタンという。）

2B ログアウト状態で立ち上げる場合は、［**オフライン**］ボタンをクリックします。
・「メニュー」画面になります。

3B

① ［**ワンタッチ録音・メール**］ボタンは使用できません。
② ［**通知**］ボタンは使用できません。
③ 通知結果･集計機能を使うときにクリックします。
④ 設定・登録機能を使うときにクリックします。
⑤ ファイル管理機能を使うときにクリックします。
⑥ 本ソフトを終了するときにクリックします。
⑦ ログインまたはログアウトするときにクリックします。(LAN 接続設定がされてないときは、表示しません。)
(［**接続**］ボタン)

■ 運用の準備

● 最初に設定・登録機能を使って各種データを登録します。
● LAN 接続されていてログインした場合は、本体の各種データが制御用パソコンに読み込まれ、本体と制御用パソコンのデータは一致します。
● ログイン状態で制御用パソコンから各種データの登録・変更を行ったときは、登録・変更されたデータが本体に転送され、本体と制御用パソコンのデータは一致します。
● LAN 接続しない場合は、登録データを本体に読み込ませます。（取扱説明書「本体編」をご覧ください。）
読 み込ませるには、コンパクトフラッシュ (以下メモリーカードといいます。) にファイル管理機能を使用して、データをエクスポートします。
● 登録した電話番号やメールアドレスなどが間違いがなく入力されていて、確実に通知ができることを確認するため、テスト用のワンタッチボタンを作ることをおすすめします。

■ 本ソフトの終了

本ソフトの終了については、「ログインしている状態」で終了する場合と、「ログアウトしている状態」で終了する場合があります。

● ログインしている状態の場合

1 「メニュー」画面において、［**終了**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは、「パスワード確認」画面になります。
・パスワードを登録していないときは、「終了確認」画面になります。

2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3A 終了を選択し、［**OK**］ボタンをクリックすると、本ソフトが終了します。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

3B ログアウトを選択し、［**OK**］ボタンをクリックするとログアウト時の「メニュー」画面に戻ります。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ ログイン時に本体から読み込んだデータは一旦消去されます。

● ログアウトしている状態の場合

1 「メニュー」画面において、［**終了**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは、「パスワード確認」画面になります。
・パスワードを登録していないときは、手順３の画面になります。

2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 ● 登録内容が変更されている場合、登録内容を保存するかどうかの画面になります。
保存する場合は［**はい**］ボタンを、保存しない場合は［**いいえ**］ボタンをクリックします。
保存方法は、ファイル管理 (保存) の４項（P.175）を参照してください。

● 登録内容が変更されていない場合、「終了」を確認する画面になります。
［**はい**］ボタンをクリックすると、本ソフトが終了します。

■ ログイン

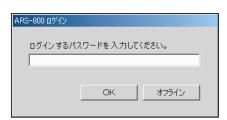
1 「メニュー」画面において、［**接続**］ボタンをクリックします。

2

● 登録内容が変更されている場合、登録内容を保存するかどうかの画面になります。
保存する場合は［**はい**］ボタンを、保存しない場合は［**いいえ**］ボタンをクリックします。
保存方法は、ファイル管理 (保存) の 4 項（P.175）を参照してください。

● 登録内容が変更されていない場合、「ARS-800 ログイン」画面になります。
ログイン用パスワード (既定値：ARS-800< 半角英数 >) を入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・以下の画面が表示され、本体のデータが制御用パソコンに読み込まれます。

・読み込み終了後「メニュー」画面になります。
・既定値は変更できます。（パスワード設定 P.58）

● 「メニュー」画面の［**ワンタッチ録音・メール**］［**通知**］ボタンが使用できるようになります。

● LAN 接続できなかった場合は

が表示されます。LAN 設定またはパスワードを確認してください。
ARS-800F の場合、本体初期登録のシルアル通信登録が「使用しない」以外のときこの表示になります。本体の設定を確認し、変更してください。

● 本体操作中の場合は

が表示されます。本体操作終了を待ってもう一度行ってください。

■ ログアウト

次の２通りの方法でログアウトすることができます。

●「メニュー」画面からログアウトする方法

1 「メニュー」画面において、［**接続**］ボタンをクリックします。

・「確認」画面になります。

2 ［**はい**］ボタンをクリックします。

※ ログイン時に本体から読み込んだデータは一旦消去されます。

※「メニュー」画面の［**ワンタッチ録音・メール**］［**通知**］ボタンが使用できなくなります。

●［終了］ボタンからログアウトする方法

1 「メニュー」画面において、［**終了**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは、「パスワード確認」画面になります。

・パスワードを登録していないときは、「終了確認」画面になります。

2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

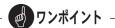
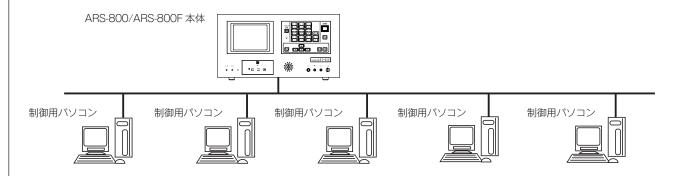
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 ログアウトを選択し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ ログイン時に本体から読み込んだデータは一旦消去されます。

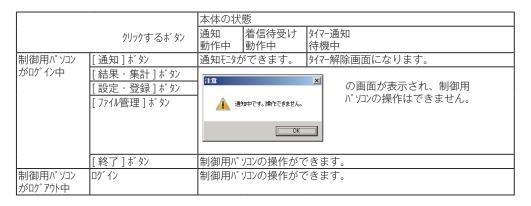
※ 「メニュー」画面の［**ワンタッチ録音・メール**］［**通知**］ボタンが使用できなくなります。

● LAN 接続されている制御用パソコン＜最大５台＞と本体（下図）は、それぞれの動作状況において、本体や制御用パソコンの操作が制限されます。制限される操作内容は、下記の表のようになります。

1. 本体が制御用パソコンより先に動作している場合の制御用パソコンの操作状況

ｸﾘｯｸするﾎﾞﾀﾝ		本体の状態					
		ﾒｯｾｰｼﾞ録音・消去画面	ﾒｯｾｰｼﾞ再生画面	通知結果確認画面	印刷画面	ﾒﾓﾘｰｶｰﾄﾞ読み／書き画面	ﾀｲﾏｰ通知設定画面
制御用ﾊﾟｿｺﾝがﾛｸﾞｲﾝ中	[通知] ﾎﾞﾀﾝ	注意 操作できません。 OK の画面が表示され、制御用ﾊﾟｿｺﾝの操作はできません。					
	[結果・集計] ﾎﾞﾀﾝ						
	[設定・登録] ﾎﾞﾀﾝ						
	[ファイル管理] ﾎﾞﾀﾝ						
	[終了] ﾎﾞﾀﾝ	制御用ﾊﾟｿｺﾝの操作ができます。					
制御用ﾊﾟｿｺﾝがﾛｸﾞｱｳﾄ中	ログイン	注意 ﾛｸﾞｲﾝできませんでした。ARS－800操作中です。 OK の画面が表示され、ログインできません。					

ｸﾘｯｸするﾎﾞﾀﾝ		本体の状態					
		通知先・内容確認画面	初期設定確認画面	本体初期登録画面	ｼｽﾃﾑ終了画面	待機画面	待機中
制御用ﾊﾟｿｺﾝがﾛｸﾞｲﾝ中	[通知] ﾎﾞﾀﾝ	注意 操作できません。 OK の画面が表示され、制御用ﾊﾟｿｺﾝの操作はできません。				制御用ﾊﾟｿｺﾝの操作ができます。	
	[結果・集計] ﾎﾞﾀﾝ						
	[設定・登録] ﾎﾞﾀﾝ						
	[ファイル管理] ﾎﾞﾀﾝ						
	[終了] ﾎﾞﾀﾝ	制御用ﾊﾟｿｺﾝの操作ができます。					
制御用ﾊﾟｿｺﾝがﾛｸﾞｱｳﾄ中	ログイン	注意 ﾛｸﾞｲﾝできませんでした。ARS－800操作中です。 OK の画面が表示され、ログインできません。					

	ｸﾘｯｸするﾎﾞﾀﾝ	本体の状態 ﾃｽﾄ 発信中	内部ﾃﾞｰﾀ 処理中	ﾘﾓｺﾝ 操作中	本体 操作中	ﾃﾚｶﾞｲﾄﾞ 録音中	ｼｽﾃﾑ 終了中	本体 登録中	OSB 操作中
制御用ﾊﾟｿｺﾝ がﾛｸﾞｲﾝ中	[通知] ﾎﾞﾀﾝ	ﾃｽﾄ発信が停止されます。	注意 操作できません。 OK の画面が表示され、制御用ﾊﾟｿｺﾝの操作ができません。						
	[結果・集計] ﾎﾞﾀﾝ	注意 ARS−800操作中です。操作できません。 OK の画面が表示され、制御用ﾊﾟｿｺﾝの操作はできません。							
	[設定・登録] ﾎﾞﾀﾝ								
	[ﾌｧｲﾙ管理] ﾎﾞﾀﾝ								
	[終了] ﾎﾞﾀﾝ	御用ﾊﾟｿｺﾝの操作ができます。							
制御用ﾊﾟｿｺﾝ がﾛｸﾞｱｳﾄ中	ﾛｸﾞｲﾝ	注意 ﾛｸﾞｲﾝできませんでした。ARS−800操作中です。 OK の画面が表示され、ログインできません。							

＊「本体操作中」とは、「メッセージ再生」「通知結果確認」「印刷」「タイマー通知設定」「通知先・内容確認」「初期設定確認」「本体初期登録」の各画面での操作中のことです。
＊「システム終了中」とは、「システム終了」画面の一連の操作中のことです。
＊「本体登録中」とは、「メモリーカード読み / 書き」の各画面での操作中のことです。

	ｸﾘｯｸするﾎﾞﾀﾝ	本体の状態 通知 動作中	着信待受け 動作中	ﾀｲﾏｰ通知 待機中
制御用ﾊﾟｿｺﾝ がﾛｸﾞｲﾝ中	[通知] ﾎﾞﾀﾝ	通知ﾓﾆﾀができます。		ﾀｲﾏｰ解除画面になります。
	[結果・集計] ﾎﾞﾀﾝ	注意 通知中です。操作できません。 OK の画面が表示され、制御用ﾊﾟｿｺﾝの操作はできません。		
	[設定・登録] ﾎﾞﾀﾝ			
	[ﾌｧｲﾙ管理] ﾎﾞﾀﾝ			
	[終了] ﾎﾞﾀﾝ	制御用ﾊﾟｿｺﾝの操作ができます。		
制御用ﾊﾟｿｺﾝ がﾛｸﾞｱｳﾄ中	ﾛｸﾞｲﾝ	制御用ﾊﾟｿｺﾝの操作ができます。		

＊「操作できません」の画面が表示された場合は、前頁や上記の状態が考えられますので、本体の動作状態を確認の上、再度操作願います。

2. 制御用パソコン同士での操作状況

後操作の制御用パソコン クリックするボタン		先に操作した制御用パソコンでクリックしたボタン [ワンタッチ]または[通知]ボタン 通知前操作中	通知開始後	[設定・登録]ボタン	[ファイル管理]ボタン
制御用パソコンがログイン中	[通知]ボタン	注意 ログインされたPCで設定変更しています。操作できません。 OK の画面が表示され、制御用パソコンの操作はできません。	後操作の制御用パソコンの操作ができます。	注意 ログインされたPCで設定変更しています。操作できません。 OK の画面が表示され、制御用パソコンの操作はできません。	
	[設定・登録]ボタン		注意 通知中です。操作できません。 OK の画面が表示され、制御用パソコンの操作はできません。		
	[ファイル管理]ボタン				
	[結果・集計]ボタン	注意 操作できません。 OK の画面が表示され、制御用パソコンの操作はできません。			
	[終了]ボタン	制御用パソコンの操作ができます。			
制御用パソコンがログアウト中	ログイン	注意 ログインできませんでした。ARS-800操作中です。 OK の画面が表示され、ログインできません。	後操作の制御用パソコンの操作ができます。	注意 ログインできませんでした。ARS-800操作中です。 OK の画面が表示され、ログインできません。	

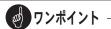
後操作の制御用パソコン クリックするボタン		先に操作した制御用パソコンでクリックしたボタン [結果・集計]ボタン	[終了]ボタン	ログイン中の制御用パソコンが待機中
制御用パソコンがログイン中	[通知]ボタン	後操作の制御用パソコンの操作ができます。		
	[結果・集計]ボタン			
	[設定・登録]ボタン			
	[ファイル管理]ボタン			
	[終了]ボタン			
制御用パソコンがログアウト中	ログイン			

＊「操作できません」の画面が表示された場合は、上記の状態が考えられますので、他の制御用パソコンの動作状態を確認の上、再度操作願います。

● 本体及びログインしている制御用パソコンの回線モニタは、いずれか 1 ヶ所のみでモニタできます。
すでにモニタしている本体と制御用パソコンが有る場合は、

を表示します。

● 通知動作中は、本体及びすべての制御用パソコンで、「通知モニタ」、「ワンタッチ通知の追加」、「通知停止」の操作ができます。

3. 制御用パソコンが本体より先に動作している場合の操作状況は、取扱説明書「本体編」を参照してください。

● 本体動作時及び他の制御用パソコン操作時の「メニュー」画面表示
本体動作時及び他の制御用パソコン操作時は「メニュー」画面の①の部分が下記の表示になります。

・待機時・・・「待機中」

・「メッセージ録音・消去」「メッセージ再生」「通知結果確認」「印刷」「通知先・内容確認」「初期設定確認」「本体初期登録」の操作中、確認中・・・「本体操作・確認中」

ARS-800 本体操作･確認中

・テスト発信中・・・「テスト発信中」

ARS-800 テスト発信中

・タイマー通知待機中・・・「タイマー通知待機中」

ARS-800 タイマー通知待機中

・通知動作中・・・「通知動作中」

ARS-800 通知動作中

・通話終了中・・・「通話終了待ち」

ARS-800 通話終了待ち

・通知終了中・・・「通知終了待ち」

ARS-800 通知終了待ち

・システム終了中・・・「システム終了」

ARS-800 システム終了

・リモコン操作・・・「リモコン中」

ARS-800 リモコン操作中

・本体が処理中 ･･･「処理中」

ARS-800	処理中

・他の制御用パソコンがログイン中 ･･･「処理中」

ARS-800	PCログイン中

・外部ワンタッチスイッチボックス「ARS-800 OSB」の操作中 ･･･「OSB 操作中」

ARS-800	OSB操作中

・他の制御用パソコンが「設定・登録」「ファイル管理」の画面表示中 ･･･「PC 登録中」

ARS-800	PC登録中

・他の制御用パソコンが通知前の操作中 ･･･「PC 操作中」

ARS-800	PC操作中

・他の制御用パソコンが登録を更新中 ･･･「ARS 登録内容更新中」

ARS-800	ARS登録内容更新中

・本体で「メモリーカードの読み / 書き」操作中 ･･･「ARS 登録中」

ARS-800	ARS登録中

・本体が着信待受中 ･･･「着信動作中」

ARS-800	着信動作中

・テレガイドリモート録音 ･･･「テレガイド録音中」(ARS-800F のみ)

ARS-800	テレガイド録音中

・ダイレクト通知中 ･･･「ダイレクト通知中」(ARS-800F のみ)

ARS-800	ダイレクト通知中

ご注意

● 「ログイン」や「結果・集計」で本体から読み込まれたデータは、保存せずにログアウトしたとき消去されます。
● 制御用パソコンでログオフ時に作成したデータは、そのまま、ログインしたとき、本体のデータに書き換えられます。

第2章

設定・登録

設定・登録

■ ARS 用初期設定

ARS-800/ARS-800F 本体の設定をおこないます。

1 「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。

・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 ［**初期設定**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときは「初期設定」画面になります。
・ログイン状態で設定変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に設定変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

【「設定・登録」画面】

初期設定：ARS-800 本体や PC システムの設定をします。

3 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・「初期設定」画面になります。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 設定する項目のボタンをクリックします。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

【「初期設定」画面】

No	項目	説明	参照ページ
1)	回線設定	本体に接続する電話回線の種類を電話回線ごとに登録します。又、全ての回線に共通する条件を登録します。	P.44
2)	通知設定	通知のときのメッセージを流す条件や、人数制限の条件などを登録します。	P.46
3)	着信設定	着信応答のときのメッセージを流す条件などを登録します。	P.49
4)	共通設定	通知・着信に共通する条件を登録します。	P.51
5)	メール設定	メールサーバーに接続するときの条件を登録します。	P.53
6)	パスワード設定	ログイン用のパスワード及び本体の運営用のパスワードを登録します。	P.58
7)	テスト発信設定	テスト発信する電話番号などを登録します。	P.59
8)	リモコン ID 設定	外部からリモコン操作するための ID 番号を登録します。	P.60

● 回線設定

「初期設定」画面で［**回線設定**］ボタンをクリックすると、「回線設定」画面になります。
装置 2、装置 3 は、連結接続されている場合に設定できます。

【「回線設定」画面】

① **回線種別選択**

回線ごとに次の条件を選択して、登録します。（4 回線ラインボードが装着されている回線に登録できます。）

・未 ･･････････ 回線を収容しない場合、または使用しない場合。
・外線 DP ･････ 外線 (ダイヤル回線) を収容します。
・外線 PB ･････ 外線 (プッシュ回線) を収容します。
・内線 DP ･････ PBX 内線 (ダイヤル回線) を収容します。
・内線 PB ･････ PBX 内線 (プッシュ回線) を収容します。
・着信 ･･･････ 着信応答用として使用する回線を収容します。
・着信 ND ･････ 着信応答用としてナンバーディスプレイ回線を収容します。
・リモコン ･････ リモコン着信用として使用する回線を収容します。
1 回線だけ登録できます。
連結接続の場合は、装置 1 のみ登録できます。

ワンポイント

● 着信に設定した回線は、着信応答専用回線となり、通知のための発信動作はしません。

② **DT 確認**

ダイヤル開始の条件を選択して登録します。

・ダイヤルトーン ････ 回線閉塞し、ダイヤルトーン検出後、すぐにダイヤルを開始します。
・3.5 秒ポーズ ･･････ 回線閉塞し、3.5 秒後にダイヤルを開始します。

ワンポイント

● PBX 内線と接続しているときは、内線のダイヤルトーンを確認せずに 3.5 秒後に外線発信番号をダイヤルします。
外線と接続したとき、「DT 確認」の設定に従います。

③ 呼出時間
ダイヤルが終わってから通知先を呼び出している最大時間を登録します。
10 ～ 60 秒

ご注意
呼出時間の設定があまり短いときは、携帯電話がトーキ時、トーキ判定 (回線からのトーキ案内音声を検出するに登録してある場合) しない場合があります。

④ 着信ベル回数
何回のベルで応答させるか、ベル回数を登録します。
1 ～ 99 回

⑤ 通知後回線保留時間
情報メッセージを設定した回数だけ送出してから電話を切るまでの最大時間を登録します。
また、通知先メッセージ録音機能を使用する場合は、用件の録音時間になります。
0 ～ 99 秒

⑥ トーキ判定
回線からのトーキ案内音声を検出するかしないかを選択します。
ただし、相手応答判定が「回線リバース」のときのみトーキを検出することができます。

⑦ リモコン回線着信ベル回数
リモコン回線で何回のベルで応答させるか、ベル回数を登録します。
1 ～ 99 回

⑧ PBX 発信
PBX の内線側に ARS-800/ARS-800F 本体を接続する場合に、チェックボックスに「✓」をつけます。
PBX 内線の接続でも外線発信番号が必要でない場合はチェックの必要はありません。
PBX 発信に「✓」をつけた場合、外線発信番号を 1 桁から 4 桁 (0 ～ 9, ＃ , ＊) で登録します。

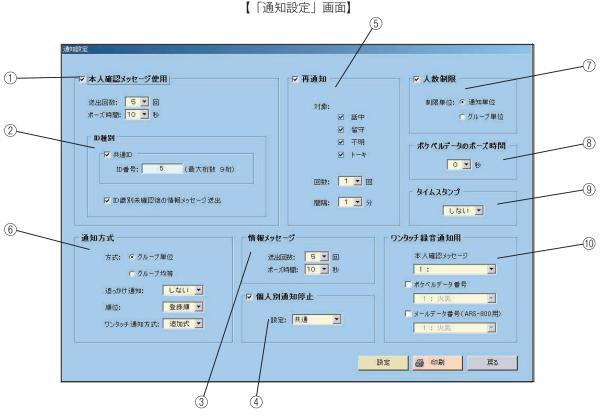
⑨ 外線相手応答判定
外線接続回線 (外線 DP または外線 PB) の相手応答条件を選択し登録します。
・回線リバース ･･･ 回線リバースで検出します。
・自動音声出力 ･･･ 相手応答にかかわらず設定した時間後自動的に音声を送出します。
自動音声出力時間 ･･･ ダイヤル終了後自動的に音声を送出するまでの時間を登録します。
0 ～ 99 秒
・音声検出 ･･･････ 相手からの音声を検出します。

⑩ 内線相手応答判定
内線接続回線 (内線 DP または内線 PB) の相手応答条件を選択し登録します。
・回線リバース ･･･ 回線リバースで検出します。
・自動音声出力 ･･･ 相手応答にかかわらず設定した時間後自動的に音声を送出します。
自動音声出力時間 ･･･ ダイヤル終了後自動的に音声を送出するまでの時間を登録します。
0 秒から 99 秒
・音声検出 ･･･････ 相手からの音声を検出します。

・［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
変更した内容は、無効になります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「回線設定」の各項目が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● 通知設定

「初期設定」画面で［**通知設定**］ボタンをクリックすると、「通知設定」画面になります。

【「通知設定」画面】

① **本人確認メッセージ使用**

本人確認メッセージを送出して、本人の確認が必要な場合に、チェックボックスに「 ✓」をつけます。
本人確認メッセージ使用に「✓」をつけた場合

・**送出回数**
本人確認メッセージを送出する回数を選択して登録します。
1 ～ 9 回

・**ポーズ時間**
本人確認メッセージを繰返し送出する場合の間隔を選択して登録します。ID 入力の待ち時間にもなります。
0 ～ 10 秒

② **ID 種別**

・**共通 ID**
本人確認メッセージ送出後、共通の ID 番号をダイヤルすることにより本人とみなし、情報メッセージを送出する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。
個別の ID 番号を使用する場合は、チェックはつけません。
○ ID 番号 ･･･0 ～ 999999999

・**ID 識別未確認後の情報メッセージ送出**
ID 番号の入力ミスや未入力などで本人と確認できなくても、情報メッセージを送出する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

③ **情報メッセージ**

・**送出回数**
情報メッセージを送出する回数を登録します。
1 ～ 9 回

・**ポーズ時間**
情報メッセージを繰返し送出する場合の間隔を選択して登録します。回答入力の待ち時間にもなります。
0 ～ 10 秒

④ 個人別通知停止

「個人情報登録」(P.67 参照) または「グループ登録の個人情報選択」(P.74 参照) で個人別通知停止を設定した対象者を通知停止にする場合に、チェックボックスに「✓」をつけます。
停止の設定を共通にするかグループ単位にするかを選択します。
○ 共通 ･･････････ 設定した対象者を全てのグループにまたがって停止します。
○ グループ単位 ･･･ 設定グループ内でのみ対象者の通知を停止します。

⑤ 再通知

応答しなかった通知先、通知結果が不明及びトーキへ再通知する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

・対象

再通知の対象とする結果を選択します。
○ 話中　：通知結果が「話中」の通知先へ再通知する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。
○ 留守　：通知結果が「留守」の通知先へ再通知する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。
○ 不明　：通知結果が「不明」(情報未) または「回答不明」の通知先へ再通知する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。
○ トーキ：通知結果が「トーキ」の通知先へ再通知する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

・回数

再通知をする回数を登録します。
１～９回

・間隔

再通知をする間隔を登録します。
１～９分

⑥ 通知方式

・方式

通知方式を選択します。
○ グループ単位 ･･･ グループ単位で通知するとき選択します。
○ グループ均等 ･･･ グループ均等で通知するとき選択します。

・追っかけ通知

追っかけ通知をするかしないかを選択します。
再通知対象にチェックが入っている結果に対して追っかけ通知を行います。
（再通知を行わずに追っかけ通知のみで使用する場合には、再通知対象にチェックをしたあと、再通知のチェックをはずしてください。）

・順位

通知順位を登録します。
○ 登録順 ･････ グループ・ワンタッチ内の登録順に検索して通知します。
○ ランク順 ･･･ グループ内の優先の高いランクを登録順に検索して通知します。

・ワンタッチ通知方式

通知動作中にワンタッチボタンを押したときの通知方式を登録します。
○ 追加式 ･････ 通知先のみが追加され、通知中の情報内容を通知します。
○ ボタン別 ･･･ そのボタンに割り付けられた情報内容を通知します。

⑦ 人数制限

人数制限対象とした回答が設定人数になると、通知を停止させる場合にチェックボックスに「 ✓」をつけます。

・制限単位

呼出し人数を制限するときに、通知単位で制限するか、グループ単位で制限するかを選択します。
○ 通知単位 ･･･････ 通知する全グループを対象とします。
○ グループ単位 ･･･ グループ単位ごとを対象とします。

ワンポイント

● 各グループに設定した制限人数は、「制限単位の変更」、「個人別停止の設定・解除」、「個人別通知停止の共通・グループ単位の変更」で解除されます。
再度、グループ単位で人数制限を行いたい場合は、もう一度、各グループごとに制限する人数を設定してください。

⑧ ポケベルデータのポーズ時間

ポケベル機能を使用する場合の設定で、通知時に相手先応答からポケベルデータを送出し始めるポーズ時間を設定します。

0 ～ 99 秒

⑨ タイムスタンプ

通知開始日時を情報メッセージの前に送出するかしないかを選択して登録します。

⑩ ワンタッチ録音通知用

・ 本人確認メッセージ ‥‥‥ 使用する本人確認メッセージを選択して登録します。
1ch ～ 5ch

・ ポケベルデータ番号 ‥‥‥ ワンタッチ録音通知でポケベルへの通知も行う場合に、チェックボックスに「✓」をつけます。
使用するポケベルデータを登録します。
1 ～ 100

・ メールデータ番号 ‥‥‥‥ 本体にてワンタッチ録音通知でメールへの通知も行う場合に、チェックボックスに「✓」をつけます。
使用するメールデータを登録します。
1 ～ 100

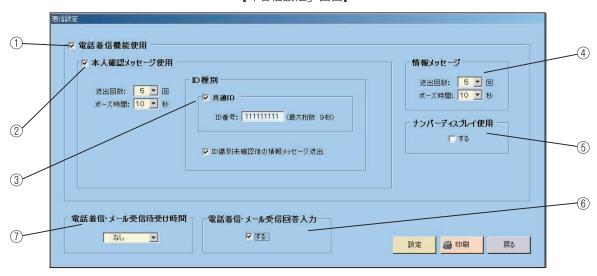
・［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
変更した内容は、無効になります。

・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「通知設定」の各項目が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● 着信設定

「初期設定」画面で［**着信設定**］ボタンをクリックすると、「着信設定」画面になります。

【「着信設定」画面】

① **電話着信機能使用**

電話着信機能を使用する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

② **本人確認メッセージ使用**

本人確認メッセージを送出して、本人の確認が必要な場合に、チェックボックスに「✓」をつけます。
（本人確認がない場合、通知結果で電話着信は、相手未確認着信として集計されます。「着信 ND」回線使用の場合は、個人と判別します。）

本人確認メッセージ使用に「✓」をつけた場合

・**送出回数**

本人確認メッセージを送出する回数を登録します。

1 ～ 9 回

・**ポーズ時間**

本人確認メッセージを繰返し送出する場合の間隔を登録します。ID 入力の待ち時間にもなります。

0 ～ 10 秒

③ **ID 種別**

・**共通 ID**

本人確認メッセージ後、共通の ID 番号をダイヤルすることにより本人とみなし、情報メッセージを送出する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

（「✓」をつけると、個人の判別は、できません。「着信 ND」回線使用の場合は、個人と判別します。）

○ ID 番号 ･･･0 ～ 999999999

個別の ID 番号を使用する場合、チェックはつけません。

・**ID 識別未確認後の情報メッセージ送出**

ID 番号の入力ミスや未入力などで本人と確認できなくても、情報メッセージを送出する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

④ **情報メッセージ**

・**送出回数**
情報メッセージを送出する回数を登録します。
1 ～ 9 回

・**ポーズ時間**
情報メッセージを繰返し送出する場合の間隔を選択して登録します。回答入力の待ち時間にもなります。
0 ～ 10 秒

⑤ **ナンバーディスプレイ使用**
ナンバーディスプレイ機能を使用する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

⑥ **電話着信・メール受信回答入力**
共通設定で回答入力を「する」にした場合チェックボックスが有効になります。
電話着信・メール受信で回答する場合に、チェックボックスに「✓」をつけます。

⑦ **電話着信・メール受信待受け時間**
通知が終了してから電話着信及びメールを受け付ける時間を登録します。
なし (通知中のみ)、10 分、30 分、1 ～ 24 時間、無制限

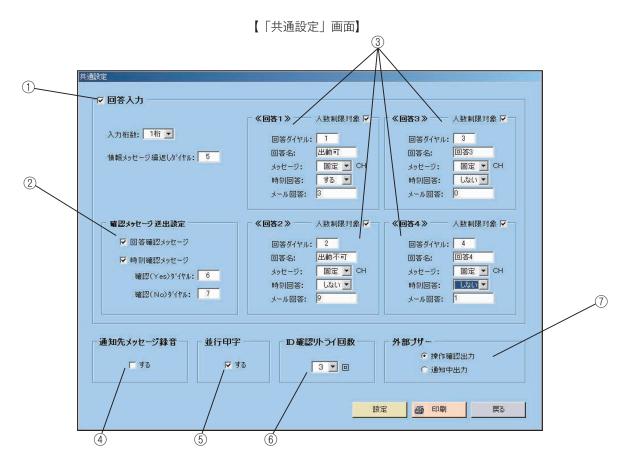
ワンポイント

● ナンバーディスプレイ機能
ナンバーディスプレイ回線で着信して取得した電話番号情報と、通知した (または通知する) 電話番号が一致した場合に本人確認を省略する機能です。

・［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
変更した内容は、無効になります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「着信設定」の各項目が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● 共通設定

「初期設定」画面で［**共通設定**］ボタンをクリックすると、「共通設定」画面になります。

【「共通設定」画面】

① **回答入力**

発信応答、着信応答、メール受信の回答を有効にする場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

・**入力桁数**

回答のダイヤル桁数を選択し、登録します。

1 桁又は 2 桁

・**情報メッセージ繰返しダイヤル**

もう一度情報メッセージを聞きたいときダイヤルする番号を登録します。

0 ～ 9, # , ＊

② **確認メッセージ送出設定**

・回答確認メッセージ ‥‥‥ 回答を確認するメッセージを送出する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

・時刻確認メッセージ ‥‥‥ 時刻を確認するメッセージを送出する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

○ 確認 (Yes) ダイヤル ‥‥ 回答確認及び時刻確認メッセージに対する回答が YES のときにダイヤルする番号を登録します。0 ～ 9, # , ＊

○ 確認 (No) ダイヤル ‥‥‥ 回答確認及び時刻確認メッセージに対する回答が NO のときにダイヤルする番号を登録します。0 ～ 9, # , ＊

③ **回答 1,2,3,4**

通知先の意志を確認するときに最大 4 種類の選択肢を使うことができます。それぞれ以下のように条件を登録します。

・**回答ダイヤル**
回答に割当てるダイヤルを登録します。

・**回答名**
回答結果を表示するときのタイトルです。全角で 4 文字、半角で 8 文字登録できます。

・**メッセージ**
回答が選択された後に送出されるメッセージを登録します。固定メッセージと任意録音できる 6 種類のメッセージから選択できます。

・**時刻回答**
出動予定時刻などの時刻回答をするかしないかを選択し、登録します。

・**メール回答（回答方式が「返信本文入力方式」の場合に使用します。）**
メール回答する場合の回答入力内容を登録します。半角最大 8 桁、全角かな・漢字、半角英数字
（半角ｶﾅは使用できません。）

・**人数制限対象**
人数制限対象とする場合にチェックボックスに「✓」をつけます。
回答 1 ～ 4 の全てに「✓」がついていない場合は、人数制限は無効となります。

④ **通知先メッセージ録音**

電話通知で情報を伝えた後及び回答入力、時刻入力の後、通知先のメッセージを「通話録音装置 VR シリーズ」に録音する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

ワンポイント

● 通知先メッセージ録音の録音時間は、通知先が受話器を下ろすかまたは、初期登録の「回線設定　通知後回線保留時間」で登録した時間以内です。
● ポケベルの呼出しおよびメール通知のときは、相手メッセージを録音できません。

⑤ **並行印字**

通知中、1 個別の通知が終了するごとに本体に接続したプリンタに通知結果を印字させる場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

⑥ **ID 確認リトライ回数**

ID 番号が一致しない場合に再入力するための回数を登録します。
1 ～ 9 回

⑦ **外部ブザー**

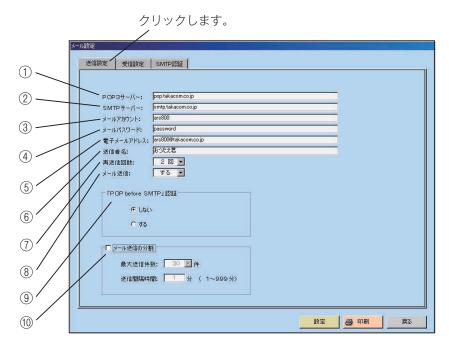
外部ブザー端子への出力条件を選択して登録します。
・操作確認出力 ･･･ 通知開始・終了時及び追加時にワンショット信号を出力します。
・通知中出力 ･････ 通知中メーク信号を出力します。

・［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
変更した内容は、無効になります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「共通設定」の各項目が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● メール設定

「初期設定」画面で［**メール設定**］ボタンをクリックすると、「メール設定」画面になります。
メールをご利用にならないときは、登録の必要はありません。

（1）送信設定

【「メール設定」画面】

① **POP3 サーバー**
　メールを受信するサーバーアドレスを登録します。半角英数字最大 128 文字

② **SMTP サーバー**
　メールを送信するサーバーアドレスを登録します。半角英数字最大 128 文字

③ **メールアカウント**
　メールサーバーへログインするときのアカウント名を登録します。半角英数字最大 128 文字

④ **メールパスワード**
　メールサーバーにログインするときのパスワードを登録します。半角英数字最大 128 文字

⑤ **電子メールアドレス**
　電子メールの送受信用のアドレスを登録します。半角英数字最大 128 文字

⑥ **送信者名**
　送信者の名前を登録します。半角英数字最大 128 文字（半角ｶﾅは使用できません。）

⑦ **再送信回数**
　メール送信時にメールサーバーに届かなかった場合に、メールの再送信回数を選択して登録します。
　設定範囲：しない、１～９回

⑧ **メール送信**
　メール送信機能を「使用する」か「使用しない」かを選択して登録します。

⑨ **POP before SMTP 認証**
　POP before SMTP 認証を「使用する」か「使用しない」かを選択してチェックします。

⑩ メール送信の分割

迷惑メール対策で、プロバイダによって一度に大量のメールを送信できない場合などに、登録されているメールを分割して送信することができます。

登録されているメールを分割して送信する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

・最大送信件数
　メールを連続して送信する場合の最大件数を選択して登録します。
　設定範囲：30,50 ～ 500 件

・送信間隔時間
　メールを最大件数送信した後、次に最大件数送信するまでの間隔を登録します。
　設定範囲： 1 ～ 999 分

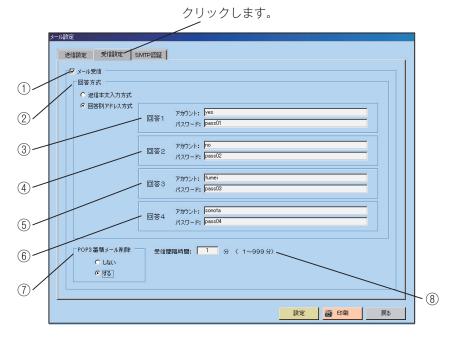
ワンポイント

● POP3 サーバー
POP3 はメールサーバーからメールを受信するための手順で、「3」はそのバージョン番号、これを利用したメールを受信するためのサーバーが POP3 サーバー。

● SMTP サーバー
SMTP は、メールサーバーへメールを送信するための手段。これを利用したメールを送信するためのサーバーが SMTP サーバー。

● POP before SMTP 認証
迷惑メールの中継を禁止する目的で導入された機能で、メール送信前に POP 認証を行うことにより、正規のユーザーかどうかをサーバーが確認し、これによりメールサーバーが迷惑メールの中継などに悪用されないよう防止することができます。

（2）受信設定

【[受信設定タブ] クリック時の「メール設定」画面】

① メール受信

メール受信する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

② 回答方式

メールの回答方式が「返信本文入力」か「回答別アドレス」かを選択してチェックします。

③ 回答１
・アカウント
メールサーバー１へログインするときのアカウント名を登録します。半角英数字最大 128 文字
・パスワード
メールサーバー１へログインするときのパスワードを登録します。半角英数字最大 128 文字

④ 回答２
・アカウント
メールサーバー２へログインするときのアカウント名を登録します。半角英数字最大 128 文字
・パスワード
メールサーバー２へログインするときのパスワードを登録します。半角英数字最大 128 文字

⑤ 回答３
・アカウント
メールサーバー３へログインするときのアカウント名を登録します。半角英数字最大 128 文字
・パスワード
メールサーバー３へログインするときのパスワードを登録します。半角英数字最大 128 文字

⑥ 回答４
・アカウント
メールサーバー４へログインするときのアカウント名を登録します。半角英数字最大 128 文字
・パスワード
メールサーバー４へログインするときのパスワードを登録します。半角英数字最大 128 文字

⑦ POP3 蓄積メール削除
新しくメールを送受信するときに、POP3 サーバーに蓄積された未受信のメールを「削除する」か「削除しない」かを選択してチェックします。

⑧ 受信間隔時間
メールを受信する間隔を登録します。
設定範囲： 1 ～ 999 分

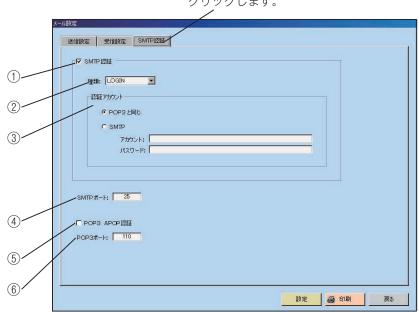
ワンポイント

● 返信本文入力方式
回答内容によって、あらかじめ「共通設定 回答入力のメール回答」で決めてある文字を返信メールの本文 1 桁目に入力する方式
● 回答別アドレス方式
回答内容によって、あらかじめ「メール設定 受信設定」で決めてあるアドレスに送信する方式で、回答１から４が共通設定の回答１から４に対応します。
●「返信本文入力方式」の場合、③回答１から⑥ 回答４はマスクされ、入力の必要がありません。
●「返信本文入力方式」では、受信メールは、送信設定のメールアドレスに返信されます。

・［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
変更した内容は、無効になります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「メール設定」の各項目が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

（3）SMTP 認証

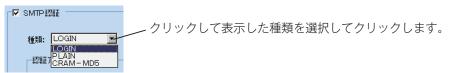
【[SMTP 認証タブ] クリック時の「メール設定」画面】

クリックします。

① SMTP 認証

メールを送信するときに、SMTP 認証が必要な場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

② 種類

SMTP 認証の種類を選択します。

［LOGIN ／ PLAIN ／ CRAM-MD5］から、SMTP サーバーに合わせて設定してください。

③ 認証アカウント

・POP3 と同じ

認証アカウント（アカウント名、パスワード）を POP3 と同じにするときにチェックします。

・SMTP

SMTP 認証用のアカウントを使用するときにチェックして、アカウント名とパスワードを登録します。

④ SMTP ポート

ポート番号を登録します。（通常は 25 番です。）

⑤ POP3 APOP 認証

POP3 に APOP を使用するときにチェックします。

⑥ POP3 ポート

ポート番号を登録します。（通常は 110 番です。）

ワンポイント

● SMTP 認証

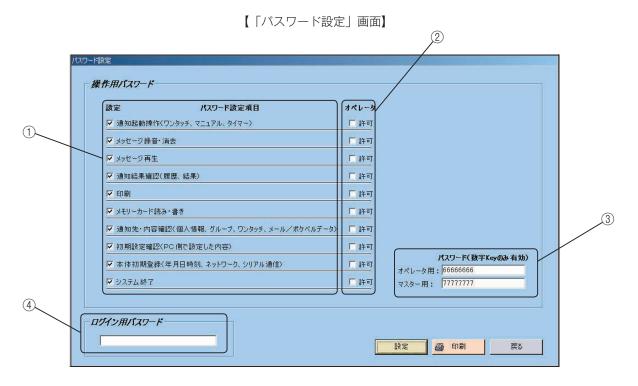
迷惑メールの中継を禁止する目的で導入された機能で、SMTP サーバーに対してアカウント名とパスワードでログインすることにより、正規のユーザーかどうかをサーバーが確認し、これによりメールサーバーが迷惑メールの中継などに悪用されないよう防止することができます。

● SMTP 認証の種類や認証アカウント（アカウント名、パスワード）などは、ネットワーク管理者にご確認ください。

- ［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。
- ［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
  変更した内容は、無効になります。
- ［**印刷**］ボタンをクリックすると、「メール設定」の各項目が印刷できます。
  （詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

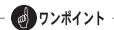
● パスワード設定

「初期設定」画面で［**パスワード設定**］ボタンをクリックすると、「パスワード設定」画面になります。
本体を操作するためのパスワードを登録します。各種機能を使用するときに、ここで登録したパスワードをチェックします。パスワード設定項目を選択することにより、その機能が使用できるかどうかが決まります。
パスワードを登録しないと、すべての画面を制限なしで操作することができます。

【「パスワード設定」画面】

① **設定**
パスワードを設定をする項目のチェックボックスに「✓」をつけます。

② **オペレータ**
① 項で選択した項目をオペレータも許可する場合にチェックボックスに「✓」をつけます。

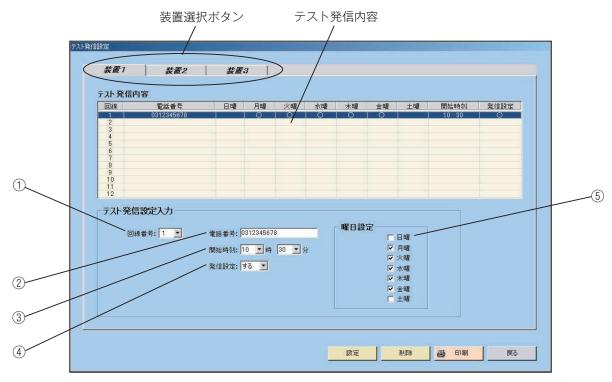
③ **パスワード**
オペレータ用のパスワードとマスター用のパスワードを入力します。
半角数字最大８桁

④ **ログイン用パスワード**
LAN 接続するためのパスワードを入力します。
半角英数字最大 20 桁
既定値は、「ARS-800」となっています。

● マスター用パスワードはすべての設定項目が操作できます。

- ［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。
- ［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
  変更した内容は、無効になります。
- ［**印刷**］ボタンをクリックすると、「パスワード設定」の各項目が印刷できます。
  （詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● テスト発信設定

「初期設定」画面で［**テスト発信設定**］ボタンをクリックすると、「テスト発信設定」画面になります。

【「テスト発信設定」画面】

◆ テスト発信設定入力

① 回線番号

テスト発信する回線番号を選択します。
装置 2、装置 3 を連結して使用している場合は、装置選択ボタンで切り替えて各装置の回線番号にも電話番号を入力します。

② 電話番号

テスト発信で通知する通知先電話番号を入力します。
最大 20 桁 (0 ～ 9、＊ 、#、/< ポーズ >)

③ 開始時刻

テスト発信を開始する時刻の時分を選択します。
設定範囲：00 時 00 分～ 23 時 59 分

④ 発信設定

テスト発信するかしないかを選択します。

⑤ 曜日設定

テスト発信する曜日を選択し、チェックボックスに「✓」をつけます。

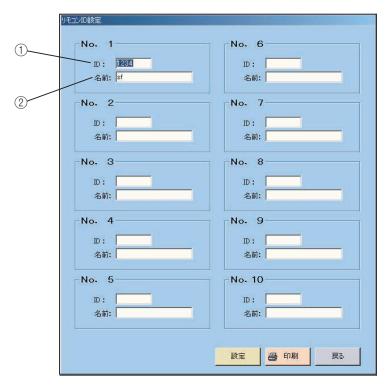
◆ テスト発信内容を消去する。

消去するテスト発信内容を装置毎のテスト発信内容から選択し、［**削除**］ボタンをクリックします。

- ［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。
- ［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
  変更した内容は、無効になります。
- ［**印刷**］ボタンをクリックすると、「テスト発信設定」の各項目が印刷できます。
  （詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● リモコン ID 設定

「初期設定」画面で［**リモコン ID 設定**］ボタンをクリックすると、「リモコン ID 設定」画面になります。
ID 番号は 10 種類 (10 名分) 登録できます。

【「リモコン ID 設定」画面】

① ID
設定範囲：0 ～ 999999

② **名前**
全角最大 9 桁、半角最大 18 桁

・［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
変更した内容は、無効になります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「リモコン ID 設定」の各項目が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

■ PC 用初期設定

PC システムの設定をおこないます。

1 「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。

・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 ［**初期設定**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。

・パスワードを登録していないときは「初期設定」画面になります。

・ログイン状態で設定変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に設定変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

【「設定・登録」画面】

初期設定：ARS-800 本体や PC システムの設定をします。

3 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・「初期設定」画面になります。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 設定する項目のボタンをクリックします。

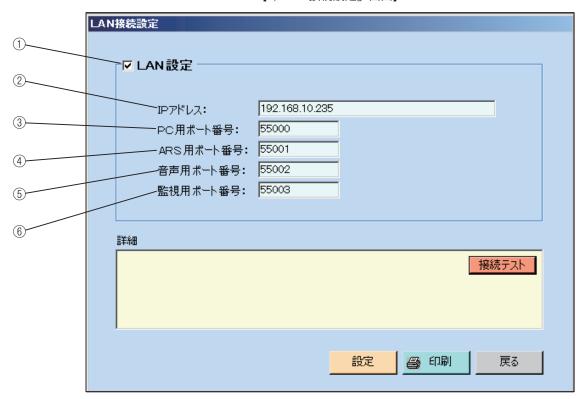
・［**戻る**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

【「初期設定」画面】

No	項目	説明	参照ページ
1)	LAN 接続設定	制御用パソコンと本体を LAN 接続するために登録をします。	P.63
2)	システム設定	本ソフトに関しての設定をします。	P.65

● LAN 接続設定

「初期設定」画面で［**LAN 接続設定**］ボタンをクリックすると、「LAN 接続設定」画面になります。

【「LAN 接続設定」画面】

① **LAN 設定**
LAN 接続する場合は、チェックボックスに「✓」をつけます。

② **IP アドレス**
インターネットやイントラネットなどの IP ネットワークに接続されたコンピュータ 1 台 1 台に割り振られた識別番号でネットワーク管理者から、本体に提供された IP アドレスを設定します。

③ **PC 用ポート番号**
PC からデータを送受信するためネットワーク管理者から本体に提供された PC 用ポート番号を設定します。

④ **ARS 用ポート番号**
ARS からのデータを受け取るためネットワーク管理者から本体に提供された ARS 用ポート番号を設定します。

⑤ **音声用ポート番号**
音声を送受信するためネットワーク管理者から本体に提供された音声用ポート番号を設定します。

⑥ **監視用ポート番号**
制御用パソコンと本体との接続を確認するためネットワーク管理者から本体に提供された監視用ポート番号を設定します。

・［**接続テスト**］ボタンをクリックすると詳細欄にテスト結果が表示されます。

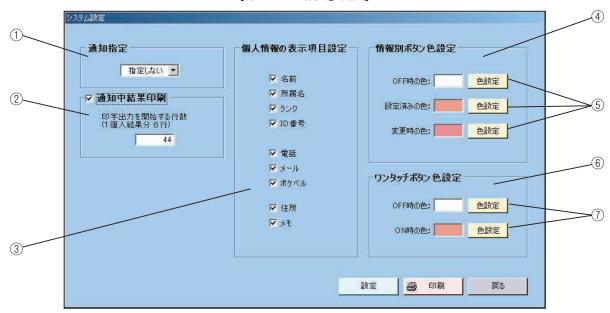
・［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
　変更した内容は、無効になります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「LAN 接続設定」の各項目が印刷できます。
　（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

ワンポイント

● ログイン中にポート番号の変更をした場合は、次回のログインから新しいポート番号が有効となります。
　一度ログアウトした後、ログインし直してください。

● システム設定

「初期設定」画面で［**システム設定**］ボタンをクリックすると、「システム設定」画面になります。

【「システム設定」画面】

① **通知指定**

通知方法を選択して登録します。（「メニュー」画面で［**通知**］ボタンをクリックすると、登録した通知の画面を表示します。）

ワンタッチ録音・メールでの通知の場合は、この指定は無効です。

② **通知中結果印刷**

制御用パソコンに接続されたプリンタで通知中の印字を行う場合は、チェックボックスに「✓」をつけます。

・１ページ分の印字出力を開始する行数を登録します。(結果出力は、１件あたり６行印字します。)

③ **個人情報の表示項目選択設定**

個人情報登録画面の登録された個人情報欄に表示する項目のチェックボックスに「✓」をつけます。

④ **情報別ボタン色設定**

情報別ボタンの色を設定します。

・OFF 時の色

情報ボタンが OFF のとき（選択されていない時）のボタン色を表します。

・設定済みの色

情報別通知の登録で、登録設定されている情報ボタンの色を表します。

・変更時の色

情報別通知のときに、追加などで変更されたグループボタンの色を表します。

⑤ **［色設定］ボタン**

クリックすると、色設定画面になります。設定する色を選択して［**OK**］ボタンをクリックします。

⑥ **ワンタッチボタン色設定**

ワンタッチボタンの OFF 時と ON 時の色を設定します。

・OFF 時の色

ワンタッチボタンが OFF のときのボタンの色を表します。

・ON 時の色

ワンタッチボタンが ON のときのボタンの色を表します。

⑦ **［色設定］ボタン**

クリックすると、色設定画面になります。設定する色を選択して［**OK**］ボタンをクリックします。

設定・登録

・［**設定**］ボタンをクリックすると、登録した内容を保存して「初期設定」画面に戻ります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「初期設定」画面に戻ります。
　変更した内容は、無効になります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「システム設定」の各項目が印刷できます。
　（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

■ 通知先登録（個人情報の登録）

通知先の氏名、電話番号など個人情報を登録します。

1 「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。

・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

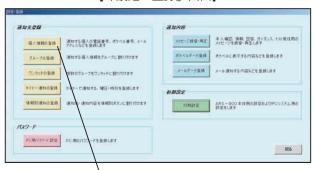
クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 ［**個人情報の登録**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときは「個人情報登録」画面になります。
・ログイン状態で登録変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に登録変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

【「設定・登録」画面】

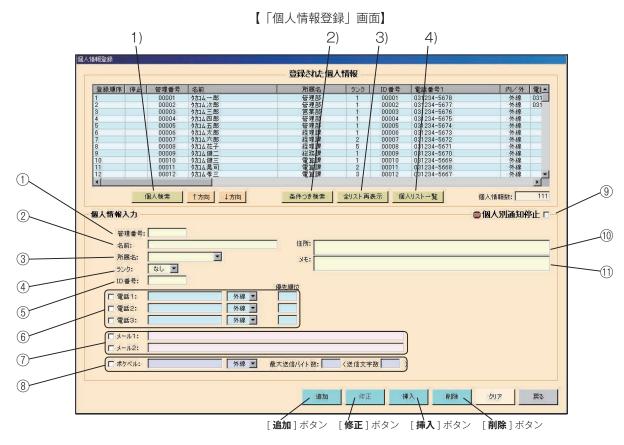
個人情報の登録：電話番号やメールアドレスなどの設定をします。

3 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・「個人情報登録」画面になります。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 新たに通知先を登録する場合は、本ページ下部を参照してください。
通知先を挿入する場合は、P.69 を参照してください。
登録済みの通知先を修正する場合は、P.70 を参照してください。
登録済みの通知先を削除する場合は、P.70 を参照してください。

【「個人情報登録」画面】

No	項目	説明	参照ページ
1)	個人検索	登録された個人情報の中から指定の個人情報を検索します。	P.71
2)	条件つき検索	登録された個人情報の中から指定の個人情報を検索して、該当する個人情報を画面に絞り込んで表示します。	P.72
3)	全リスト再表示	条件つき検索で絞り込んだ画面から登録された全情報を表示します。	P.72
4)	個人リスト一覧	登録された個人情報を一覧表示します。	P.72

● 新たに通知先を登録する

下記の項目を入力して［**追加**］ボタンをクリックします。
(必須項目は① 管理番号、⑤ ID 番号及び、⑥ 電話 1,2,3、⑦ メール 1,2、⑧ ポケベルのいずれか 1 つです。)

① 管理番号
管理用の番号を入れます。
設定範囲：0 ～ 999999999（同じ番号を重複して使うことはできません。）

② 名前
半角最大 36 桁、全角最大 18 桁

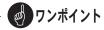
③ 所属名
半角最大 18 桁、全角最大 9 桁

④ ランク
「1」から「5」の 5 段階及び「なし」があります。初期設定の通知方式の順位がランク順の場合、このランクの順に通知を行います。（ランク優先順は、1: 高い～ 5: 低い、ランクなし）

⑤ ID 番号
半角最大 9 桁で登録します。同じ番号を重複して登録することはできません。
通知を受けた人が本人であることの確認に使用します。

⑥ 電話 1,2,3
最大 3 個所登録できます。チェックボックスに「✓」した順に優先順位となります。
通知先の電話番号を最大 20 桁で記入します。（0 ～ 9,#, ＊ ,/〈ポーズ 3 秒をとります〉）
電話番号ごとに外線／内線を選択します。外線での「110」「119」「118」は入力できません。

⑦ メール 1,2
2 個所登録できます。
メールのアドレスを半角英数字最大 128 桁で登録します。

⑧ ポケベル
ポケベル番号を最大 20 桁で記入します。
（0 ～ 9,#, ＊ ,/〈ポーズ 3 秒をとります〉）
また、最大送信バイト数を記入します。（4 ～ 128 バイト入力可）
入力した最大送信バイト数に応じた送信文字数が表示されます。

● 最大送信バイト数
1 度に送信できる最大のバイト数で、受信するポケベルの仕様を参照願います。

⑨ 個人別通知停止
通知停止を登録する場合は、チェックボックスに「✓」をつけます。
「初期設定　通知設定」の個人別通知停止で「する」になっていて「共通」が選択されているときに表示されます。

⑩ 住所
全角最大 64 桁

⑪ メモ
全角最大 64 桁

・［**クリア**］ボタンは入力値を取り消す場合にクリックします。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「設定・登録」画面に戻ります。
変更した内容は、無効になります。

● 通知先を挿入する

① 設定済みの個人情報で、挿入したい位置の次の個人情報をクリックして選択します。

② 挿入する個人情報を入力します。

③ ［**挿入**］ボタンをクリックします。
・選択した個人情報の前に入力した個人情報が挿入されます。

挿入したい位置の次をクリックします。

クリックします。

● 登録済みの通知先を修正する

① 設定済みの個人情報から修正したい個人情報をクリックします。

② 個人情報入力の修正したい項目に修正データを入力し、［**修正**］ボタンをクリックします。

・以下の画面が表示されます。

③ ［**はい**］ボタンをクリックすると、選択した個人情報が上書き修正されます。

クリックします。

クリックします。

● 登録済みの通知先を削除する

① 設定済みの個人情報から削除したい個人情報をクリックします。

② ［**削除**］ボタンをクリックします。

・通常以下の画面が表示されます。

・グループ登録で参照している個人情報があり、その個人情報を削除するとグループの登録がなくなってしまうときは、以下の画面が表示されます。

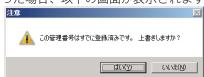
③ ［**はい**］ボタンをクリックすると、選択された個人情報が削除されます。

・選択した個人情報および参照していたグループが削除されます。
・該当グループだけが設定されたワンタッチ番号が有る場合、このワンタッチも削除されます。

クリックします。

クリックします。

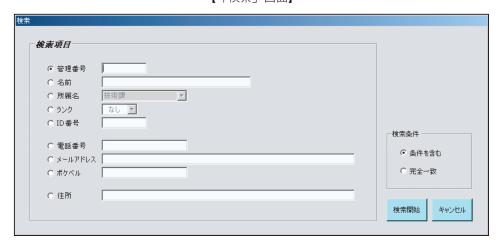
ワンポイント

● 管理番号が重複している個人情報の「追加」「挿入」を行った場合、以下の画面が表示されます。

● 管理番号が重複している個人情報の「修正」を行った場合、以下の画面が表示されます。

● ID 番号が重複している個人情報の「追加」「修正」「挿入」を行った場合、以下の画面が表示されます。

● 個人検索

登録された個人情報の中から指定の個人情報を確認したり修正するときに、あらかじめ条件を入れ検索すると作業が早くなります。

【「検索」画面】

（ⅰ）「個人情報登録」画面（68 ページ）にて、［**個人検索**］ボタンをクリックします。

・「検索」画面になります。

（ⅱ）検索項目を選択します。

9 種類の検索項目からいずれか一つを指定することができます。

選択しない項目は、検索の条件からはずれます。

・管理番号　　　：管理番号を指定します。
・名前　　　　　：名前を指定します。
・所属名　　　　：所属名を選択します。
・ランク　　　　：呼出ランクを選択します。
・ID 番号　　　　：ID 番号を指定します。
・電話番号　　　：電話番号を指定します。
・メールアドレス　：メールアドレスを指定します。
・ポケベル　　　：ポケベル番号を指定します。
・住所　　　　　：住所を指定します。

検索条件を選択します。

・「条件を含む」　：選択した条件を含む個人情報を検索します。
・「完全一致」　　：選択した条件と一致する個人情報を検索します。

（ⅲ）［**検索開始**］ボタンをクリックします。

検索条件にしたがって、登録順序の 1 番目から一番初めに一致した情報を反転表示します。

・［**↑方向**］ボタンをクリックするたびに、検索条件に一致する情報を下から上に順次反転表示します。（①の方向）
・［**↓方向**］ボタンをクリックするたびに、検索条件に一致する情報を上から下に順次反転表示します。（②の方向）

該当する通知先が見つからない場合には、次の表示となります。

● 条件つき検索

登録された個人情報の中から指定の個人情報を確認したり修正するときに、あらかじめ条件を入れ検索すると作業が早くなります。

（ｉ）「個人情報登録」画面（68 ページ）にて、［**条件つき検索**］ボタンをクリックします。

・「検索」画面になります。

（ii）「(1) 個人検索」と同様に検索項目を選択します。

（iii）［**検索開始**］ボタンをクリックします。

条件つき検索した通知先を登録された個人情報欄に表示します。

● 全リスト再表示

（ｉ）「個人情報登録」画面（68 ページ）にて、［**全リスト再表示**］ボタンをクリックします。

・条件つき検索で絞り込んだ画面から登録された全情報を表示する画面になります。

● 個人リスト一覧

（ｉ）「個人情報登録」画面（68 ページ）にて、［**個人リスト一覧**］ボタンをクリックします。

・「個人情報登録<一覧>」画面を表示します。

【「個人情報登録<一覧>」画面】

登録順序	停止	管理番号	名前	所属名	ランク	ID番号	電話番号1	内／外
1		00001	ﾀｶｺﾑ一郎	管理部	1	00001	031234-5678	外線
2		00002	ﾀｶｺﾑ次郎	管理部	1	00002	031234-5677	外線
3		00003	ﾀｶｺﾑ三郎	営業部	1	00003	031234-5676	外線
4		00004	ﾀｶｺﾑ四郎	管理部	1	00004	031234-5675	外線
5		00005	ﾀｶｺﾑ五郎	管理部	1	00005	031234-5674	外線
6		00006	ﾀｶｺﾑ太郎	経理課	1	00006	031234-5673	外線
7		00007	ﾀｶｺﾑ六郎	経理課	2	00007	031234-5672	外線
8		00008	ﾀｶｺﾑ花子	経理課	5	00008	031234-5671	外線
9		00009	ﾀｶｺﾑ健二	総務課	1	00009	031234-5670	外線
10		00010	ﾀｶｺﾑ健三	電算課	1	00010	031234-5669	外線
11		00011	ﾀｶｺﾑ晃司	電算課	2	00011	031234-5668	外線
12		00012	ﾀｶｺﾑ孝三	電算課	3	00012	031234-5667	外線
13		00013	ﾀｶｺﾑ孝一	資材課	1	00013	031234-5666	外線
14		00014	ﾀｶｺﾑ健一	資材課	2	00014	031234-5665	外線
15		00015	ﾀｶｺﾑ欽一	資材課	3	00015	031234-5664	外線
16		00016	ﾀｶｺﾑ梅子	資材課	5	00016	031234-5663	外線
17		00017	ﾀｶｺﾑ欣司	営業部	1	00017	031234-5662	外線
18		00018	ﾀｶｺﾑ金蔵	営業部	3	00018	031234-5661	外線
19		00019	ﾀｶｺﾑ哲治	営業部	3	00019	031234-5660	外線
20		00020	ﾀｶｺﾑ哲三	営業部	3	00020	031234-5659	外線
21		00021	ﾀｶｺﾑ雄一	営業部	1	00021	031234-5658	外線
22		00022	ﾀｶｺﾑ祐二	営業部	1	00022	031234-5657	外線
23		00023	ﾀｶｺﾑ優三	営業部	3	00023	031234-5656	外線
24		00024	ﾀｶｺﾑ勝一	営業部	3	00024	031234-5655	外線
25		00025	ﾀｶｺﾑ勝二	営業部	3	00025	031234-5654	外線
26		00026	ﾀｶｺﾑ勝三	営業部	3	00026	031234-5653	外線
27		00027	ﾀｶｺﾑ圭一	営業部	3	00027	031234-5652	外線
28		00028	ﾀｶｺﾑ恵二	営業部	1	00028	031234-5651	外線
29		00029	ﾀｶｺﾑ昭三	営業部	3	00029	031234-5650	外線
30		00030	ﾀｶｺﾑ敬三	営業部	3	00030	031234-5649	外線
31		00031	ﾀｶｺﾑ圭吾	営業部	3	00031	031234-5648	外線
32		00032	ﾀｶｺﾑ正一	営業部	1	00032	031234-5647	外線
33		00033	ﾀｶｺﾑ昭二	営業部	1	00033	031234-5646	外線
34		00034	ﾀｶｺﾑ武子	営業部	5	00034	031234-5645	外線
35		00035	ﾀｶｺﾑ章吾	営業部	3	00035	031234-5644	外線
36		00036	ﾀｶｺﾑ聖子	営業部	5	00036	031234-5643	外線
37		00037	ﾀｶｺﾑ裕子	営業部	5	00037	031234-5642	外線

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「個人情報登録」 画面（前の画面）に戻ります。

・［**印刷**］ボタンをクリックすると、個人情報が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

・［**個人検索**］ボタンをクリックすると、通知先の検索に移ります。
（詳細は、個人検索（P.71）を参照してください。）

・［**↑方向検索**］ボタンをクリックするたびに、検索条件に一致する情報を下から上に順次反転表示します。

・［**↓方向検索**］ボタンをクリックするたびに、検索条件に一致する情報を上から下に順次反転表示します。

・［**条件つき検索**］ボタンをクリックすると、通知先の条件つき検索に移ります。
（詳細は、条件つき検索（本ページ上部）を参照してください。）

・［**全リスト再表示**］ボタンをクリックすると、条件つき検索で絞り込んだ画面から、登録された全情報を表示する画面になります。

■ 通知先登録（グループの登録）

個人情報の登録で登録した通知先を、グループに登録します。

1 「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。
・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 ［**グループの登録**］ボタンをクリックします。
・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときは「グループ登録」画面になります。
・ログイン状態で登録変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に登録変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

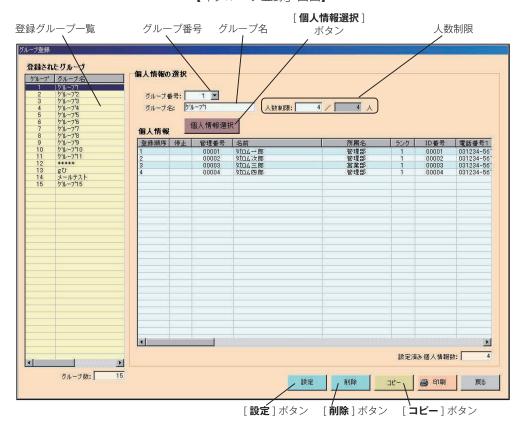
【「設定・登録」画面】

グループの登録：通知する個人情報をグループに割り付けます。

3 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。
・「グループ登録」画面になります。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 新しいグループを登録する場合は、本ページ下部を参照してください。
登録済みのグループを修正する場合は、P.77 を参照してください。
登録済みのグループを削除する場合は、P.78 を参照してください。
グループをコピーする場合は、P.78 を参照してください。

【「グループ登録」画面】

・［**個人情報選択**］ボタンをクリックすると「グループ登録＜個人情報選択＞」画面になります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、グループ登録が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● 新しいグループを登録する

① グループ番号を選択します。
・設定範囲：1~1000

② グループ名を入力します。全角最大９桁
・全角最大９桁

③ グループ単位ごとに制限する人数を入力します。右の欄がそのグループの人数、左の欄が制限する人数となります。
・「ARS 用初期設定　通知設定　⑦人数制限」（P.47）にチェックがないときや、制限単位がグループ単位でないときは表示されません。
・右の欄は、「ARS 用初期設定　通知設定　④個人別通知停止」（P.47）で停止している人がいれば、そのグループの設定人数から停止人数を除いた人数となります。

④［**個人情報選択**］ボタンをクリックします。
・「グループ登録＜個人情報選択＞」画面になります。
・操作方法については、「グループ登録＜個人情報選択＞」画面の操作について（P.75）を参照してください。

⑤「グループ登録」画面にて、［**設定**］ボタンをクリックします。
・登録グループ一覧に登録されます。

◆「グループ登録＜個人情報選択＞」画面の操作について

＜選択メニュー：個人情報割付＞

(a) 個人情報割付をクリックします。

(b) グループに登録する個人情報をクリックします。連続して複数の個人を選択する場合は、最初の個人を選択（ポインタを合わせて反転表示）したあと、［Shift］キーを押しながら最後の個人をクリックします。
（登録順序を表示します。）

【「グループ登録＜個人情報選択＞」画面】

クリックします。

クリックします。

◆ 個人情報の挿入

(a) 挿入する個人情報を選択（ポインタを合わせて反転表示）します。

(b) ［**挿入**］ボタンをクリックします。

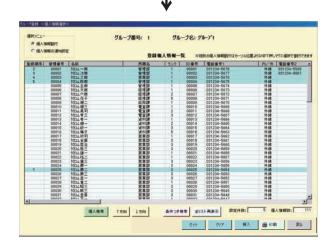
(c) 出力された以下の画面で、挿入したい登録順の値を入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

値を入力します。

クリックします。

・入力した登録順で個人情報が挿入されます。

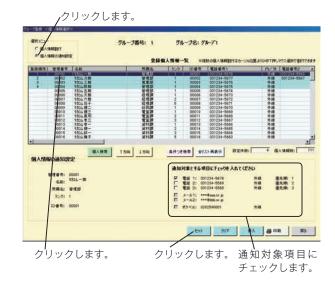
ポインタを合わせます。　クリックします。

↓

＜選択メニュー：個人情報の通知設定＞

(a) 個人情報の通知設定をクリックします。

(b) 通知対象を設定する個人情報をクリックします。

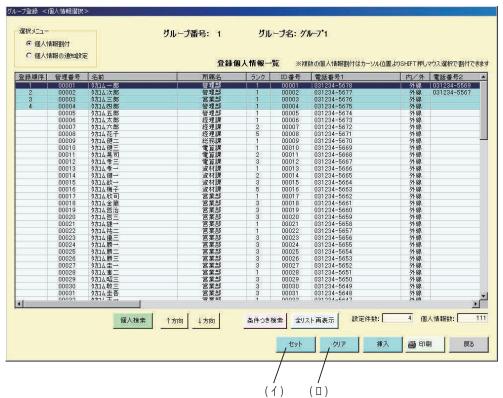
(c) 通知対象としない項目のチェックをはずします。
- 「ARS 用初期設定　通知設定　④個人別通知停止」（P.47）にチェックがないときや、個人別通知停止の設定が“共通”のときは表示されません。

(d) ［**セット**］ボタンをクリックします。
- 「グループ登録」画面になります。

- ［**戻る**］ボタンをクリックすると「グループ登録」画面に戻ります。
  選択した内容は、無効になります。
- ［**印刷**］ボタンをクリックするとグループごとの個人情報登録が印刷できます。
  （詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）
- ［**個人検索**］ボタンをクリックすると通知先の検索に移ります。
  （詳細は、個人検索（P.71）を参照してください。）
- ［**↑方向**］ボタンをクリックするたびに、検索条件に一致する情報を下から上に順次反転表示します。
- ［**↓方向**］ボタンをクリックするたびに、検索条件に一致する情報を上から下に順次反転表示します。
- ［**条件つき検索**］ボタンをクリックすると通知先の検索に移ります。
  （詳細は、条件つき検索（P.72）を参照してください。）
- ［**全リスト再表示**］ボタンをクリックすると、条件つき検索で絞り込んだ画面から登録された全情報を表示する画面になります。

● 登録済みのグループを修正する

① 「グループ登録」画面の登録グループ一覧で修正するグループ番号を選択します。

② ［**個人情報選択**］ボタンをクリックします。

・「グループ登録<個人情報選択>」画面になります。

○ グループ内の個人情報の修正

・ グループに登録されている個人を取消しする場合

登録個人情報一覧で取消しする個人情報をクリックします。（登録順序の表示が消えます。）

・ グループに個人を追加する場合

登録個人情報一覧で追加する個人情報をクリックします。（登録順序を表示します。）

・（イ）［**セット**］ボタンをクリックします。

○ グループの全内容修正

・（ロ）［**クリア**］ボタンをクリックします。

以下の操作は、「新しいグループを登録するとき」と同じです。

● 登録済みのグループを削除する

①「グループ登録」画面の登録グループ一覧で削除するグループ番号を選択します。

②［**削除**］ボタンをクリックします。
・通常以下の画面が表示されます。

・削除するグループ番号がワンタッチで設定されているときは、以下の画面が表示されます。

・削除するグループ番号がタイマー通知で設定されているときは、以下の画面が表示されます。

・削除するグループ番号が情報別通知、通知先設定で設定されているときは、以下の画面が表示されます。

③［**はい**］ボタンをクリックすると、選択されたグループが削除されます。

● グループをコピーする

①「グループ登録」画面の登録グループ一覧でコピーするグループ番号を選択します。

②［**コピー**］ボタンをクリックします。
・「グループ登録〈グループ−グループ間のコピー〉」の画面になります。

③転送先グループ番号を選択し、［**OK**］ボタンをクリックします。
すでに登録してあるグループを選択した場合は、以下の画面で［**OK**］ボタンをクリックします。

・登録内容で上書きされます。

■ 通知先登録（ワンタッチの登録）

ワンタッチの登録ボタンにグループを割り当てます。

1 「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。

・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

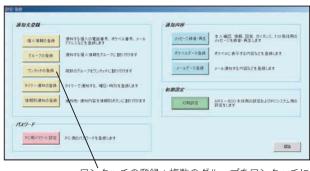
クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 ［**ワンタッチの登録**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときは「ワンタッチ登録」画面になります。
・ログイン状態で登録変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に登録変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

【「設定・登録」画面】

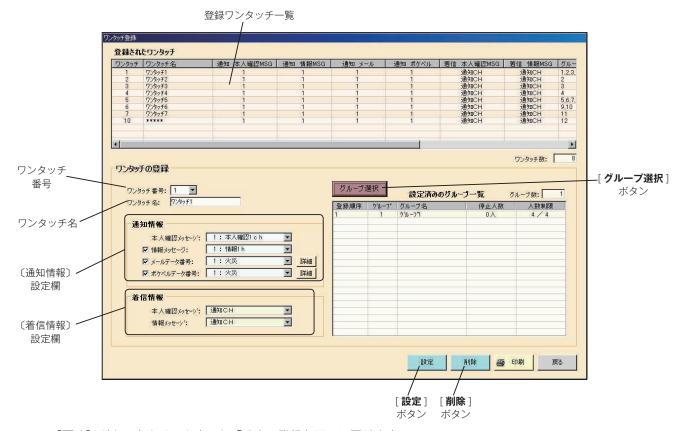
ワンタッチの登録：複数のグループをワンタッチに割り付けます。

3 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・「ワンタッチ登録」画面になります。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 新しいワンタッチボタンを作る場合は、P.80 を参照してください。
登録済みのワンタッチボタンを修正する場合は、P.83 を参照してください。
登録済みのワンタッチボタンを削除する場合は、P.84 を参照してください。

【「ワンタッチ登録」画面】

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックするとワンタッチ登録が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● 新しいワンタッチボタンを作る

① ワンタッチ番号を選択します。
・設定範囲：1~60

② ワンタッチ名を入力します。
・全角最大９桁

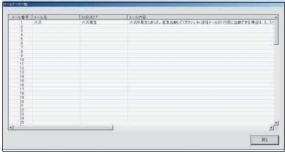
③〔通知情報〕設定欄の各種情報を設定します。
(1) 本人確認メッセージ
「本人確認メッセージ」に使用するメッセージを選択します。
・選択範囲：1~5ch
・「ARS 用初期設定　通知設定　①本人確認メッセージ使用」（P.46）にチェックがないときは表示されません。
(2) 情報メッセージ
メッセージでの通知をする場合は、チェックボックスに「✓」をつけます。
「情報メッセージ」に使用するメッセージを選択します。
・選択範囲：1~68ch

⑶ メールデータ番号

メールでの通知をする場合は、チェックボックスに「✓」をつけます。

メールに使用するメールデータを選択します。

・設定範囲：1~100

［**詳細**］ボタンをクリックすると「メールデーター覧」が表示されます。

⑷ ポケベルデータ番号

ポケベルでの通知をする場合は、チェックボックスに「✓」をつけます。

ポケベルに表示するポケベルデータを選択します。

・設定範囲：1~100

［**詳細**］ボタンをクリックすると「ポケベルデーター覧」が表示されます。

④〔着信情報〕設定欄の各種情報を設定します。

・「ARS 用初期設定　着信設定　①電話着信機能使用」（P.49）にチェックがないときは表示されません。

⑴ 本人確認メッセージ

着信時に使用する本人確認メッセージを選択します。

・選択範囲：1~5ch、通知 CH

・「ARS 用初期設定　着信設定　②本人確認メッセージ使用」（P.49）にチェックがないときは表示されません。

・通知 CH は、情報メッセージに「✓」が入っていない場合や「✓」が入っていても未登録の CH が指定されている場合は、通知動作しません。

⑵ 情報メッセージ

着信時に使用する情報メッセージを選択します。

・選択範囲：1~68ch、通知 CH

・通知 CH は、情報メッセージに「✓」が入っていない場合や「✓」が入っていても未登録の CH が指定されている場合は、通知動作しません。

⑤［**グループ選択**］ボタンをクリックして、割り当てるグループを選択します。

・「ワンタッチ登録<グループ選択>」画面が表示されます。

・操作方法については、「ワンタッチ登録<グループ選択>」画面の操作について（P.82）を参照してください。

⑥［**設定**］ボタンをクリックします。

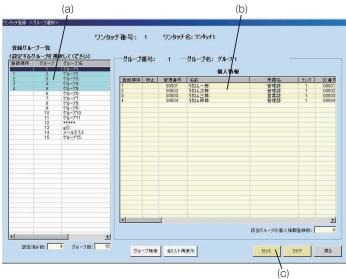
・登録ワンタッチ一覧に登録されます。

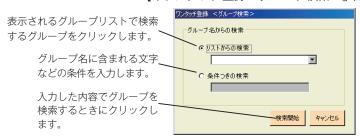
◆ 「ワンタッチ登録<グループ選択>」画面の操作について

(a) 登録グループ一覧から割り当てるグループをクリックします。
また、連続して複数のグループを選択する場合は、最初のグループを選択したあと、［Shift］キーを押しながら最後のグループをクリックします。

(b) 選択したグループの個人情報を確認します。

(c) 選択したグループを確定するときに［**セット**］ボタンをクリックします。
- 「タイマー通知登録」画面に戻り、設定済みワンタッチ一覧に登録されます。

【「ワンタッチ登録<グループ選択>」画面】

- ［**グループ検索**］ボタンをクリックすると「ワンタッチ登録<グループ検索>」画面を表示します。

【「ワンタッチ登録<グループ検索>」画面】

- ［**全リスト再表示**］ボタンをクリックすると、条件つき検索で絞り込んだ画面から登録されたグループ一覧を表示する画面になります。
- ［**戻る**］ボタンをクリックすると「ワンタッチ登録」画面に戻ります。
- ［**クリア**］ボタンは、入力値を取り消す場合にクリックします。

● 登録済みのワンタッチボタンを修正する

① 「ワンタッチ登録」画面の登録ワンタッチ一覧で、修正するワンタッチ番号を選択します。

② ［**グループ選択**］ボタンをクリックします。

・「ワンタッチ登録<グループ選択>」画面になります。

○ ワンタッチ内のグループ修正

・ ワンタッチに登録されているグループを取消しする場合
　登録グループ一覧で取消しするグループをクリックします。（登録順序の表示が消えます。）

・ ワンタッチにグループを追加する場合
　登録グループ一覧で追加するグループをクリックします。（登録順序を表示します。）

・（イ）［**セット**］ボタンをクリックします。

○ ワンタッチの全内容修正

・（ロ）［**クリア**］ボタンをクリックします。
　以下の操作は、新しいワンタッチボタンを作るときと同じです。

● 登録済みのワンタッチボタンを削除する

① 「ワンタッチ登録」画面の登録ワンタッチ一覧で、削除するワンタッチ番号を選択します。

② ［**削除**］ボタンをクリックします。

・通常以下の画面が表示されます。

・削除するワンタッチ番号がタイマー通知で設定されているときは、以下の画面が表示されます。

③ ［**はい**］ボタンをクリックすると、選択されたワンタッチが削除されます。

クリックします。

クリックします。

■ 通知先登録（タイマー通知の登録）

タイマー通知するための曜日、時刻、ワンタッチを設定します。

1 「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。

・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 ［**タイマー通知の登録**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときは「タイマー通知登録」の画面になります。
・ログイン状態で登録変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に登録変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

【「設定・登録」画面】

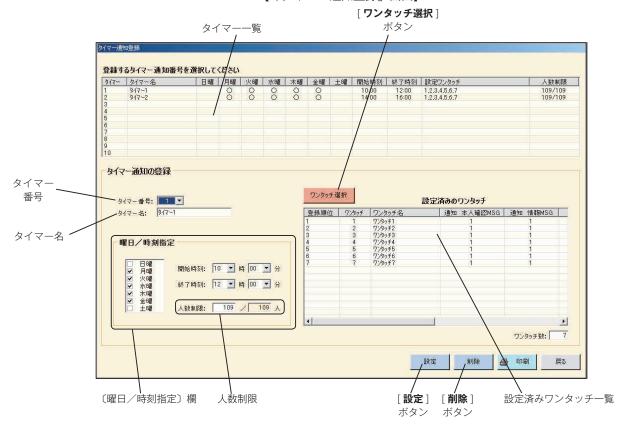
タイマー通知の登録：タイマーで通知する、曜日・時刻を登録します。

3 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・「タイマー通知登録」画面になります。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 新しいタイマーを登録する場合は、P.86 を参照してください。
登録済みのタイマーを修正する場合は、P.88 を参照してください。
登録済みのタイマーを削除する場合は、P.89 を参照してください。

【「タイマー通知登録」画面】

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックするとタイマー設定が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● 新しいタイマーを登録する

① タイマー番号を選択します。
・設定範囲：1~10

② タイマー名を入力します。
・全角最大９桁

③〔曜日／時刻指定〕欄の各種情報を設定します。
(1) 曜日
タイマー通知を行う曜日を選択し、チェックボックスに「✓」をつけます。
(2) 時刻
タイマーの開始時刻、終了時刻 (入力しなくても可です。) を入力します。
・選択範囲：00~23 時、00~59 分

④［**ワンタッチ選択**］ボタンをクリックします。
・「タイマー通知登録＜ワンタッチ選択＞」画面が表示されます。
・操作方法については、「タイマー通知登録＜ワンタッチ選択＞」画面の操作について（P.87）を参照してください。

⑤ 人数制限する場合に制限する人数を入力します。

・「ARS 用初期設定　通知設定　⑦人数制限」（P.47）にチェックがないときや、制限単位が通知単位でないときは表示されません。

・右の欄は、全通知人数で初期値は左右同数となっています。

⑥ ［**設定**］ボタンをクリックします。

・タイマー一覧に登録されます。

◆「タイマー通知登録<ワンタッチ選択>」画面の操作について

(a) 登録ワンタッチ一覧から設定するワンタッチを選択します。

(b) 設定済みワンタッチをクリックすると該当のグループを表示します。

(c) 設定されているグループをクリックすると該当グループに登録されている個人情報を表示します。

(d) 選択したワンタッチを確定するときに［**セット**］ボタンをクリックします。

・「タイマー通知登録」画面に戻り、設定済みワンタッチ一覧に登録されます。

【「タイマー通知登録<ワンタッチ選択>」画面】

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「タイマー通知登録」画面に戻ります。（選択した内容は、無効になります。）

・［**クリア**］ボタンは、入力値を取り消す場合にクリックします。

ワンポイント

● 複数のワンタッチを設定する場合、最初に選択したワンタッチに設定されている通知項目（情報メッセージ、メールデータ、ポケベルデータ）が含まれていないワンタッチは選択できません。以下の警告表示となります。

● 登録済みのタイマーを修正する

◆ 曜日時刻を修正するとき

①「タイマー通知登録」画面のタイマー一覧で、修正するタイマー番号を選択します。

②「新しいタイマーを登録する場合」と同じように、曜日時刻を選択します。

③［**設定**］ボタンをクリックします。
・タイマー一覧に修正された内容が登録されます。

◆ 設定済みワンタッチを修正するとき

①「タイマー通知登録」画面のタイマー一覧で、修正するタイマー番号を選択します。

②［**ワンタッチ選択**］ボタンをクリックします。
・「タイマー通知登録<ワンタッチ選択>」画面が表示されます。

○ タイマー内のワンタッチの修正
・登録されているワンタッチを取消しする場合
　登録ワンタッチ一覧で、取消しするワンタッチをクリックします。（登録順位の表示が消えます。）
・新たにワンタッチを追加する場合
　登録ワンタッチ一覧で、追加するワンタッチをクリックします。（登録順位を表示します。）
・(ｲ)［**セット**］ボタンをクリックします。

○ タイマーの全内容修正
・(ﾛ)［**クリア**］ボタンをクリックします。
　以下の操作は、「新しいタイマーを登録する場合」と同じようにワンタッチを選択します。

③［**設定**］ボタンをクリックします。
・タイマー一覧に修正された内容が登録されます。

● 登録済みのタイマーを削除する

① 削除するタイマー番号を選択します。

② ［**削除**］ボタンをクリックします。

・以下の画面が表示されます。

③ ［**はい**］ボタンをクリックすると、選択されたタイマーが削除されます。

ご注意

● タイマー通知で通知動作中（着信動作も含む）および通知終了処理中に、次のタイマー通知の開始時刻になった場合、その通知は行いません。したがってタイマー通知の登録では、以下の点に注意して登録を行ってください。

1) 複数のタイマー登録をする場合には、前回の通知開始と終了の期間内に次の通知の開始時刻を設定しないようにしてください。

2) 複数のタイマー登録をする場合には、前回の通知動作の終了処理中に次回の開始時刻が到来しないように考慮して設定してください。

3) タイマー登録で通知の終了時刻を設定しない場合には、「着信設定」の待受け時間を"無制限"に設定しないでください。ただし、タイマー通知が1登録のみの場合は設定できます。

■ 通知先登録（情報別通知の登録）

情報ボタンにグループを割り当てます。

1 「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。
・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 ［**情報別通知の登録**］ボタンをクリックします。
・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときは「情報別通知登録」の画面になります。
・ログイン状態で登録変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に登録変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

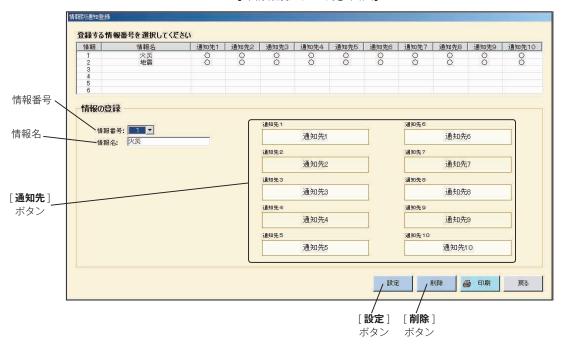
【「設定・登録」画面】

情報別通知の登録：通知先・通知内容を情報別ボタンに割り付けます。

3 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。
・「情報別通知登録」画面になります。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 新しい情報ボタンを作る場合は、P.91 を参照してください。
登録済み情報別内容を修正する場合は、P.93 を参照してください。
登録済み情報別内容を削除する場合は、P.93 を参照してください。

【「情報別通知登録」画面】

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると情報別通知登録が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● 新しい情報ボタンを作る

① 情報番号を選択します。
・設定範囲：1~6

② 情報名を入力します。
・全角最大 18 桁（半角英数字、全角かな）

③ 通知先 1 から通知先 10 のうちで、作成対象とする［**通知先**］ボタンをクリックします。
・「情報別通知登録<通知先選択>」画面が開きます。
・操作方法については、「情報別通知登録<通知先選択>」画面の操作について（P.92）を参照してください。

④ ［**設定**］ボタンをクリックします。
・情報一覧に登録されます。

以下同様にして通知先を登録します。

◆「情報別通知登録＜通知先選択＞」画面の操作について

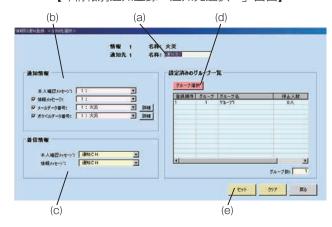
(a) 通知先名称を入力します。
・半角最大 18 桁（半角英数字、全角かな）

(b) 通知情報の各種情報を設定します。設定方法については、通知先登録（ワンタッチの登録）の手順4③と同様です。詳細は、P.80 を参照してください。

(c) 着信情報の各種情報を設定します。設定方法については、通知先登録（ワンタッチの登録）の手順4④と同様です。詳細は、P.81 を参照してください。

(d) ［**グループ選択**］ボタンをクリックします。
・「情報別通知登録＜グループ選択＞」の画面になります。
・操作方法については、「情報別通知登録＜グループ選択＞」画面の操作について（本ページ下部）を参照してください。

(e) ［**セット**］ボタンをクリックします。
・通知先に登録されます。

【「情報別通知登録＜通知先選択＞」画面】

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「情報別通知登録」画面に戻ります。
・［**クリア**］ボタンをクリックすると、設定した情報が取り消されます。

◆「情報別通知登録＜グループ選択＞」画面の操作について

(a) 登録グループ一覧から設定するグループを選択します。（グループ番号 1 ～ 50 のうち最大 50 グループまで登録。）
・個人情報一覧に選択したグループの内容が表示されます。

(b) ［**セット**］ボタンをクリックします。
・設定済みグループ一覧に登録されます。
・「情報別通知登録＜通知先選択＞」画面に戻ります。

【「情報別通知登録＜グループ選択＞」画面】

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「情報別通知登録＜通知先選択＞」画面に戻ります。
・［**クリア**］ボタンをクリックすると、設定した情報が取り消されます。

● 登録済み情報別内容を修正する

① 修正する情報番号を選択します。

② 修正する通知先の［**通知先**］ボタンをクリックします。

③ ［**グループ選択**］ボタンをクリックします。
・「情報通知登録<グループ選択>」の画面になります。

○ 通知先内のグループの修正
・ 登録されているグループを取消しする場合
登録グループ一覧で取消しするグループをクリックします。（登録順位の表示が消えます。）
・ 新たにグループを追加する場合
登録グループ一覧で追加するグループをクリックします。（登録順位を表示します。）
・（イ）［**セット**］ボタンをクリックします。

○ 通知先の全内容修正
・（ロ）［**クリア**］ボタンをクリックします。
以下の操作は、「新しい情報ボタンを作る」場合と同じです。

④ ［**設定**］ボタンをクリックします。
・情報一覧に登録されます。

● 登録済み情報別内容を削除する

① 削除する情報番号を選択します。

② ［**削除**］ボタンをクリックします。
・以下の画面が表示されます。

③ ［**はい**］ボタンをクリックすると、選択した情報ボタンが削除されます。

■ 通知内容登録（メッセージ録音・再生）

通知に使用するメッセージを作成します。登録できるメッセージの種類は 93 種類です。詳細については P.9 を参照してください。

1 「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。

・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

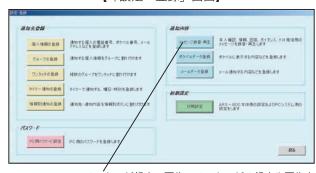
クリックします。

2 ［**メッセージ録音・再生**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。

・パスワードを登録していないときは「メッセージ録音・再生」画面になります。

・ログイン状態で登録変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に登録変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

【「設定・登録」画面】

メッセージ録音・再生：メッセージの録音や再生を行います。

3 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・「メッセージ録音・再生」画面になります。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 新たにメッセージを録音する場合は、本ページ下部を参照してください。
メッセージを再生する場合は、P.96 を参照してください。
録音済みメッセージを修正する場合は、P.96 を参照してください。
メッセージを消去する場合は、P.96 を参照してください。

【「メッセージ録音・再生」画面】

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「設定・登録」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、メッセージ名と録音時間が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● 新たにメッセージを録音する

録音する前に確認してください

1) マイクまたはテープレコーダ（以下、録音デバイスと記します）を接続してください。
2) 録音デバイスの設定を確認します。必要によりレベル調整します。
◆ Windows 7 パソコンの操作例
① 「コントロールパネル」→「サウンド」より接続した録音デバイスを選択し「プロパティ」をクリックします。
② 「レベル」タブのコントロールバーにて調整します。
・パソコンの仕様または設定により上記手順と異なる場合があります。詳細はパソコンのマニュアル等をご確認ください。

ご注意：[**ボリュームコントロール**] ボタンをクリックしたときに表示する音量ミキサーの画面では、録音デバイスのレベル調整はできません。（スピーカー / システム音のレベル調整ができます。）

① メッセージの種別を選択します。
・メッセージ種別の詳細については、取扱説明書「本体編」（P.54）を参照願います。

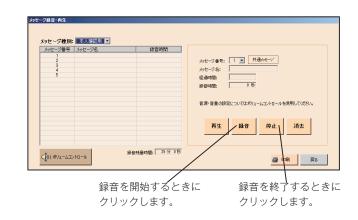
② 録音するメッセージ番号を選択します。

③ メッセージ名を入力します。
・全角 9 桁（半角かは使用できません。）

④ 録音音源を入力します。

⑤ ［**録音**］ボタンをクリックすると、録音が始まり経過時間を表示します。
・ログイン状態で録音した場合は、その都度、本体へ録音内容が転送されます。

⑥ 録音中に［**停止**］ボタンをクリックすると録音を終了します。
・録音した時間を「録音時間」に表示します。
・「録音残量時間」が減少します。

・［**共通メッセージ**］ボタンをクリックすると、共通メッセージ（情報メッセージ 69 チャンネル）が選択されます。
（共通メッセージについての詳細は、取扱説明書「本体編」（P.59）を参照してください。）

● メッセージを再生する

① 再生したいメッセージ種別を選択します。

② メッセージ番号を選択します。
[**再生**］ボタンをクリックするとメッセージを再生します。
録音時間が終了するか [**停止**］ボタンをクリックすると再生を終了します。

● 録音済みメッセージを修正する

① 修正したいメッセージ種別を選択します。

② メッセージ番号を選択します。
以下の動作は、新たにメッセージを録音するときと同じです。

ガイダンスメッセージの変更

● 本システムを運用するための固定ガイダンスメッセージ及び固定回答用メッセージを変更することができます。
● これらのメッセージは、本体側で出荷時に録音済みですが、お客様のご利用内容に応じて変更することができます。
● 変更方法は、「新たにメッセージを録音する」（P.95）をご覧ください。
● 変更可能なガイダンスメッセージ及び回答用メッセージは下の表のようになっています。

【変更可能なガイダンスメッセージ一覧】

番号	固定ガイダンスメッセージ内容	送出される時
1	もう一度 ID 番号を入力してください	ID 番号が確認できなかった時
2	もう一度時刻を 4 桁で入力してください	時刻が確認できなかった時
3	メッセージを繰り返します	繰り返しダイヤル番号受信時
4	回答がよろしければ××を変更する場合は△△を押してください	回答確認時
5	時刻がよろしければ××を変更する場合は△△を押してください	時刻確認時
6	予定時刻を 4 桁で入力してください	時刻入力時
7	もう一度回答をダイヤルしてください	回答が確認できなかった時
8	了解しました	入力値受付時
9	タイムオーバーです	制限時間が経過した時
10	回線を切ります	回線を切る時

【変更可能な回答用メッセージ一覧】

番号	固定回答用メッセージ内容	送出される時
1	回答 1 を受付けました	回答 1 を受付けた時
2	回答 2 を受付けました	回答 2 を受付けた時
3	回答 3 を受付けました	回答 3 を受付けた時
4	回答 4 を受付けました	回答 4 を受付けた時

● 変更するメッセージ番号に録音すると内容が変更されます。
● もとの固定メッセージに戻す場合は、該当する番号の録音内容を消去すると固定メッセージの内容に戻ります。

● メッセージを消去する

① 削除したいメッセージ種別を選択します。

② メッセージ番号を選択します。

③ ［**削除**］ボタンをクリックします。
・右の画面が表示されます。

④ ［**はい**］ボタンをクリックすると、選択されたメッセージが削除されます。

■ 通知内容登録（ポケベルデータ登録）

ポケベルに情報を伝えるときに使用する文章を登録します。

1　「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。

・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2　［**ポケベルデータ登録**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。

・パスワードを登録していないときは「ポケベルデータ登録」画面になります。

・ログイン状態で登録変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に登録変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

【「設定・登録」画面】

ポケベルデータ登録：ポケベルに表示する内容などを登録します。

3　パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・「ポケベルデータ登録」画面になります。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 新たにポケベル内容を登録する場合は、本ページ下部を参照してください。
登録済みポケベル内容を修正する場合は、P.99 を参照してください。
ポケベル内容を削除する場合は、P.99 を参照してください。

【「ポケベルデータ登録」画面】

・［**内容クリア**］ボタンをクリックすると、ポケベルデータ内容に記述した文章をすべてクリアできます。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「設定・登録」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、ポケベルデータが印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● 新たにポケベル内容を登録する

① 入力するポケベルデータ番号を選択します。
・設定範囲：1~100

② ポケベルデータ名を入力します。
・全角最大 9 桁

③ ポケベルデータ内容として、ポケベルに表示する文章を記述します。
・入力許容文字：半角ｶﾅ（大文字）、半角英字（大文字）、半角記号（ ? , ! , - , / , ￥ , [,] , & , ＊ , # ）、半角数字
・全角最大 63 桁

④ ポケベルデータ内容の先頭に、通知開始時刻を挿入する場合は、通知時刻チェックボックスに「✓」をつけます。

⑤ ［**設定**］ボタンをクリックします。
・ポケベル一覧に登録内容を表示します。

ワンポイント

● 通知時刻のチェックボックスに「✓」をつけた場合、ポケベルデータ内容に記述できる文章は、全角最大 58 桁となります。（通知時刻の表示に 5 桁使用します。）
● 最大送信桁数を超えたデータは、送信されません。

● 登録済みポケベル内容を修正する

① ポケベル一覧の修正したいポケベル番号を選択します。

② 修正したい項目を修正します。

・操作方法は、「新たにポケベル内容を登録する」と同じです。

③ ［**設定**］ボタンをクリックします。

・ポケベル一覧に修正内容を表示します。

● ポケベル内容を削除する

① 削除するポケベル番号を選択します。

② ［**削除**］ボタンをクリックします。

・以下の画面が表示されます。

③ ［**はい**］ボタンをクリックすると、選択したポケベルデータが削除されます。

■ 通知内容登録（メールデータ登録）

情報をメールで伝えるときに使用する文章を登録します。

1 「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。
・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 ［**メールデータ登録**］ボタンをクリックします。
・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときは「メールデータ登録」画面になります。
・ログイン状態で登録変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に登録変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

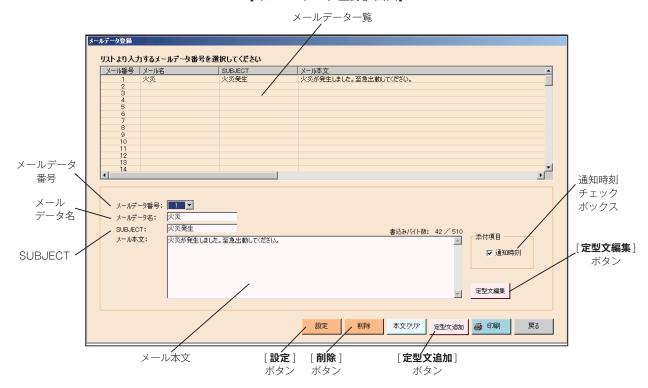
【「設定・登録」画面】

メールデータ登録：メール通知する内容などを登録します。

3 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。
・「メールデータ登録」画面になります。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 新たにメール内容を登録する場合は、本ページ下部を参照してください。
定型文を編集・追加する場合は、P.102 を参照してください。
登録済みメール内容を修正する場合は、P.102 を参照してください。
メール内容を削除する場合は、P.102 を参照してください。

【「メールデータ登録」画面】

・［**本文クリア**］ボタンをクリックすると、メール本文に記述した文章をすべてクリアします。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「設定・登録」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、メールデータが印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● 新たにメール内容を登録する

① 入力するメールデータの番号を選択します。
・設定範囲：1~100

② メールデータ名を入力します。
・全角最大９桁

③ SUBJECT を登録します。メール受信したとき「件名」欄に表示します。
・全角最大９桁

④ メールの本文を記述します。
・全角最大 255 桁（書込みしたバイト数を右上に表示します。書込みバイト数／最大バイト数）

⑤ メールの本文中に、通知開始時刻を挿入する場合は、通知時刻チェックボックスに「✓」をつけます。

⑥ ［**設定**］ボタンをクリックします。
・ポケベル一覧に登録内容を表示します。

● 定型文を編集・追加する

① ［**定型文編集**］ボタンをクリックします。
・右の定型文編集画面を表示します。

② 定型文を記述します。
・最大 127 桁。
（書込みしたバイト数を画面右上に表示します。書込みバイト数／最大バイト数）

③ 定型文編集画面の［**設定**］ボタンをクリックします。

④ ［**定型文追加**］ボタンをクリックします。
・メール本文に定型文が追加されます。

※ 定型文を追加した場合は、メール本文と定型文の文字数の合計が最大 255 桁までとなります。

⑤ ［**設定**］ボタンをクリックします。
・メールデータ一覧に登録内容を表示します。

● 登録済みメール内容を修正する

① 修正したいメールデータ番号を選択します。

② 修正したい項目を修正します。
・操作方法は、「新たにメール内容を登録する」と同じです。

③ ［**設定**］ボタンをクリックします。
・メールデータ一覧に修正内容を表示します。

● メール内容を削除する

① 削除したいメールデータ番号を選択します。

② ［**削除**］ボタンをクリックします。
・右の画面が表示されます。

③ ［**はい**］ボタンをクリックすると、選択されたメールデータが削除されます。

■ PC 用パスワード設定

PC 側のパスワードを設定します。

1 「メニュー」画面において、［**設定・登録**］ボタンをクリックします。

・「設定・登録」画面になります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 ［**PC 用パスワード設定**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認（マスター）」の画面になります。

・パスワードを登録していないときは「PC 用パスワード設定」画面になります。

・ログイン状態で登録変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に登録変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

【「設定・登録」画面】

PC 用パスワード設定：PC 側のパスワードを登録します。

3 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

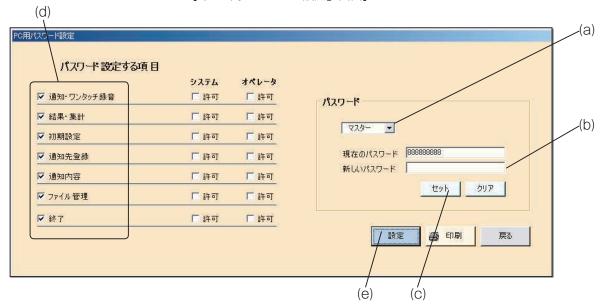
・「PC 用パスワード設定」画面になります。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「設定・登録」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

4 制御用パソコンのデータにアクセスするためのパスワードを登録します。各種機能を使用する時に、ここで登録したパスワードをチェックします。パスワード設定項目を選択することにより、その機能が使用できるかどうかが決まります。
パスワードを登録しないと、すべての画面を制限なしで開くことができます。

● マスターパスワードの登録

【「PC 用パスワード設定」画面】

(a) パスワードの種類からマスターを選択します。
・現在登録されているパスワードが表示されます。

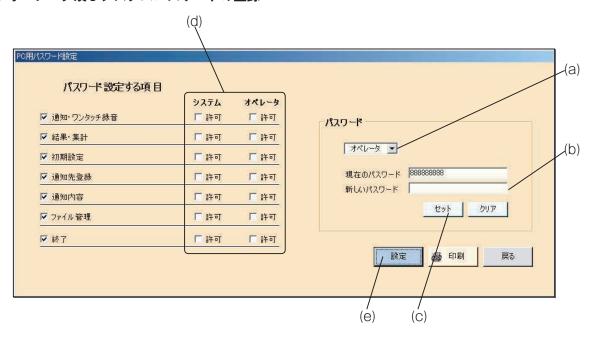
(b) 新しく登録するパスワードを入力します。
・半角英数字最大９桁。

(c) ［**セット**］ボタンをクリックします。

(d) パスワードを設定する項目のチェックボックスに「✓」をつけます。

(e) ［**設定**］ボタンをクリックします。
・下図の確認画面が表示されます。[**OK**] ボタンをクリックして登録した内容を保存します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「設定・登録」画面に戻ります。
（設定した内容が変更されているときは、変更した内容は破棄されます。）
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「パスワード設定」の各項目が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● オペレータ及びシステムパスワードの登録

(a) パスワードの種類からマスターを選択します。
・現在登録されているパスワードが表示されます。

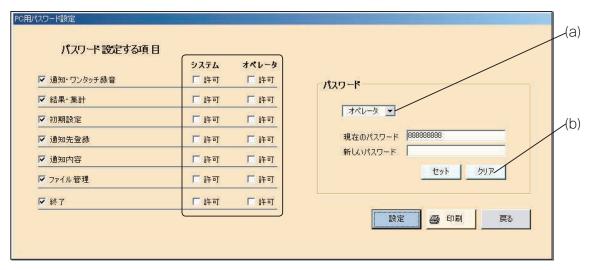
(b) 新しく登録するパスワードを入力します。
・半角英数字最大９桁。

(c) ［**セット**］ボタンをクリックします。

(d) パスワードを設定する項目のチェックボックスに「✓」をつけます。

(e) ［**設定**］ボタンをクリックします。
・下図の確認画面が表示されます。[**OK**] ボタンをクリックして登録した内容を保存します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「設定・登録」画面に戻ります。
（設定した内容が変更されているときは、変更した内容は破棄されます。）
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、「パスワード設定」の各項目が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

● パスワードの消去

(a) パスワードの種類から消去する種類を選択します。
・現在登録されているパスワードが表示されます。

(b) ［**クリア**］ボタンをクリックします。
・登録されているパスワードを消去されます。

ワンポイント

● 「通知先登録」及び「通知内容」のパスワードを設定した場合、それぞれ最初に行う登録でパスワードを入力すると「設定・登録」画面に「パスワード認証」と表示されます。

以後、つづいて「通知先登録」及び「通知内容」の各項目①及び②の登録を行うときは、パスワード入力依頼画面は表示されません。

● 「PC 用パスワード設定」または、「メニュー」画面に戻ると再びパスワードを入力する必要があります。

第３章

通　知

通　知

・ ログオフしている場合は、制御用パソコンからの通知機能は使用できません。
・ 通知は、音声、ポケットベル、メールの 3 つの方法で伝達することができます。
・ 出動の可否などの回答を任意に 4 種類作成することができ、通知先の回答を収集することができます。
・ 出社時刻等の時刻情報を収集することができます。
・ 出動に必要な人員数などを設定しておけば通知先の回答により、指定人数が確保できた時点で自動的に通知を終了することができます。
・ 音声で通知した後に、通知先からのメッセージを録音することができます。（別途、通話録音装置使用時）
・ 発信中に別の通知先を追加することができます。

ご注意

● ARS-800/ARS-800F に収容されている回線がナンバーディスプレイの通常非通知契約の回線になっている場合、通知先が非通知着信拒否の時は、通知先を呼出さないことがあります。
● メール通知の場合、プロバイダによっては、一度に大量のメールを送信するとき、迷惑メール対策のため宛先数に制限があることがあります。
事前にプロバイダにご確認いただき、制限がある場合は、送信する宛先数を考慮して運用してください。
● ARS-800/ARS-800F に収容されている回線が外れていたり異常がある場合、正常に通知動作しない場合があります。
通知中に本体画面および、LAN 接続された制御用パソコンの回線モニタで回線異常かどうかが確認できます。
● 一度に通知する通知先の人数やグループ数が多い場合、その数によって通知開始までの時間が異なります。
（数が多いと、通知開始までに時間がかかる場合があります。）
● 一度に通知できる通知先の合計人数は 10000 人です。また同一の通知先を各グループで重複して登録している場合も合計人数にカウントします。
複数の通知先に通知する場合は、通知先の合計人数を考慮して運用してください。
（例）ワンタッチ通知の場合
【ワンタッチ１】：4000 人登録
【ワンタッチ２】：4000 人登録
【ワンタッチ３】：4000 人登録
ワンタッチ１、ワンタッチ２、ワンタッチ３ともに同じ 4000 人を登録
⇒　上記のワンタッチ１～３を指定して通知しても、通知対象が 12000 人とカウントされて通知されません。

■ ワンタッチ通知

・ワンタッチ発信ボタンを使用し、あらかじめ登録してあるグループに通知する方法です。
・通知を開始するまでの操作が簡単で、短時間に通知の開始ができます。
・あらかじめ、次の準備操作が必要です。
　1．メッセージの録音、メールデータ・ポケベルデータの登録
　2．通知データの登録
　3．ワンタッチ発信グループの登録
・ワンタッチ録音したあとに、続いて、ワンタッチ通知をしたときは、本人確認メッセージは、初期設定の「通知設定 ワンタッチ録音通知用」で登録したチャンネル番号のメッセージを送出します。
　また、ポケベルの場合は、初期設定の「通知設定　ワンタッチ録音通知用」で登録したポケベルデータ番号の内容を送出します。
・ワンタッチ通知は、制御用パソコンのほか、本体からも実施できます。
　本体からの操作については、取扱説明書「本体編」をご覧ください。
・「PC 用初期設定　システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」または「ワンタッチ」であることを確認してください。

1　「メニュー」画面において、［**通知**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときで、「PC 用初期設定　システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」の場合は、「通知」画面になります。
・パスワードを登録していないときで、「PC 用初期設定　システム設定　① 通知指定」（P.65）が「ワンタッチ」の場合は、「ワンタッチ通知」画面になります。

【「メニュー」画面】

クリックします。

2　パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・「PC 用初期設定　システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」の場合は、「通知」画面になります。
・「PC 用初期設定　システム設定　① 通知指定」（P.65）が「ワンタッチ」の場合は、「ワンタッチ通知」画面になります。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

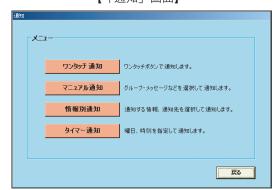
※パスワードを登録していないときは、この画面は表示されません。

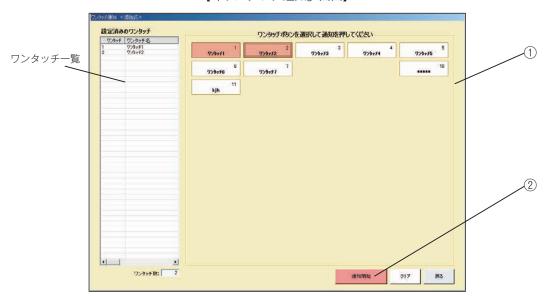
3　［**ワンタッチ通知**］ボタンをクリックします。

・「ワンタッチ通知」画面になります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※「PC 用初期設定　システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」以外の登録の場合は、この画面は表示されません。

【「通知」画面】

4

・［**ワンタッチ**］ボタンとそのボタンに登録されている名前を表示します。
　◆ 名前は、登録されているときのみ表示します。
・ワンタッチボタン色は、「システム設定　ワンタッチボタン色設定　OFF 時の色」で指定した色になります。

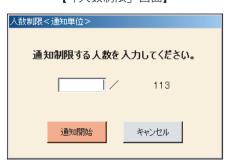
【「ワンタッチ通知」画面】

①［**ワンタッチ**］ボタンをクリックします。
・ワンタッチボタン色は、「システム設定　ワンタッチボタン色設定　ON 時の色」で指定した色になります。
・初期設定の「通知設定」でワンタッチ通知方式が「追加式」の場合は、選択したワンタッチに登録されている通知項目（メッセージ、メール、ポケベル）が含まれていないワンタッチボタンは表示が消えます。
・ボタンに登録したグループの通知の準備をします。
・ワンタッチボタンの内容を設定済みのワンタッチ一覧に表示します。
・再度［**ワンタッチ**］ボタンをクリックすると、設定されたワンタッチが取り消されます。

②［**通知開始**］ボタンをクリックします。
・初期設定の「通知設定　⑦人数制限」（P.47）を通知単位に登録しているときは、手順５へ進みます。
・初期設定の「通知設定　⑦人数制限」（P.47）をグループ単位または人数制限は「しない」に登録しているときは、手順６へ進みます。

・［**クリア**］ボタンをクリックすると選択したワンタッチボタンを取り消します。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると「通知」画面に戻ります。

5　人数制限の指定

「人数制限」画面になります。
（「通知設定　人数制限」のチェックがない場合またはグループ単位に登録していると表示されません。）
・通知制限する人数を入力します。
　◆ 人数制限の表示は、
　　左側：今回制限する人数を表示します。
　　右側：今回通知指定した全グループの登録件数から通知停止している通知先数を差し引いた通知総件数を表示します。
・［**通知開始**］ボタンをクリックします。
・制限人数を入力しないか、入力しても何もしないと、約 10 秒後、通知を開始します。
　（この場合は、右側の人数で制限がかかります。）
・［**キャンセル**］ボタンをクリックするとワンタッチ通知の画面に戻ります。

【「人数制限」画面】

6 通知の開始（通知中の画面）

「通知開始」の画面を表示して、しばらくするとクリックしたワンタッチボタンのデータで通知を始め「通知中」の画面になります。

6A 通知中の画面

【電話・ポケベル結果の場合】

①　②

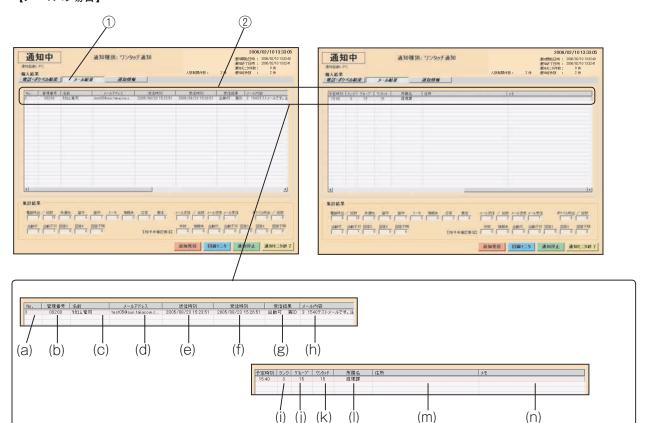
No.	発/着	管理番号	ID番号	名前	電話番号(種別)	結果	通知時刻	予定時刻	回数
1	発	00001	00001	ﾀｶｺﾑ一郎	0312345678(1)	留守	2005/08/04 10:34:03		1
2	発	00002	00002	ﾀｶｺﾑ次郎	0312345677(1)	出動可　ID	2005/08/04 10:35:07	11:00	1
3	発	00003	00003	ﾀｶｺﾑ三郎	0312345676(1)	話中	2005/08/04 10:35:30		1
4	発	00004	00004	ﾀｶｺﾑ四郎	0312345675(1)	情報未	2005/08/04 10:36:17		1
5	発	00005	00005	ﾀｶｺﾑ五郎	0312345674(1)	出動不可　ID	2005/08/04 10:37:06		1

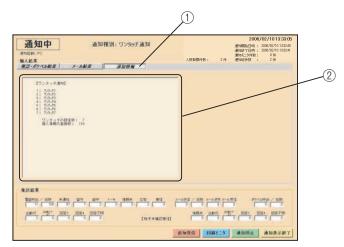
(a) (b) (c) (d) (e) (f) (g) (h) (i)

回数	ランク	ｸﾞﾙｰﾌﾟ	ﾜﾝﾀｯﾁ	所属名	住所	メモ
1	1	1	1	管理部		
1	1	1	1	管理部		
1	1	1	1	営業部		
1	1	1	1	管理部		
1	1	2	1	管理部		
1	1	2	1	経理課		

(j) (k) (l) (m) (n) (o) (p)

①［**電話・ポケベル結果**］ボタンをクリックします。
② 通知中の個人結果のうち電話・ポケベル結果が表示されます。
［表示内容］
（a）：No.　（b）：発信・着信の区別　（c）：管理番号　（d）：ID 番号　（e）：名前
（f）：登録電話番号（種別）・P ベル　（g）：電話 1,2,3・P ベルの通知した時点の通知結果
（h）：電話 1,2,3・P ベルの通知した時刻　（i）：出動予定時刻　（j）：電話 1,2,3・P ベルの通知した回数
（k）：呼出しランク　（l）：グループ番号　（m）：ワンタッチ番号　（n）：所属名
（o）:住所　（p）：メモ

【メールの場合】

①［**メール**］ボタンをクリックします。
② 通知中の個人結果のうちメール受信結果が表示されます。(メール送信の結果は表示しません。)
［表示内容］
（a）：No.　（b）：管理番号　（c）：名前　（d）：登録メールアドレス　（e）：メールを送信した時刻
（f）：メールを受信した時刻　（g）：メールの受信結果　（h）：メールの内容　（i）：呼出しランク
（j）：グループ番号　（k）：ワンタッチ番号　（l）：所属名　（m）：住所　（n）：メモ

【通知情報の場合】

①［**通知情報**］ボタンをクリックします。
② 通知中の情報が表示されます。
・通知情報は、通知起動をした制御用パソコンで表示できます。本体で起動した場合や、LAN 上の別のパソコンで起動した通知をモニターする画面では表示しません。

6B 通知中の画面

集計結果
現在の通知集計状況が表示されます。

【「共通設定　回答入力」にチェックがある場合 】

【「共通設定　回答入力」にチェックがない場合 】

■ 集計結果の内容は、次のとおりです。

電話呼出／総数	：電話通知件数中電話へ通知した件数
未通知	：通知していない件数
留守	：「回線設定　呼出し時間」で登録した時間内に応答しなかった件数
話中	：通知先が話し中の件数
ﾄｰｷ	：誤ダイヤルなどで、使われていない電話番号や電源が入ってない携帯電話へ通知した件数
情報未	：本人確認メッセージで本人の確認ができず、情報メッセージを送出しなかった件数
応答	：通知後情報メッセージが流れた件数
着信応答	：着信回線で応答して本人確認できた件数
ﾒｰﾙ送信／総数	：メール通知件数中メールへ通知した件数
ﾒｰﾙ送	：メール送信を完了した件数
ﾒｰﾙ受	：メール受信をした件数
ﾎﾟｹﾍﾞﾙ呼出／総数	：ポケットベルの通知件数中ポケットベルへ通知した件数

回答１
（この場合は
「出動可」）　：・「共通設定 回答入力　回答 1」の回答ダイヤルに登録したダイヤル番号やメール回答に登録した文字で回答した件数
・メール回答方式の回答別アドレスにおいて回答１のアドレスに返信のあった件数

回答２
（この場合は
「出動不可」）　：・「共通設定 回答入力　回答 2」の回答ダイヤルに登録したダイヤル番号やメール回答に登録した文字で回答した件数
・メール回答方式の回答別アドレスにおいて回答２のアドレスに返信のあった件数

回答３　：・「共通設定 回答入力　回答 3」の回答ダイヤルに登録したダイヤル番号やメール回答に登録した文字で回答した件数
・メール回答方式の回答別アドレスにおいて回答３のアドレスに返信のあった件数

回答４　：・「共通設定 回答入力　回答 4」の回答ダイヤルに登録したダイヤル番号やメール回答に登録した文字で回答した件数
・メール回答方式の回答別アドレスにおいて回答４のアドレスに返信のあった件数

回答不明　：上記回答１～４のいずれにも該当しなかった場合の件数

■ 相手未確認着信の内容は、次のとおりです。

件数　：相手が確認できなかった着信の件数

情報未　：本人確認メッセージで本人の確認ができず、情報メッセージを送出しなかった件数

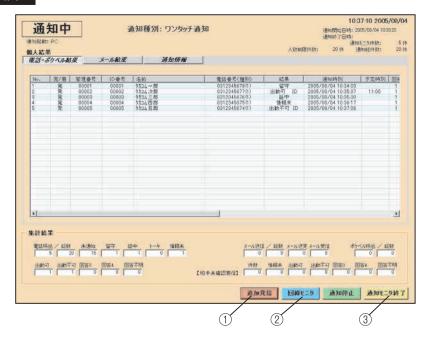
回答１～４及び回答不明は、上記の内容と同じです。

応答　：回答入力しないときで、電話着信後情報メッセージが流れた件数、およびメール受信をした件数

ワンポイント

● 回答１～４の表示は、実際は「共通設定　回答入力　回答１～４」の「回答名」に登録した名前を表示します。
名前の登録がないときは、回答１～４を表示します。
また、「共通設定　回答入力」で回答ダイヤルおよびメール回答の登録がない回答は表示しません。

6C 通知中の画面

①　②　③

①［**追加発信**］ボタン（マニュアル、情報別、タイマー通知のときは表示しません。）をクリックすることにより、通知中にワンタッチの通知先・発信情報を追加して発信することができます。

ワンポイント

● 追加発信には、登録により、２通りの方法があります。

・通知先追加 ‥‥‥ 「通知設定　通知方式　ワンタッチ通知方式」で追加式が選択されているときは、通知先のみが追加され、通知中の発信情報内容を通知します。ただし、複数のワンタッチを指定して通知する場合、最初に押されたワンタッチに設定されている通知内容（メッセージ、メール、ポケベル）以外の通知内容は通知しません。

・ボタン別追加 ‥‥ 「通知設定　通知方式　ワンタッチ通知方式」でボタン別が選択されているときは、そのボタンに割り付けられた通知先情報内容が通知されます。

「通知<追加発信ワンタッチ>」の画面になります。

追加式の場合は、追加可能なワンタッチが表示されます。

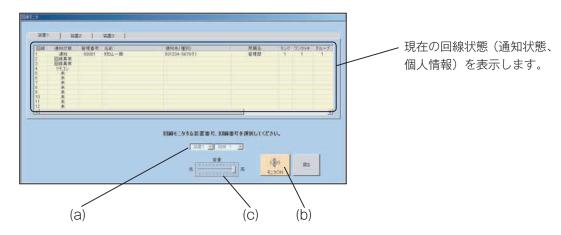
(a) 追加するワンタッチボタンを選択します。

ワンタッチの追加処理をしています．．．
しばらくお待ちください。

が表示され、ワンタッチが追加されます。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、前の画面に戻ります。

(a)

②［**回線モニタ**］ボタンをクリックします。
「回線モニタ」の画面になります。

(a) モニタする装置番号と回線番号を選択します。
・「▼」ボタンをクリックすると連結されている装置番号を表示します。
(b)［**スピーカ**］ボタンをクリックして、「モニタ ON」にします。
・選択した回線状況をスピーカよりモニタできます。
・モニタをやめるときは、再度［**スピーカ**］ボタンをクリックします。表示が「モニタ OFF」になります。
(c) 音量バーをスライドすることにより、音量を調節できます。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、前の画面に戻ります。

③［**通知モニタ終了**］ボタンをクリックします。
「メニュー」画面になります。

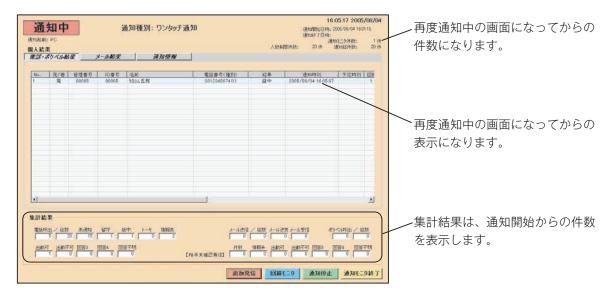
再度通知中の画面にするときは、［**通知**］ボタンをクリックします。
（他の制御用パソコンから通知モニタをするときもこの操作を行います。）
「パスワード確認」画面になります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

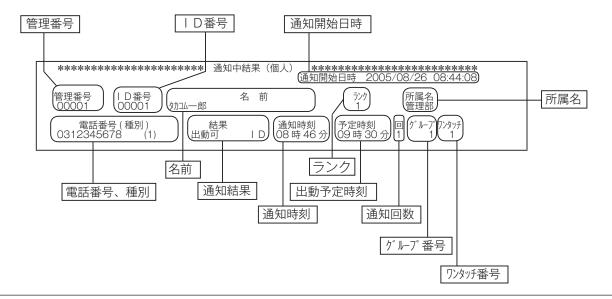
が表示されます。

［**はい**］ボタンをクリックすると、

を表示して、「通知中」の画面になります。

ワンポイント

- 本体及びログインしている制御用パソコンの回線モニタは、いずれか 1 ヶ所のみでモニタできます。(P.38 参照)
- 長時間回線モニタを継続すると、音声が遅れて拡声される場合があります。
- 連結接続でご使用の場合、テープジャックに音源入力があると回線モニタの音と一緒に聞こえます。テープ入力を外してください。

7　通知中結果印刷

「システム設定　通知中結果印刷　する」に登録してあると、設定された行数に達すると、通知内容を制御用パソコンで、通常使用するプリンタに指定されたプリンタにより印字します。
なお、通知モニタ中の制御用パソコンに指定されているプリンタにも印字します。

ワンポイント

● 追っかけ通知

・「初期設定　通知設定　通知方式で追っかけ通知する」に登録してあると、個人情報に複数 (最大 3) の電話番号を登録した場合、電話番号の優先１をまず通知し、話中、留守などで再通知対象となった場合、次の優先順位へ通知します。

優先１　０５７２−××−１２３４→通知→話中

↓

優先２　０５７２−××−１２３５→通知

・ランク順の場合の通知順序 (回線が１回線の場合)

下記の登録の場合、空き回線が発生した時の追っかけ通知の通知タイミングは、(1)、(2) の様になります。(但し、複数回線や回線の状況等により、実際の通知順序は下記の順序から前後することがあります。)

管理番号	氏名	ランク	優先
1	山田	1	1/2
2	桑原	1	1/2
3	中田	2	1
4	内場	3	1

(1) 山田さんが追っかけ通知の対象の場合

山田＜優先 1>(話中、追っかけ通知対象) →桑原＜優先 1> →山田＜優先 2> →中田 ･･･

(2) 桑原さんが追っかけ通知の対象の場合

山田＜優先 1> →桑原＜優先 1>(話中、追っかけ通知対象) →桑原＜優先 2> →中田 ･･･

● 通知の発信順序

グループ単位 (登録順)、グループ単位 (ランク順)、グループ均等 (登録順)、グループ均等 (ランク順) があり、それぞれの呼び出し順は、例に示したグループの場合、下記の様になります。

グループ１の登録内容

管理番号	氏名	ランク
1	山田	1
2	桑原	1
3	内場	3
4	中田	2

グループ２の登録内容

管理番号	氏名	ランク
5	相田	2
6	井上	1
7	内田	3
8	江藤	4

グループ３の登録内容

管理番号	氏名	ランク
9	加藤	1
10	木村	3
11	工藤	4
12	小嶋	2

◇グループ単位 (登録順) の呼び出し順

管理番号	氏名	ランク
1	山田	1
2	桑原	1
3	内場	3
4	中田	2
5	相田	2
6	井上	1
7	内田	3
8	江藤	4
9	加藤	1
10	木村	3
11	工藤	4
12	小嶋	2

◇グループ単位 (ランク順) の呼び出し順

管理番号	氏名	ランク
1	山田	1
2	桑原	1
6	井上	1
9	加藤	1
4	中田	2
5	相田	2
12	小嶋	2
3	内場	3
7	内田	3
10	木村	3
8	江藤	4
11	工藤	4

◇グループ均等 (登録順) の呼び出し順

管理番号	氏名	ランク
1	山田	1
5	相田	2
9	加藤	1
2	桑原	1
6	井上	1
10	木村	3
3	内場	3
7	内田	3
11	工藤	4
4	中田	2
8	江藤	4
12	小嶋	2

◇グループ均等 (ランク順) の呼び出し順

管理番号	氏名	ランク
1	山田	1
6	井上	1
9	加藤	1
2	桑原	1
5	相田	2
12	小嶋	2
4	中田	2
7	内田	3
10	木村	3
3	内場	3
8	江藤	4
11	工藤	4

※ 回線の状況等により、実際の通知順序が上記の順序から前後することもあります。

ワンポイント

● 複数のグループに同じ人が登録されている場合の通知方法

例

A さん：個人情報登録内容	A さん：グループ 1 の登録	A さん：グループ 2 の登録
■電話 1	■電話 1	■電話 1
■電話 2	■電話 2	■電話 2
□電話 3	□電話 3	□電話 3
■メール 1	□メール 1	■メール 1
□メール 2	□メール 2	□メール 2
■ポケベル	■ポケベル	□ポケベル

■は登録されていることを表します。

設定：ワンタッチ 1：グループ 1、2　　　　ワンタッチ 2：グループ 2
通知：ワンタッチ 1 ＋ワンタッチ 2

複数のワンタッチ番号を同時に通知する場合、次の 2 つの方法により異なります。

［追加式］

複数のワンタッチ番号に同じ人の同じ通知先が登録されている時は、重複する通知先 (2 件目以降) には通知しません。

上記例の場合は、次の様になります。

［グループ 1 の電話 1、電話 2、ポケベル］、［グループ 2 のメール 1］を呼出します。

［ボタン別］

複数のワンタッチ番号に同じ人の同じ通知先が登録されていても通知する情報内容が異なるため登録されているすべてに通知します。

ただし、ひとつのワンタッチ番号に複数のグループがあり、その複数グループに同じ人の同じ通知先が登録されている時は、重複する通知先 (2 件目以降) には通知しません。

上記例の場合は、次の様になります。

［グループ 1 の電話 1、電話 2、ポケベル］、［グループ 2 のメール 1］、［グループ 2 の電話 1、電話 2、メール 1］を呼出します。

8 通知の終了

■ 人数制限に達するか、または、再通知も含めすべての通知が終わると、通知が終わります。
※ 人数制限で人数に達しても回線数等の条件によりしばらく通知が継続することがあります。
通知が終わると画面は

● 着信を使用するときで着信待ち時間がなし以外のとき着信待ちの画面になります。（通知中の画面の「通知中」の表示が「着信中」になります。）
● 着信を使用しないときや着信待ち時間がなしのとき、また着信待ち時間が経過したときは、「メニュー」画面になります。

8A

通知途中で、通知を中止するときは、［**通知停止**］ボタンをクリックします。
「通知停止」画面になります。

① ［**しない**］ボタンをクリックすると通知停止が取り消され、通知中の画面に戻り通知が継続されます。
② ［**通話終了後に停止**］ボタンをクリックすると通知している回線がすべて終るまで継続して終了し、「メニュー」画面に戻ります。
通知が全て終了するまでは、

> 通話終了後の停止処理をしています
> しばらくお待ちください。
> 「通知停止」：即時停止

が表示されます。（［**通知停止**］ボタンをクリックすると通知している回線を強制的に切断して終了し、「メニュー」画面に戻ります。）
③ ［**即時停止**］ボタンをクリックすると通知している回線を強制的に切断して終了し、

> 即時停止の処理をしています
> しばらくお待ちください。

を表示後、「メニュー」画面に 戻ります。

■ マニュアル通知

- 通知のたびに、通知の状況に合わせて、本人確認メッセージ・情報メッセージ・通知先のグループ番号を指定して通知する方法です。
- あらかじめ、次の準備操作が必要です。
  1．メッセージの録音、メールデータ・ポケベルデータの登録
  2．通知データの登録
- ワンタッチ録音したあとに、続いて、マニュアル通知をしたときは、本人確認メッセージは「通知設定 ⑩ ワンタッチ録音通知用」（P.48）で登録したチャンネル番号のメッセージを送出します。
  また、ポケベルの場合は、「通知設定　⑩ ワンタッチ録音通知用」（P.48）で登録したポケベルデータ番号の内容を送出します。
- マニュアル通知は、制御用パソコンのほか、本体からも実施できます。
  本体からの操作については、取扱説明書「本体編」をご覧ください。
- 「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」または「マニュアル」であることを確認してください。

1 「メニュー」画面において、［**通知**］ボタンをクリックします。
- パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
- パスワードを登録していないときで、「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」の場合は、「通知」画面になります。
- パスワードを登録していないときで、「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「マニュアル」の場合は、「マニュアル通知」画面になります。

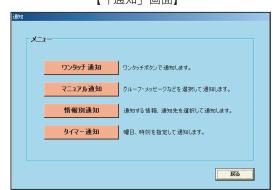
【「メニュー」画面】

クリックします。

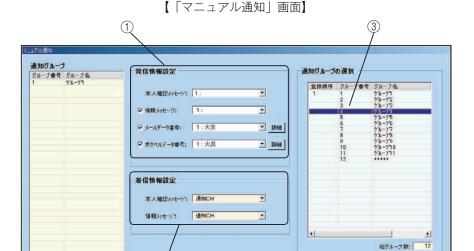
2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。
- 「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」の場合は、「通知」画面になります。
- 「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「マニュアル」の場合は、「マニュアル通知」画面になります。
- ［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 ［**マニュアル通知**］ボタンをクリックします。
- 「マニュアル通知」画面になります。
- ［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」以外の登録の場合は、この画面は表示しません。

【「通知」画面】

4 「マニュアル通知」画面の各種情報を設定します。

【「マニュアル通知」画面】

① 発信情報設定

・本人確認メッセージ

（「通知設定　① 本人確認メッセージ使用」（P.46）に「✓」がついてない場合は、表示しません。）

本人確認メッセージを選択します。

・情報メッセージ

情報メッセージを送出する場合は、チェックボックスに「✓」をつけ、情報メッセージの ch を選択します。
69ch（共通メッセージ）、70ch（テレガイド用メッセージ）は選択できません。

・メールデータ番号

メールデータを送出する場合は、チェックボックスに「✓」をつけ、メールデータ番号を選択します。

・ポケベルデータ番号

ポケベルデータを送出する場合は、チェックボックスに「✓」をつけ、ポケベルデータ番号を選択します。

② 着信情報設定

（「着信設定　① 電話着信機能使用」（P.49）に「✓」がついてない場合は、表示しません。）

・本人確認メッセージ

（「着信設定　② 本人確認メッセージ使用」（P.49）に「✓」がついてない場合は、表示しません。）

着信時に使用する本人確認メッセージを選択します。

・情報メッセージ

着信時に使用する情報メッセージを選択します。

③ 通知グループの選択

通知するグループを一覧表より選択します。

・通知グループの表に選択されたグループが表示されます。

④ ［**通知開始**］ボタン

クリックすると選択したグループのデータで通知を始めます。

・［**クリア**］ボタンをクリックすると、選択したグループを取り消します。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「メニュー」画面に戻ります。

手順５以降の操作はワンタッチ通知の手順５以降と同じです。（通知種別は「マニュアル通知」となります。）
グループ単位の人数制限のときは、通知グループ一覧表に表示します。

■ 情報別通知

・ 制御用パソコン上に設置した情報別ボタンを使用し、あらかじめ登録してあるグループに通知する方法です。
・ 情報別ボタンを最大 6 個設置できます。
・ 各々の情報ボタンに通知先を最大 10 個設置できます。
・ 通知グループは、各々の通知先ごとにグループ番号 1 ～ 50 のうち最大 50 グループまで登録できます。
・ 通知先には、本人確認メッセージ（通知・着信ごと）、情報メッセージ（通知・着信ごと）、メール、ポケベル、人数制限、通知先グループを各々登録できます。
・ 「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」または「情報別」であることを確認してください。

1　「メニュー」画面において、［**通知**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときで、「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」の場合は、「通知」画面になります。
・パスワードを登録していないときで、「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「情報別」の場合は、「情報別通知＜情報選択＞」画面になります。

【「メニュー」画面】

2　パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」の場合は、「通知」画面になります。
・「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「情報別」の場合は、「情報別通知＜情報選択＞」画面になります。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

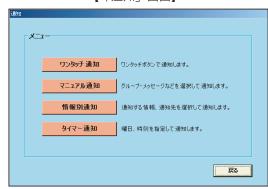
※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3　［**情報別通知**］ボタンをクリックします。

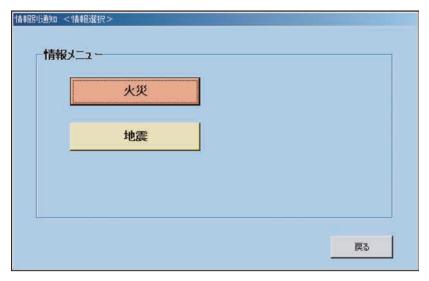
・「情報別通知＜情報選択＞」画面になります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」以外の登録の場合は、この画面は表示しません。

【「通知」画面】

4

情報を選択してボタンをクリックします。

・「情報別通知<通知先選択>」画面になります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

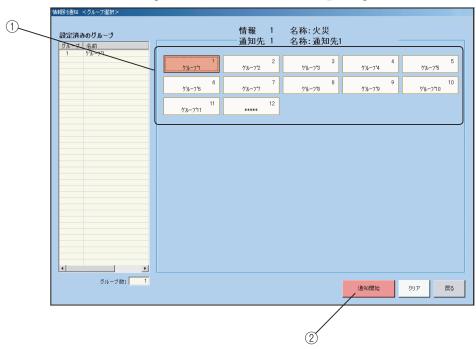
【「情報別通知<情報選択>」画面】

5

通知先を選択してボタンをクリックします。

・「情報別通知<グループ選択>」の画面になります。
・「設定・登録　情報別通知」の登録であらかじめ設定したグループが選択表示されます。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると「情報別通知<情報選択>」画面に戻ります。

【「情報別通知<通知先選択>」画面】

6 「通知先登録（情報別通知の登録）」（P.90）であらかじめ設定したグループが選択表示されます。
「情報別通知＜グループ選択＞」画面の各種情報を設定します。

【「情報別通知＜グループ選択＞」画面】

① グループ設定
　追加するときは、通知するグループボタンをクリックします。
　・設定済みグループの表に選択されたグループが表示されます。
　　取り消すときは、再度グループボタンをクリックします。
　・設定済みグループの表からグループが削除されます。

② ［**通知開始**］ボタン
　クリックすると選択したグループのデータで通知を始めます。

・［**クリア**］ボタンをクリックすると、選択したグループを取り消し、「通知先登録（情報別通知の登録）」（P.90）で、あらかじめ登録した内容に戻ります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「メニュー」画面に戻ります。

手順７以降の操作はワンタッチ通知の手順５以降と同じです。（通知種別は「情報別通知」となります。）

■ タイマー通知

・制御用パソコンのタイマー登録で設定された曜日、時刻に指定されたワンタッチ番号に通知する方法です。
・通知が自動的に行えるので夜間などの通知に便利です。
・あらかじめ、次の準備操作が必要です。
　1．メッセージの録音
　2．通知データの登録
　3．ワンタッチ発信グループの登録
　4．タイマーの登録
・「システム設定　通知指定」（P.65）が「指定しない」または「タイマー」であることを確認してください。

1　「メニュー」画面において、［**通知**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときで、「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」の場合は、「通知」画面になります。
・パスワードを登録していないときで、「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「タイマー」の場合は、「タイマー通知」画面になります。

【「メニュー」画面】

クリックします。

2　パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」の場合は、「通知」の画面になります。
・「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「タイマー」の場合は、「タイマー通知」画面になります。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

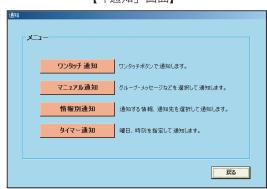
※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3　［**タイマー通知**］ボタンをクリックします。

・「タイマー通知」画面になります。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※「システム設定　① 通知指定」（P.65）が「指定しない」以外の登録の場合は、この画面は表示しません。

【「通知」画面】

4

【「タイマー通知」画面】

① 設定されているタイマーの内容が表示されます。
② タイマー番号を入力すると、該当のタイマー通知予定が表示されます。
　全部を選択すると、設定されているタイマーの全てが選ばれます。
③ 通知するワンタッチが表示されます。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「メニュー」画面に戻ります。

5

［**タイマーセット**］ボタンをクリックします。

・「確認」画面になります。
・タイマーをセットするときは、［**はい**］ボタンをクリックします。

6

タイマーセット後は、「メニュー」画面に戻り、「タイマー通知待機中」を表示します。

7 タイマー通知時間になると、通知を開始します。
タイマー通知時に「通知中」画面にするには、［**通知**］ボタンをクリックします。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

が表示されます。
［**はい**］ボタンをクリックすると、

を表示して、「通知中」の画面になります。

8 タイマー終了時間になると通知が終了し、「メニュー」画面に戻り、「タイマー通知待機中」となります。

● タイマー待機中にタイマーを解除する場合

1 タイマー待機中の「メニュー」画面において、［**通知**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。

・パスワードを登録していないときは「タイマー通知」画面になります。

【「メニュー」画面】

クリックします。

2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 以下の「タイマー通知」画面で［**タイマー解除**］ボタンをクリックします。

・「確認」画面が表示されます。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「メニュー」画面に戻ります。

4 タイマーを解除するときは、［**はい**］ボタンをクリックします。

5 タイマーが解除され、「メニュー」画面に戻ります。

ご注意

- 手順３の画面のままで放置すると、設定した通りの開始時刻に通知されません。
  タイマーの確認ができたら必ず［**戻る**］ボタンで待機画面に戻ってください。
  （２分間放置していると、自動的に待機画面になります。）
- タイマー通知設定中にタイマー開始時刻になった場合は、このタイマー通知は、実施せず、次に設定されたタイマー通知から有効になります。
- タイマー通知待機中および通知動作中は、リモコン指定回線への電話着信を受付けずリモコン通知はできません。
- タイマー通知待機中および通知動作中は、ワンタッチ通知、ワンタッチ録音通知、マニュアル通知はできません。タイマー通知設定を解除してから行ってください。
- タイマー通知で通知動作中（着信動作も含む）および通知終了処理中に、次のタイマー通知の開始時刻になった場合、その通知は行いません。タイマー通知の登録で複数の通知時刻を登録する場合は、時刻設定が重ならないことおよび終了処理の時間も考慮して登録してください。

■ ワンタッチ録音・メール通知

ワンタッチ録音・メール通知には、次の２通りの方法があります。

● ワンタッチ録音

(1) 通知の前に、情報メッセージを録音して、録音後ワンタッチ通知、マニュアル通知または情報別通知が簡単にできます。
通知するごとに情報メッセージを変えて通知するとき便利な機能です。

(2) 通知中にワンタッチ番号の追加ができます。
ワンタッチが複数のときは、追加式となります。

(3) ワンタッチ録音して通知するには、あらかじめ、次の準備が必要です。
「通知設定　⑩ ワンタッチ録音通知用」（P.48）の本人確認メッセージのチャンネル番号を登録します。
本人確認メッセージは、あらかじめ登録したチャンネルへ録音しておきます。
「通知設定　① 本人確認メッセージ使用」（P.46）を「しない」に登録しているときは、本人確認メッセージの表示はありません。また、ポケベルへの通知のときは、「通知設定　⑩ ワンタッチ録音通知用」（P.48）のポケベルデータ番号を登録します。

(4) マニュアル通知、外部ワンタッチ通知およびワンタッチ通知とも、この初期登録で登録したチャンネル番号の本人確認メッセージを送出します。
また、ポケベルへの通知のときは、この初期登録で登録したポケベルデータ番号の内容を通知します。

● ワンタッチメール

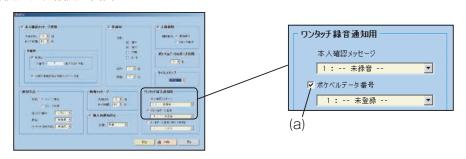
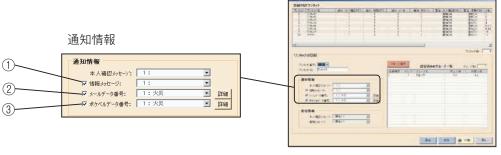
(1) 通知の前に、メール本文を作成して、作成後ワンタッチ通知、マニュアル通知または情報別通知が簡単にできます。
通知するごとにメール内容を変えて通知するとき便利な機能です。

ご注意

● 制御用パソコンからワンタッチ録音通知を行うには、あらかじめ制御用パソコンにマイクを接続しておきます。マイクは別途、制御用パソコンに合ったものを用意してください。

準　備

● ワンタッチ録音・メールを行うときは、通知する内容によって次ページの内容のワンタッチボタンをあらかじめ作成してください。

・初期設定　通知設定の画面

・ワンタッチ登録の画面

ワンタッチ録音・メール通知で通知する項目	作成するワンタッチボタンの内容と設定
メッセージのみ	・ワンタッチ登録ー通知情報の、①情報メッセージを選択
メールのみ	・ワンタッチ登録ー通知情報の、②メールデータ番号を選択
ポケベルのみ	・初期設定ー通知設定のワンタッチ通知用の、(a) ポケベルデータ番号を選択 ・ワンタッチ登録ー通知情報の、③ポケベルデータ番号を選択
メッセージとメール	・ワンタッチ登録ー通知情報の、①情報メッセージと②メールデータ番号を選択
メッセージとポケベル	・初期設定ー通知設定のワンタッチ通知用の、(a) ポケベルデータ番号を選択 ・ワンタッチ登録ー通知情報の、①情報メッセージと③ポケベルデータ番号を選択
メールとポケベル	・初期設定ー通知設定のワンタッチ通知用の、(a) ポケベルデータ番号を選択 ・ワンタッチ登録ー通知情報の、②メールデータ番号と③ポケベルデータ番号を選択を選択
メッセージ、メール及びポケベル	・初期設定ー通知設定のワンタッチ通知用の、(a) ポケベルデータ番号を選択 ・ワンタッチ登録ー通知情報の、①情報メッセージ、②メールデータ番号及び③ポケベルデータ番号を選択

1　「メニュー」画面において、［**ワンタッチ録音・メール**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。

【「メニュー」画面】

クリックします。

2　パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

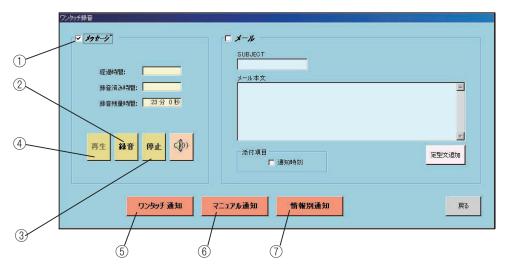
※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3

以下の画面を表示して、本体のデータが制御用パソコンに読み込まれます。

・しばらくすると右の「ワンタッチ録音」画面になります。
・「ワンタッチ録音」画面の［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

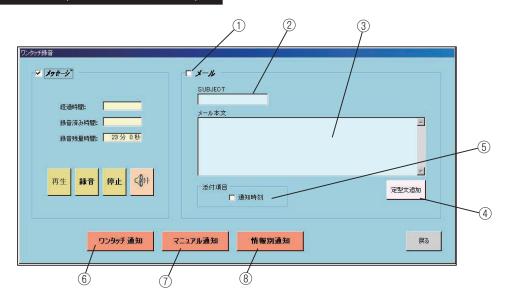
【「ワンタッチ録音」画面】

3A　ワンタッチ録音 (メッセージ、ポケベルを通知する場合)

① メッセージのチェックボックスに「✓」をつけます。
　次回からはチェックがついた状態（前回の操作状態）の画面を表示します。
② ［**録音**］ボタンをクリックして、情報メッセージを録音します。
　（ポケベル通知のみの場合は、無音録音などのダミーメッセージを録音してください。）
　［**ボリュームコントロール**］ボタンをクリックして、音量の設定をして下さい。
③ 録音が終了したら［**停止**］ボタンをクリックします。
　録音したメッセージが自動再生されます。
④ ［**再生**］ボタンをクリックすると、録音したメッセージが再生されます。
⑤ ワンタッチ通知を行う場合は、［**ワンタッチ通知**］ボタンをクリックします。
　以下の操作は、ワンタッチ通知と同じです。
⑥ マニュアル通知を行う場合は、［**マニュアル通知**］ボタンをクリックします。
　以下の操作は、マニュアル通知と同じです。
⑦ 情報別通知を行う場合は、［**情報別通知**］ボタンをクリックします。
　以下の操作は、情報別通知と同じです。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「メニュー」画面に戻ります。

ご注意

● ワンタッチ録音でワンタッチ通知を行う場合は、準備で作成したワンタッチボタンのうち、情報メッセージが選択されているワンタッチボタンが表示されます。
● ポケベルへの通知は、以下のことが必要です。
　・「通知設定　⑩ ワンタッチ録音通知用」（P.48）のポケベルデータ番号が設定されていること
　・ワンタッチボタンにポケベルデータ番号が選択されていること
　（「通知先登録（ワンタッチの登録）」（P.79）を参照してください。）

【「ワンタッチ登録」画面】抜粋

3B ワンタッチメール (メールを通知する場合)

① メールのチェックボックスに「✓」をつけます。
　次回からはチェックがついた状態（前回の操作状態）の画面を表示します。
② SUBJECT
　主題を登録します。メール受信したとき「件名」欄に表示されます。半角 18 桁、全角 9 桁
③ メール本文
　メールの本文を記述します。全角 255 桁
④ 定型文追加
　メール本文に定型文を追加するときにクリックします。
　定型文はあらかじめ「メールデータ登録」で作成します。（P.100）を参照してください。
⑤ 添付項目
　・通知時刻
　　メールの本文中に通知の開始時刻を挿入する場合は、チェックボックスに「✓」をつけます。
⑥ ワンタッチ通知を行う場合は、［**ワンタッチ通知**］ボタンをクリツクします。
　以下の操作は、ワンタッチ通知と同じです。
⑦ マニュアル通知を行う場合は、［**マニュアル通知**］ボタンをクリックします。
　以下の操作は、マニュアル通知と同じです。
⑧ 情報別通知を行う場合は、［**情報別通知**］ボタンをクリックします。
　以下の操作は、情報別通知と同じです。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「メニュー」画面に戻ります。

ご注意

● ワンタッチメールでワンタッチ通知を行う場合は、準備で作成したワンタッチボタンのうち、メールデータ番号が選択されているワンタッチボタンが表示されます。
● ワンタッチメールでメール通知のみを行う場合（メッセージ録音をしない場合）は、「着信設定　① 電話着信機能使用」（P.49）のチェックボックスに「✓」がついていても、電話着信はしません。

■ 通知先での操作（電話での回答入力のしかた）

● 本体から通知があったとき (発信通知) または本体へ電話して通知メッセージを聞くとき（着信応答）は、以下の手順で操作してください。
　○ 発信通知のときは、「共通設定　① 回答入力」（P.51）のチェックボックスに「✓」をつけます。
　○ 着信応答のときは、「回線設定　① 回線種別選択」（P.44）を「着信」に登録して、以下のチェックボックスに「✓」をつけます。
　　・「共通設定　① 回答入力」（P.51）のチェックボックス
　　・「着信設定　① 電話着信機能使用」（P.49）のチェックボックス
　　・「着信設定　⑥ 電話着信・メール受信回答入力」（P.50）のチェックボックス
● 回答結果は、初期設定で設定された「回答 1 ～ 4 の名称」ごとに件数が集計されます。
● 本人確認や回答入力などの通知先の操作は、プッシュホン、または、プッシュ信号が出せる電話機から行ってください。回転ダイヤル式の電話機は使用できません。

1　本人確認メッセージの送出

■ 本体からの電話へ出たとき、または、本体へ電話して本体が応答すると、本人確認メッセージ (ID 番号の入力依頼用メッセージ）が聞こえます。
■ 以下のチェックボックスに「✓」がないときは、本人確認メッセージはありません。
　・発信通知のとき、「通知設定　① 本人確認メッセージ使用」（P.46）のチェックボックス
　・着信応答のとき、「着信設定　② 本人確認メッセージ使用」（P.49）のチェックボックス
⇒　手順 3 へ進みます。

2　本人の確認

■ 本人確認メッセージ中、または、本人確認メッセージのあとに、
　・「ＩＤ番号」をダイヤルします。
　⇒　手順 3 へ進みます。
■ 本体が本人確認を正しく認識できなかった場合（※1、※2）、
　○ チェックボックス（※ 4）に「✓」があるときは、情報メッセージが聞こえます。
　　⇒　手順 3 へ進みます。
　○ チェックボックス（※ 4）に「✓」がないときは、『タイムオーバーです』『回線を切ります』の案内メッセージが聞こえます。
　　⇒　電話が切れます。
■ ＩＤ番号を本体が正しく読み込めなかったときは、通知結果に「ＩＤ」の記号は付きません。

※ 1：登録されている本人確認メッセージの送出回数（※3）の間に、ＩＤ番号をダイヤルしなかったとき
※ 2：「共通設定　⑥ ID 確認リトライ回数」（P.52）で登録した回数以上、間違ったＩＤ番号をダイヤルしたとき
※ 3：「通知設定　① 本人確認メッセージ使用　送出回数」（P.46）、「着信設定　② 本人確認メッセージ使用　送出回数」（P.49）
※ 4：「通知設定　② ID 種別　ID 識別未確認後の情報メッセージ送出」（P.46）、「着信設定　③ ID 種別　ID 識別未確認後の情報メッセージ送出」（P.49）

3　情報メッセージの送出

■ 通知開始日時につづいて情報メッセージ（召集依頼など）が聞こえます。
　・共通メッセージ（情報メッセージ 69ch）が録音されている場合は、情報メッセージに続いて共通メッセージが聞こえます。
■「通知設定　⑨ タイムスタンプ」（P.48）を「しない」に登録しているときは、通知開始日時は聞えません。

4 回答入力

■ 情報メッセージ（共通メッセージ）の送出中、または送出後、

A．「共通設定　① 回答入力」（P.51）で登録した回答ダイヤルをダイヤルします。

・「共通設定　① 回答入力」（P.51）で登録した情報メッセージ繰返しダイヤルをダイヤルしたときは、『メッセージを繰り返します』の案内メッセージが聞こえ、続いて、情報メッセージが聞こえます。「A」からやり直します。

B．回答 1 で登録した番号をダイヤルしたときは、回答 1 で登録した回答メッセージチャンネルのメッセージが聞こえます。

C．「共通設定　② 確認メッセージ送出設定　回答確認メッセージ」（P.51）が「送出する」の場合

⇒ 『回答がよろしければ△△を、変更する場合は○○を押してください』の案内メッセージが聞こえます。

《変更しないとき》

「共通設定　② 確認メッセージ送出設定　確認 (Yes) ダイヤル」（P.51）で登録した番号（△△）をダイヤルします。

⇒ 『了解しました』『回線を切ります』と案内メッセージが聞こえ、電話が切れます。

通知結果は、回答 1 で登録した回答名として集計します。

《変更するとき》

「共通設定　② 確認メッセージ送出設定　確認 (No) ダイヤル」（P.51）で登録した番号（○○）をダイヤルします。

⇒ 『もう一度回答をダイヤルしてください』の案内メッセージが聞こえます。

「A」からやり直します。

D．「共通設定　② 確認メッセージ送出設定　回答確認メッセージ」（P.51）が「送出しない」の場合

⇒ 『回答○○を受付けました』『回線を切ります』と案内メッセージが聞こえ、電話が切れます。

E．回答 2 から 4 で登録した番号をダイヤルしたときも「C」と同じです。

■「共通設定　③ 回答 1,2,3,4　時刻回答」（P.52）で「する」が登録してあると、時刻回答が入力できます。

A．『予定時刻を 4 桁で入力してください』の案内メッセージが聞こえます。

（例）11 時 30 分の場合は“1130”をダイヤルします。　⇒ 『11 時 30 分ですね』の案内メッセージが聞こえます。

B．「共通設定　② 確認メッセージ送出設定　時刻確認メッセージ」（P.51）が「送出する」の場合

⇒ 『時刻がよろしければ△△を変更する場合は○○を押してください』の案内メッセージが聞こえます。

《変更しないとき》

「共通設定　② 確認メッセージ送出設定　確認 (Yes) ダイヤル」（P.51）で登録した番号（△△）をダイヤルします。

⇒ 『了解しました』『回線を切ります』と案内メッセージが聞こえ、電話が切れます。

《変更するとき》

「共通設定　② 確認メッセージ送出設定　確認 (No) ダイヤル」（P.51）で登録した番号（○○）をダイヤルします。

⇒ 『もう一度回答をダイヤルしてください』の案内メッセージが聞こえます。

「A」からやり直します。

（但し『予定時刻を 4 桁で入力してください』の案内メッセージは送出されません。）

C．「共通設定　② 確認メッセージ送出設定　時刻確認メッセージ」（P.51）が「送出する」の場合

⇒ 『了解しました』『回線を切ります』と案内メッセージが聞こえ、電話が切れます。

■「共通設定　③ 回答 1,2,3,4　時刻回答」（P.52）で「しない」が登録してあると、『回答○○を受付けました』『回線を切ります』と案内メッセージが聞こえ、電話が切れます。

■「通知設定　③情報メッセージ　送出回数」（P.46）で登録した送出回数だけ、情報メッセージが聞こえた後に、「回線設定　⑤ 通知後回線保留時間」（P.45）で登録した時間内に、回答ダイヤルをダイヤルしなかったときは、『タイムオーバーです』『回線を切ります』の案内メッセージが聞こえ、電話が切れます。
通知結果は、「回答不明」として集計します。

ワンポイント

- ガイダンスメッセージの直後など、ダイヤル入力のタイミングによっては入力を受け付けない場合があります。この場合は、もう一度入力し直してください。
- 着信で個人と特定できない場合（例：本人確認なし、本人確認あり 共通 ID 等) は、時刻回答入力はできません。

■ 通知先での操作（メールでの回答入力のしかた）

● あらかじめ、制御用パソコンより、次の準備操作が必要です。
　・「共通設定　① 回答入力」（P.51）のチェックボックスに「✓」をつけます。
　・「共通設定　③ 回答 1,2,3,4」（P.52）に該当する「メール回答」を登録します。また回答方式が「回答別アドレス方式」の場合は、「回答 1 ～ 4」に該当する「アカウントとパスワード」を登録します。
● 本システムからメール通知があったとき、次の２通り（※）の方法でメール回答ができます。
　※ 制御用パソコンの「メール設定　(2) 受信設定」（P.54）であらかじめ選択しておきます。

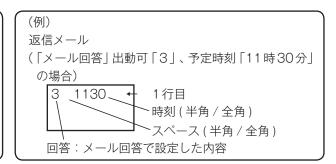
1．「メール設定　(2) 受信設定　② 回答方式」で「返信本文入力」を選択した場合

1 メール受信

本システムからメールを受信します。

2 返信メールによる回答入力

■ 本体通知中または着信待ち受け中に、
　A．受信したメールに表示されている４種類の「回答名」に対応する「メール回答」の中から、該当する「メール回答」を選択し、返信メール（本文の１行目）に入力します。
　B．メールを返信します。（メール作成、返信等については、携帯電話やパソコンの取扱説明書をご覧ください。）

（例）
【受信メール本文】
火災が発生しました。至急出動してください。返信メールの１行目に
出動できる場合は、“3”“スペース”“予定時刻４桁”を、
出動できない場合は、“9”を、
不明の場合は、“0”を、
その他の場合は、“1”を入力して返信してください。

■ 回答結果は共通設定で登録された「回答１～４の名称」ごとに件数が集計されます。
■ 返信メールの本文に入力した「コメント内容」は、通知結果の個人別情報で表示及びプリントアウトができます。

上記の（例）の場合の回答登録内容

※ 制御用パソコンの初期設定 (ARS 用)　共通設定の画面

ワンポイント

● 返信メールの「メール回答」は、１行目の１文字目から入力してください。
　続けて時刻回答を入力する場合は、区切り文字としてスペースを１文字入力してください。
● コメントを入力する場合は、上記文字列の後ろにスペースを１文字入力してください。
● 入力文字数は、回答・時刻・コメント・区切り文字を含め全角 31 文字（半角 62 文字）までパソコン画面で確認できます。

2.「メール設定　(2) 受信設定　② 回答方式」で「回答別アドレス」を選択した場合

1

メール受信

本システムからメールを受信します。

2

送信メールによる回答入力

■ 本体通知中または着信待ち受け中に、

A．受信したメールに表示されている４種類の「回答名」に対応する「メールアドレス」の中から該当する「メールアドレス」を選択します。

B．空メールを送信します。（メール作成、送信等については、携帯電話やパソコンの取扱説明書をご覧ください。）

（例）
【受信メール本文】
火災が発生しました。至急出動してください。出動の可否を次のアドレスに空メールで送信してください。

「出動可」　yes@takacom.co.jp
「出動不可」　no@takacom.co.jp
「不明」　fumei@takacom.co.jp
「その他」　sonota@takacom.co.jp

（例）
送信メール
（「メール回答」出動可の場合）

火災が発生しました。至急出動してください。出動の可否を次のアドレスに空メールで返信してください。

「出動可」　yes@takacom.co.jp
「出動不可」　no@takacom.co.jp
「不明」　fumei@takacom.co.jp
「その他」　sonota@takacom.co.jp

■ 時刻回答する場合は、空メールでなくメール本文の１行目に時刻を入力して送信します。

■ 回答結果は共通設定で登録された「回答１～４の名称」ごとに件数が集計されます。

■ 送信メールの本文に入力した「コメント内容」は、通知結果の個人別情報で表示及びプリントアウトができます。

ワンポイント

● コメントを入力する場合は、上記文字列の後ろにスペースを１文字入力してください。

● 入力文字数は、時刻・コメント・区切り文字を含め全角 31 文字（半角 62 文字）までパソコン画面で確認できます。

ワンポイント

● メール送信されたアドレス以外からのメール回答は、相手未確認着信として集計されます。

ご注意

● メール回答において、入力される文字の大文字・小文字は区別されます。

● 入力文字において、回答およびコメントに“　”（スペース）や携帯電話の絵文字は使用できません。

■ 電話着信・メール受信のみで使用する場合

安否確認などで、電話通知、メール送信を行わずに、任意に電話の着信及びメールの受信のみで使用する場合は、以下の設定として、ダミーの通知を行ってください。

● 電話回線設定：
「回線設定　① 回線種別選択」（P.44）をすべて「着信」に設定してください。

● 人数制限：
「通知設定　⑦ 人数制限」（P.47）を「しない」に設定してください。

● 電話着信・メール受信待受け時間：
「着信設定　⑦ 電話着信・メール受信待受け時間」（P.50）を「なし」以外に設定してください。

● メール設定：
「メール設定　(1) 送信設定　⑧ メール送信」（P.53）を「しない」に設定してください。
「メール設定　(2) 受信設定」（P.54）を設定してください。

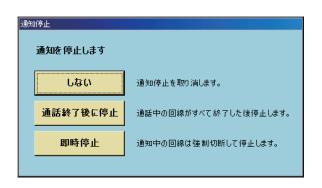
● 対象者個人データの登録、グループ・ワンタッチの登録：
安否確認などの対象者を「通知先登録（個人情報の登録）」（P.67）、「通知先登録（グループの登録）」（P.73）、「通知先登録（ワンタッチの登録）」（P.79）で設定してください。

● 電話着信・本人確認 ID 種別：
「着信設定　② 本人確認メッセージ」（P.49）および「着信設定　③ ID 種別」（P.49）をチェックをはずしてください。
・個人情報の登録において、「⑤ ID 番号」（P.69）を設定してください。
・電話着信およびメール受信した相手を、本人確認 ID 番号、メールアドレスなどにより対象者を特定します。
・個人情報の登録がない電話着信・メール受信は、相手未確認として集計されます。
・相手が特定できない電話着信・メール受信は、着信中の個人結果画面に表示しません。

● 電話情報メッセージの録音：
着信時に応答する「本人確認メッセージ」「情報メッセージ」を録音し、ワンタッチに設定します。

1　ワンタッチ通知、マニュアル通知などにより通知を開始します。
「通知」（P.108）を参照してください。

2 本システムは通知開始後すぐに通知終了し、着信待ちの画面になります。
■ 着信待受け中の個人結果表示、集計表示、回線モニタなどの操作は通知中の操作と同様です。
「手順 6A　通知中の画面」（P.111）～「手順 6C　通知中の画面」（P.117）を参照してください。

3 着信動作は、着信待受け時間が終了するかまたは［**通知停止**］ボタンを押すと終了します。
■ 終了の操作はワンタッチ通知などの操作と同様です。「手順８　通知の終了」（P.120）を参照してください。

第４章

結果・集計・印刷

結果・集計・印刷

■ 結果・集計

通知結果、テスト発信結果を表示します。保存できる通知結果は最大 20 通知分または、最大通知件数約 10000 件です。詳細については P.13 を参照してください。

1 「メニュー」画面において、［**結果・集計**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面になります。
・パスワードを登録していないときは「結果」の画面になります。
・ログイン状態で設定変更した場合は、以下の画面を表示して、本体に設定変更したデータを転送します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

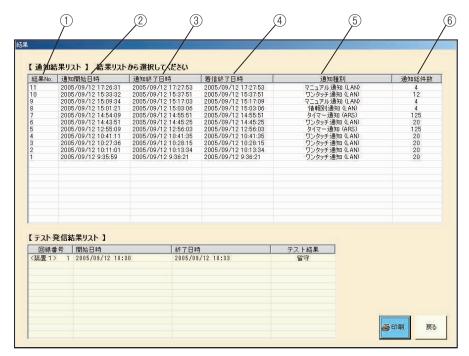
【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

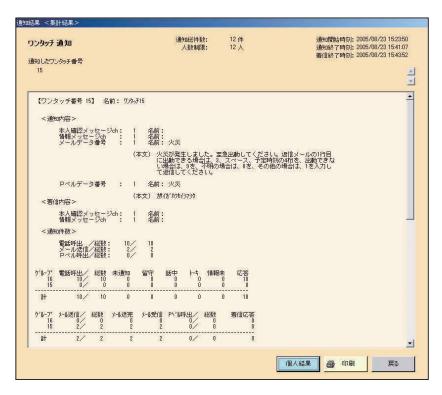
2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 ログイン状態のときは、通知結果リストが「結果」画面に表示されます。
ログアウト状態のときは、通知結果リストは「結果」画面に表示されません。
（「ファイル管理　開く」で確認したいファイルを開いた後、確認してください。）

■ 通知結果リスト
通知結果リストが表示されます。
① 結果 No
通知結果 No を表示します。
② 通知開始日時
通知を開始した日時を表示します。
③ 通知終了日時
通知が終了した日時を表示します。
④ 着信終了日時
着信が終了した日時を表示します。
⑤ 通知種別
通知の種別を表示します。（　）内の LAN、ARS の表示は、通知起動の種別を表します。
LAN：制御用パソコンから LAN 経由での起動。　　ARS：ARS 本体での起動。
⑥ 通知総人数
通知した総人数を表示します。
■ テスト発信結果は手順 8 へ進みます。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「メニュー」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、通知結果リストが印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

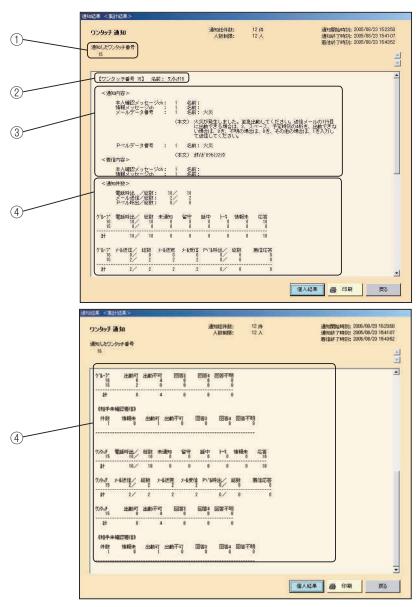
4 リストから確認したい通知を選択し、クリックします。
通知結果<集計結果>の画面になります。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「通知結果リスト」の画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、集計結果が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

ワンポイント

● 集計結果の内容は、次のとおりです。

電話呼出／総数	：電話通知件数中電話へ通知した件数
未通知	：通知していない件数
留守	：「回線設定　呼出し時間」で登録した時間内に応答しなかった件数
話中	：通知先が話し中の件数
ﾄｰｷ	：誤ダイヤルなどで、使われていない電話番号や電源が入ってない携帯電話へ通知した件数
情報未	：本人確認メッセージで本人の確認ができず、情報メッセージを送出しなかった件数
応答	：通知後情報メッセージが流れた件数
ﾒｰﾙ送信／総数	：メール通知件数中メールへ通知した件数
ﾒｰﾙ送	：メール送信を完了した件数
ﾒｰﾙ受	：メール受信をした件数
Pﾍﾞﾙ呼出／総数	：ポケットベルの通知件数中ポケットベルへ通知した件数
着信応答	：着信回線で応答して本人確認できた件数

4A ワンタッチ通知＜集計結果＞（回答入力あり）

ワンタッチ番号毎の通知集計を表示します。

■ **通知結果**

① 通知したワンタッチ番号を表示します。

② ワンタッチ番号、名前

ワンタッチの番号、名前を表示します。

③ 通知内容、着信内容

通知した内容を表示します。

ただし、ワンタッチ通知の追加式の場合は、最初に押されたワンタッチの通知内容を表示します。

着信応答した内容を表示します。

④ 通知件数

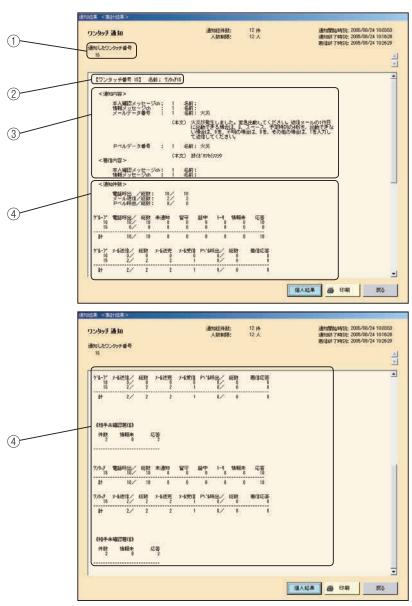
・通知結果の件数をグループ別に電話呼出、通知結果、メール送信、Ｐベル呼出、着信応答、回答ごとに区分して表示します。

・通知結果の件数をワンタッチ別に電話呼出、通知結果、メール送信、Ｐベル呼出、着信応答、回答ごとに区分して表示します。

・相手未確認着信の件数を回答ごとに表示します。

＊ 集計結果の表示でタイマー通知、リモコン通知の場合は、通知種別のタイトルが異なるだけで、内容はワンタッチ通知と同じです。

4B ワンタッチ通知＜集計結果＞（回答入力なし）

ワンタッチ番号毎の通知集計を表示します。

■ **通知結果**

① 通知したワンタッチ番号を表示します。

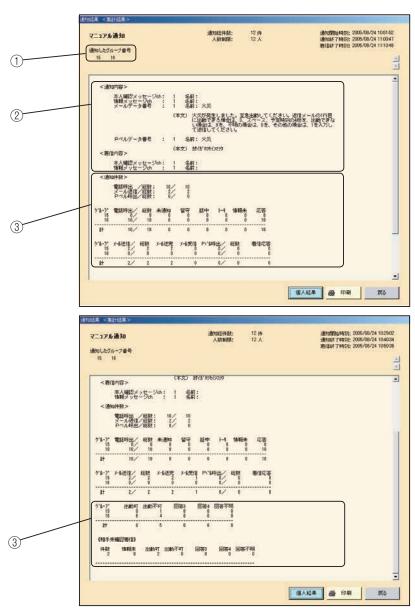
② ワンタッチ番号、名前
　ワンタッチの番号、名前を表示します。

③ 通知内容、着信内容
　通知した内容を表示します。
　ただし、ワンタッチ通知の追加式の場合は、最初に押されたワンタッチの通知内容を表示します。
　着信応答した内容を表示します。

④ 通知件数
- ・通知結果の件数をグループ別に電話呼出、通知結果、メール送信、Ｐベル呼出、着信応答とに区分して表示します。
- ・通知結果の件数をワンタッチ別に電話呼出、通知結果、メール送信、Ｐベル呼出、着信応答ごとに区分して表示します。
- ・相手未確認着信の件数を情報未、応答ごとに区分して表示します。

＊ 集計結果の表示でタイマー通知、リモコン通知の場合は、通知種別のタイトルが異なるだけで、内容はワンタッチ通知と同じです。

4C マニュアル通知＜集計結果＞(回答入力あり)

グループ番号毎の通知集計を表示します。

■ **通知結果**

① 通知したグループ番号を表示します。

② 通知内容、着信内容

通知した内容を表示します。

着信応答した内容を表示します。

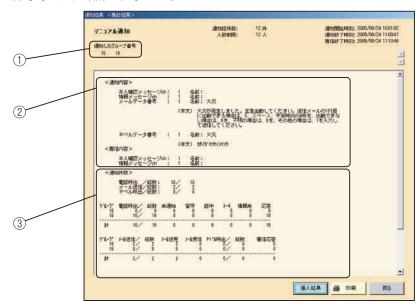
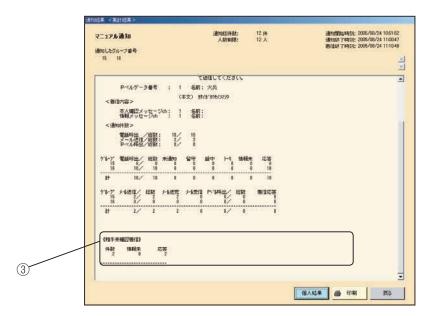
③ 通知件数

・通知結果の件数をグループ別に電話呼出、通知結果、メール送信、P ベル呼出、着信応答、回答ごとに区分して表示します。

・相手未確認着信の件数を回答ごとに表示します。

＊ 集計結果の表示で情報別通知の場合は、通知種別のタイトルが異なるだけで、内容はマニュアル通知と同じです。

4D マニュアル通知<集計結果>(回答入力なし)

グループ番号毎の通知集計を表示します。

■ **通知結果**

① 通知したグループ番号を表示します。

② 通知内容、着信内容

通知した内容を表示します。

着信応答した内容を表示します。

③ 通知件数

- 通知結果の件数をグループ別に電話呼出、通知結果、メール送信、Pベル呼出、着信応答ごとに区分して表示します。
- 相手未確認着信の件数を情報未、応答ごとに表示します。

＊ 集計結果の表示で情報別通知の場合は、通知種別のタイトルが異なるだけで、内容はマニュアル通知と同じです。

5 通知結果＜集計結果＞画面で［**個人結果**］ボタンをクリックします。
通知結果＜個人結果＞の画面になります。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、前の画面に戻ります。

6 ［**表示選択**］ボタンをクリックし、表示する項目を選択または入力します。

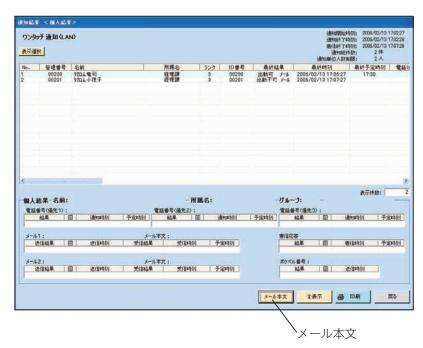
■ 選択・入力項目

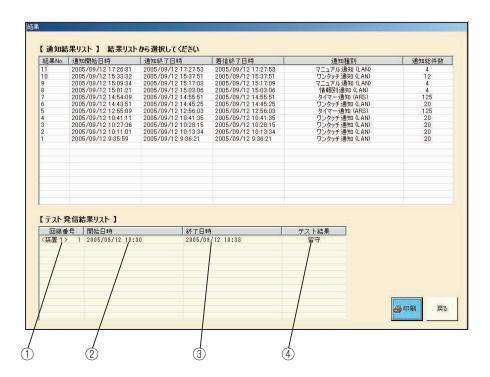
最終結果 (全部、未通知除く、停止・未通知除く、応答、不明、話中・留守、トーキ、未通知)
通知結果 (全部、未通知除く、停止・未通知除く、応答、不明、話中・留守、トーキ、未通知)
着信結果 (全部（未着信除く）、着信 (応答)、着信 (不明)、着信（未）)
メール結果 (全部、受信 (応答)、受信 (不明)、受信 (未))
ポケベル結果、グループ、ワンタッチ、管理番号、名前、所属名、ランク、ID 番号、住所、電話番号、メールアドレス、ポケベル番号

・最終結果　：通知、着信、メールなどすべての結果を表示します。
・通知結果　：電話、ポケベルの通知結果を表示します。
・着信結果　：電話の着信結果を表示します。
・メール結果：メールの受信結果を表示します。

7 ［**検索**］ボタンをクリックします。
選択された通知結果を表示します。
［**印刷**］ボタンをクリックすると、個人結果が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）
もとへ戻すには、［**全表示**］ボタンをクリックします。

7A 表示された通知結果をクリックすると個人結果の欄にその内容を表示します。

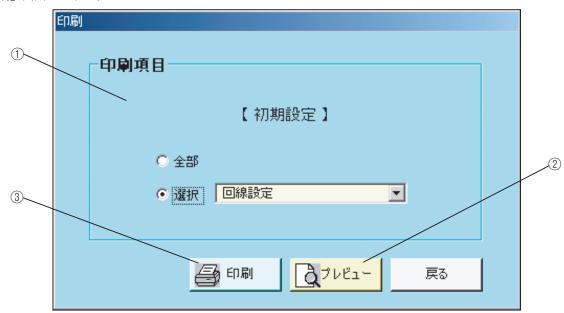
8 メール通知を行った場合、個人結果でメール本文を一覧で確認することができます。
［**メール本文**］ボタンをクリックします。

8A メール本文一覧の画面を表示します。
［**戻る**］ボタンをクリックすると通知結果＜個人結果＞の画面に戻ります。

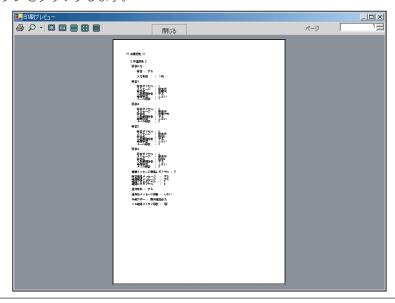
9 テスト発信結果リストでテスト発信の結果が確認できます。
「初期設定　テスト発信設定」で登録した内容に従って回線テストした結果が、回線ごとに最終結果のみ表示されます。

① 回線番号
テストした回線番号を表示します。
② 開始日時
テストを開始した日時を表示します。
③ 終了日時
テストが終了した日時を表示します。
④ テスト結果
テスト結果を表示します。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると、「メニュー」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、テスト発信結果が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

■ 印刷

通知結果・集計結果および登録内容を、制御用パソコンに接続されたプリンタを使って印刷することができます。

1 それぞれの画面にある［**印刷**］ボタンをクリックします。
「印刷」画面になります。

① 印刷項目を選択します。
② ［**印刷プレビュー**］ボタンをクリックします。
　･･･ 手順２へ進みます。
③ ［**印刷**］ボタンをクリックします。
　･･･ 手順３へ進みます。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると前の画面に戻ります。

2 「印刷プレビュー」画面になります。
確認後［**閉じる**］ボタンをクリックします。

ご注意

● 制御用パソコンで通知結果・集計結果及び登録内容などを印刷する場合は、制御用パソコンとプリンタをプリンタケーブルで直接接続する必要があります。
プリンタケーブルは、別途、制御用パソコン及びプリンタに適合したものを用意してください。

3 「**印刷**」画面になります。
必要事項を設定し、［**OK**］ボタンをクリックします。
印刷を開始します。

3A

初期設定の印字（回線設定の場合）

<<　初期設定　>>

【 回線種別選択 】

《 装置１ 》

回線　１　：外線ＤＰ
回線　２　：外線ＰＢ
回線　３　：着信
回線　４　：リモコン

《 装置２ 》

《 装置３ 》

【 回線共通設定 】

ＤＴ確認　：　ダイヤル・トーン

呼出時間　：　30 秒

着信ベル回数　：　１回

通知後回線保留時間　：　30 秒

トーキ判定　：　しない

リモコン回線　着信ベル回数　：　１回

ＰＢＸ発信

使用　：　しない

外線　相手応答判定

判定　：　回線リバース

内線　相手応答判定

判定　：　回線リバース

初期設定の印字（システム設定の場合）

<<　ＰＣ設定　>>

【 システム設定 】

通知指定　：　しない

通知中結果印刷　：　する
印字開始行数　：　48

個人情報の表示項目設定

名前　：　表示する
所属名　：　表示する
ランク　：　表示する
ＩＤ番号　：　表示する
電話　：　表示する
メール　：　表示する
ポケベル　：　表示する
住所　：　表示する
メモ　：　表示する

3B 通知先登録の印字（個人情報の場合）

<< 通知先登録 >>　　個人情報

個人情報数　：109

［管理番号］：00001
［名前］　　：ﾀｶｺﾑ一郎
［所属名］　：管理部
［ランク］　：1
［ＩＤ番号］：00001
［電話番号１］：0312345678［内外指定］：外線［優先順位］：1
［住所］：
［メモ］：

［管理番号］：00002
［名前］　　：ﾀｶｺﾑ次郎
［所属名］　：管理部
［ランク］　：1
［ＩＤ番号］：00002
［電話番号１］：0312345677［内外指定］：外線［優先順位］：1
［住所］：
［メモ］：

3C 通知先登録の印字（グループ登録の場合）

<< 通知先登録 >>　　グループ登録

【 グループ番号　：　１】

グループ名　：　グループ１
個人登録数　：　４人

【 グループ番号　：　２】

グループ名　：　グループ２
個人登録数　：　４人

【 グループ番号　：　３】

グループ名　：　グループ３
個人登録数　：　４人

【 グループ番号　：　４】

グループ名　：　グループ４
個人登録数　：　４人

3D 通知先登録の印字（グループごとの個人情報の場合）

<< 通知先登録 >>　　グループごとの個人情報

【 グループ番号　：　３】

個人情報登録数　：４人

［管理番号］：00009
［名前］　　：ﾀｶｺﾑ健二
［所属名］　：総務課
［ランク］　：1
［ＩＤ番号］：00009
［住所］　　：
［メモ］　　：

《個人別設定》
［電話１］　：　031234-5670

［管理番号］：00010
［名前］　　：ﾀｶｺﾑ健三
［所属名］　：電算課
［ランク］　：1
［ＩＤ番号］：00010
［住所］　　：
［メモ］　　：

《個人別設定》
［電話１］　：　031234-5669

3E 通知先登録の印字（ワンタッチ登録の場合）

```
<<通知先登録>>　　ワンタッチ登録

　【 ワンタッチ番号　　：　 1】

　 ワンタッチ名　　　　　：　ﾜﾝﾀｯﾁ 1
　 グループ設定数　　　　：　1
　 設定人数　　　　　　　：　4人

　 情報メッセージ　　　　：　1CH
　 メールデータ番号　　　：　1
　 ポケベルデータ番号　　：　1


　<通知対象>
　　　メッセージ　：　する
　　　メール　　　：　する
　　　ポケベル　　：　する

　<グループ設定>
　　　1　名前　：　グループ1

　【 ワンタッチ番号　　：　 2】

　 ワンタッチ名　　　　　：　ﾜﾝﾀｯﾁ 2
　 グループ設定数　　　　：　1
　 設定人数　　　　　　　：　4人

　 情報メッセージ　　　　：　1CH
　 メールデータ番号　　　：　1
　 ポケベルデータ番号　　：　1


　<通知対象>
　　　メッセージ　：　する
　　　メール　　　：　する
　　　ポケベル　　：　する

　<グループ設定>
　　　2　名前　：　グループ2
```

3F 通知先登録の印字（タイマー設定の場合）

```
<<通知先登録>>　　タイマー設定

　【 タイマー番号　：　1】

　 タイマー名　：　ﾀｲﾏｰ 1
　 設定人数　　：　109人

　<曜日指定>

　　 日曜日　：　指定なし
　　 月曜日　：　指定あり
　　 火曜日　：　指定あり
　　 水曜日　：　指定あり
　　 木曜日　：　指定あり
　　 金曜日　：　指定あり
　　 土曜日　：　指定あり

　<開始／終了時刻>

　　開始時刻　：　10時00分
　　 終了時刻　：　12時00分

　<ワンタッチ設定>

　　1　名前　：　ﾜﾝﾀｯﾁ 1
　　2　名前　：　ﾜﾝﾀｯﾁ 2
　　3　名前　：　ﾜﾝﾀｯﾁ 3
　　4　名前　：　ﾜﾝﾀｯﾁ 4
　　5　名前　：　ﾜﾝﾀｯﾁ 5
　　6　名前　：　ﾜﾝﾀｯﾁ 6
　　7　名前　：　ﾜﾝﾀｯﾁ 7
```

3G 通知先登録の印字（情報別設定の場合）

```
<< 通知先登録 >>    情報別設定

 【 情報番号  :    1 】

 -- 名称 --
    情報名         :  火災
    通知先１名     : 通知先 1
    通知先２名     : 通知先 2
    通知先３名     : 通知先 3
    通知先４名     : 通知先 4
    通知先５名     : 通知先 5
    通知先６名     : 通知先 6
    通知先７名     : 通知先 7
    通知先８名     : 通知先 8
    通知先９名     : 通知先 9
    通知先１０名   : 通知先 10

 -- 通知先ごとの設定 --

 ＜通知先１の設定＞
   情報メッセージ         :   1CH
   メールデータ番号       :   1
   ポケベルデータ番号     :   1

   個人情報登録数                 :   ４人

 ＜通知対象＞

   メッセージ   :   する
   メール       :   する
   ポケベル     :   する

 ＜グループ設定＞

   グループ設定数   :    1

   1
 ＜通知先２の設定＞
   情報メッセージ         :   1CH
   メールデータ番号       :   1
   ポケベルデータ番号     :   1

   個人情報登録数                 :   ４人

 ＜通知対象＞

   メッセージ   :   する
   メール       :   する
   ポケベル     :   する

 ＜グループ設定＞

   グループ設定数   :    1

   2
```

3H 通知内容の印字（メッセージの場合）

```
<< 通知内容 >>    メッセージ

 【 本人確認メッセージ 】

     メッセージ番号   :   1
     メッセージ名     :
     録音時間         :   7 秒


 【 情報メッセージ 】

     メッセージ番号   :   1
     メッセージ名     :
     録音時間         :   10 秒

 【 固定メッセージ 】


 【 ガイダンスメッセージ 】


 【 テスト発信メッセージ 】

     メッセージ番号   :   1
     メッセージ名     :
     録音時間         :   6 秒


 録音容量時間    : 25 分 0 秒

 録音残量時間    : 24 分 37 秒
```

3I 通知内容の印字（ポケベルデータの場合）

```
<< 通知内容 >>　　ポケベルデータ

  【 ポケベルデータ番号　 :　1 】

  ポケベルデータ名　　　:　 火災
  ポケベルデータ内容　　:　 ｶｻｲ
  添付　通知時刻　　　　:　 する

  【 ポケベルデータ番号　 :　2 】

  ポケベルデータ名　　　:　 地震
  ポケベルデータ内容　　:　 ｼﾞｼﾝ
  添付　通知時刻　　　　:　 する
```

3J 通知内容の印字（メールデータの場合）

```
<< 通知内容 >>　　メールデータ

  【 メールデータ番号　:　1 】

  メールデータ名　　　:　火災
  ＳＵＢＪＥＣＴ　　　:　火災発生
  メール本文　　　　　:火災が発生しました。至急出動してください。
返信メールの１行目に出動できる場合は、3、スペース、予定時刻の４桁を、
出動できない場合は、９を、不明の場合は、０を、
その他の場合は、１を入力して返信してください。
  添付　通知時刻　　　:　する

  【 メールデータ番号　:　2 】

  メールデータ名　　　:　地震
  ＳＵＢＪＥＣＴ　　　:　地震発生
  メール本文　　　　　:地震が発生しました。至急出動してください。
返信メールの１行目に出動できる場合は、3、スペース、予定時刻の４桁を、
出動できない場合は、９を、不明の場合は、０を、
その他の場合は、１を入力して返信してください。
  添付　通知時刻　　　:　する
```

3K ＰＣ設定の印字

```
<< ＰＣ設定 >>

  【 パスワード設定 】

  設定項目

    通知・ワンタッチ録音　　:　設定する
    結果・集計　　　　　　　:　設定する
    初期設定　　　　　　　　:　設定する
    通知先登録　　　　　　　:　設定する
    通知内容　　　　　　　　:　設定する
    ファイル管理　　　　　　:　設定する
    終了　　　　　　　　　　:　設定する

  システム　許可項目

    通知・ワンタッチ録音　　:　許可しない
    結果・集計　　　　　　　:　許可しない
    初期設定　　　　　　　　:　許可しない
    通知先登録　　　　　　　:　許可しない
    通知内容　　　　　　　　:　許可しない
    ファイル管理　　　　　　:　許可しない
    終了　　　　　　　　　　:　許可しない

  オペレータ　許可項目

    通知・ワンタッチ録音　　:　許可しない
    結果・集計　　　　　　　:　許可しない
    初期設定　　　　　　　　:　許可しない
    通知先登録　　　　　　　:　許可しない
    通知内容　　　　　　　　:　許可しない
    ファイル管理　　　　　　:　許可しない
    終了　　　　　　　　　　:　許可しない

  パスワード

    マスター　パスワード　　:　777777777
    システム　パスワード　　:　666666666
    オペレータ パスワード　 :　888888888
```

3L 個人別結果の印字（ワンタッチ通知）

<< 通知先登録 >>　個人結果

通知開始日時　:　2005/08/24 10:03:53
通知終了日時　:　2005/08/24 10:16:28
着信終了日時　:　2005/08/24 10:26:29
通知種別　:　ワンタッチ通知 (LAN)
通知総件数　:　12 人

【最終結果】　結果（未通知除く）　:　12 件

< シリアル番号　:　1>
[管理番号]　[名前]　[所属名]　[ﾗﾝｸ] [I D番号] [ｸﾞﾙｰﾌﾟ] [ﾜﾝﾀｯﾁ]
00001　ﾀｶｺﾑ一郎　管理部　1　00001

①
[電話番号]　[結果]　[回数]　[通知時刻]　[予定時刻]
最終結果 : 031234-5678　出動可　I D　1　2005/08/24 10:05:05　10 時 30 分

[電話番号]　[結果]　[回数]　[通知時刻]　[予定時刻]
優先 1　: 031234-5678　出動可　I D　1　2005/08/24 10:05:05　10 時 30 分
[住所]　:　[メモ]　:

< シリアル番号　:　2>
[管理番号]　[名前]　[所属名]　[ﾗﾝｸ] [I D番号] [ｸﾞﾙｰﾌﾟ] [ﾜﾝﾀｯﾁ]
00002　ﾀｶｺﾑ次郎　管理部　1　00002

②
[メールアドレス]
最終結果 : test05@sun.takacom.co.jp

[送信結果]　[回数]　[送信時刻]　[受信結果]　[受信時刻]　[予定時刻]
完了　1　2005/08/24 10:05:55　出動可　ﾒｰﾙ　2005/08/24 10:18:54　10 時 30 分
[メール本文]　3 1325 テストメールを受信しました。出動可を返信します。

[メールアドレス]
メール 1 : test05@sun.takacom.co.jp

[送信結果]　[回数]　[送信時刻]　[受信結果]　[受信時刻]　[予定時刻]
完了　1　2005/08/24 10:05:55　出動可　ﾒｰﾙ　2005/08/24 10:18:54　10 時 30 分
[メール本文]　3 1325 テストメールを受信しました。出動可を返信します。
[住所]　:　[メモ]　:

通知開始時刻
通知終了時刻
着信終了時刻
通知種別
通知総件数

通知最終結果

シリアル番号、
管理番号、
名前、所属、
呼出しランク、
ID 番号、
グループ番号、
ワンタッチ番号

個人別通知
回答結果

個人別メール
通知回答結果

＊ [住所] および [メモ] は、「個人情報の登録」で登録のある場合に印字されます。

最終的なメール通知結果

②

［メールアドレス］
最終結果：test05@sun.takacom.co.jp

［送信結果］ ［回数］ ［送信時刻］ ［受信結果］ ［受信時刻］ ［予定時刻］
完了 1 2005/08/24 10:05:55 出動可 ﾒｰﾙ 2005/08/24 10:18:54 10 時 30 分
［メール本文］ 3 1325 テストメールを受信しました。出動可を返信します。

［メールアドレス］
メール 1 ：test05@sun.takacom.co.jp

［送信結果］ ［回数］ ［送信時刻］ ［受信結果］ ［受信時刻］ ［予定時刻］
完了 1 2005/08/24 10:05:55 出動可 ﾒｰﾙ 2005/08/24 10:18:54 10 時 30 分
［メール本文］ 3 1325 テストメールを受信しました。出動可を返信します。
［住所］ ： ［メモ］ ：

メール
アドレス

住所、メモ

メール送信した結果

メール送信した結果

メール送信した時刻

メールでの回答結果

メールでの回答時刻

出動予定時刻（データがない場合は、空欄）

［送信結果］ ［回数］ ［送信時刻］ ［受信結果］ ［受信時刻］ ［予定時刻］
完了 1 2005/08/24 10:05:55 出動可 ﾒｰﾙ 2005/08/24 10:18:54 10 時 30 分
［メール本文］ 3 1325 テストメールを受信しました。出動可を返信します。

メール本文の内容

■ メール本文一覧の印字

<< 通知結果 >> メール本文一覧

[管理番号]	[名前]	[メール１本文]	[メール２本文]
00200	ﾀｶｺﾑ竜司	3 1730テストメールを受付け...	
00201	ﾀｶｺﾑ小夜子	9テストメールを受け付けまし...	

＊ 個人別結果の印字で「マニュアル通知」「情報通知」「タイマー通知」「リモコン通知」の場合は、通知種別のタイトルが異なるだけで、内容はワンタッチ通知と同じです。

3M 集計結果の印字（ワンタッチ通知）（回答入力あり）

```
<< 通知結果 >>      集計結果リスト

通知種別          :   ワンタッチ通知 (LAN)

通知開始時刻      :    2005/08/23 15:23:50
通知終了時刻      :    2005/08/23 15:41:07
着信終了時刻      :    2005/08/23 15:43:52
人数制限          :    12 人
通知総件数        :    12 件

【ワンタッチ番号  15】    名前： ﾜﾝﾀｯﾁ 15

<通知内容>

      本人確認メッセージ ch   :   1    名前：
      情報メッセージ ch       :   1    名前：
      メールデータ番号        :   1    名前：  火災

                              （本文）火災が発生しました。至急出動してください。返信メールの 1 行目に
                                      出動できる場合は、3、スペース、予定時刻の 4 桁を、出動できない
                                      場合は、9 を、不明の場合は、0 を、その他の場合は、1 を入力して
                                      返信してください。

       Ｐベルデータ番号       :   1    名前：  火災

                              （本文）ｶｻｲｶﾞ ﾊｯｾｲｼﾏｼﾀ
<着信内容>

      本人確認メッセージ ch   :   1    名前：
      情報メッセージ ch       :   1    名前：

<通知件数>

       電話呼出  ／総数：     10 ／    10
       メール送信／総数：      2 ／     2
       Ｐベル呼出／総数：      0 ／     0
```

①

ｸﾞﾙｰﾌﾟ	電話呼出／	総数	未通知	留守	話中	ﾄｰｷ	情報未	応答
16	10／	10	0	0	0	0	0	10
15	0／	0	0	0	0	0	0	0
計	10／	10	0	0	0	0	0	10

②

ｸﾞﾙｰﾌﾟ	ﾒｰﾙ送信／	総数	ﾒｰﾙ送完	ﾒｰﾙ受信	Ｐﾍﾞﾙ呼出／	総数	着信応答
16	0／	0	0	0	0／	0	0
15	2／	2	2	2	0／	0	0
計	2／	2	2	2	0／	0	0

③

ｸﾞﾙｰﾌﾟ	出動可	出動不可	回答３	回答４	回答不明
16	6	4	0	0	0
15	2	0	0	0	0
計	8	4	0	0	0

《相手未確認着信》

件数	情報未	出動可	出動不可	回答３	回答４	回答不明
1	0	1	0	0	0	0

- 通知種別
- 通知開始終了日時 着信終了日時 人数制限、通知総件数
- ワンタッチ番号とワンタッチ名
- 通知メッセージチャンネル及び通知データ番号とその名前 メールデータ番号とその名前及び本文 Ｐベルデータ番号とその名前及び本文 着信メッセージチャンネル及び着信データ番号とその名前
- 電話、メール、Ｐベルごとの通知件数
- ① ワンタッチに登録してあるグループごとの電話呼出しの集計
- ② ワンタッチに登録してあるグループごとのメール、Ｐベル通知及び電話着信の集計
- ③ ワンタッチに登録してあるグループごとの回答の集計
- 相手未確認着信の集計

ﾜﾝﾀｯﾁ 電話呼出／ 総数 未通知 留守 話中 ﾄｰｷ 情報未 応答
15 10／ 10 0 0 0 0 0 10
計 10／ 10 0 0 0 0 0 10
ﾜﾝﾀｯﾁ ﾒｰﾙ送信／ 総数 ﾒｰﾙ送完 ﾒｰﾙ受信 Pﾍﾞﾙ呼出／ 総数 着信応答
15 2／ 2 2 2 0／ 0 0
計 2／ 2 2 2 0／ 0 0
ﾜﾝﾀｯﾁ 出動可 出動不可 回答３ 回答４ 回答不明
15 8 4 0 0 0
計 8 4 0 0 0
《相手未確認着信》
件数 情報未 出動可 出動不可 回答３ 回答４ 回答不明
1 0 1 0 0 0 0
ワンタッチごとの電話呼出しの集計
ワンタッチごとのメール、Pベル通知及び電話着信の集計
ワンタッチごとの回答の集計
相手未確認着信の集計

①
グループ番号
電話呼出総数に対する呼び出し件数
未通知件数
留守と判定した件数
話中と判定した件数
トーキと判定した件数
ID未確認で情報メッセージ未送出の件数
応答した件数
ｸﾞﾙｰﾌﾟ 電話呼出／ 総数 未通知 留守 話中 ﾄｰｷ 情報未 応答
16 10／ 10 0 0 0 0 0 10
15 0／ 0 0 0 0 0 0 0
計 10／ 10 0 0 0 0 0 10

②
グループ番号
メール送信総数に対するメール送信件数
メール送信完了件数
メール受信件数
Pベル呼出総数に対するPベル呼出件数
電話着信件数
ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾒｰﾙ送信／ 総数 ﾒｰﾙ送完 ﾒｰﾙ受信 Pﾍﾞﾙ呼出／ 総数 着信応答
16 0／ 0 0 0 0／ 0 0
15 2／ 2 2 2 0／ 0 0
計 2／ 2 2 2 0／ 0 0

＊ 回答名は、共通設定　回答入力で登録した「回答名」が印字されます。

＊ 集計結果の印字で「タイマー通知」「リモコン通知」の場合は、通知種別のタイトルが異なるだけで、内容はワンタッチ通知と同じです。

ワンポイント

● 集計結果の内容は、次のとおりです。

電話呼出／総数	：電話通知件数中電話へ通知した件数
未通知	：通知していない件数
留守	：「回線設定　呼出し時間」で登録した時間内に応答しなかった件数
話中	：通知先が話し中の件数
ﾄｰｷ	：誤ダイヤルなどで、使われていない電話番号や電源が入ってない携帯電話へ通知した件数
情報未	：本人確認メッセージで本人の確認ができず、情報メッセージを送出しなかった件数
応答	：通知後情報メッセージが流れた件数
ﾒｰﾙ送信／総数	：メール通知件数中メールへ通知した件数
ﾒｰﾙ送	：メール送信を完了した件数
ﾒｰﾙ受	：メール受信をした件数
Pﾍﾞﾙ呼出／総数	：ポケットベルの通知件数中ポケットベルへ通知した件数
着信応答	：着信回線で応答して本人確認できた件数

3N 集計結果の印字（ワンタッチ通知）（回答入力なし）

<< 通知結果 >>　　集計結果リスト

通知種別　　　：　ワンタッチ通知 (LAN)

通知開始時刻　：　2005/08/24 10:03:53
通知終了時刻　：　2005/08/24 10:16:28
着信終了時刻　：　2005/08/24 10:26:29
人数制限　　　：　12 人
通知総件数　　：　12 件

【ワンタッチ番号　15】　名前：ﾜﾝﾀｯﾁ 15

＜通知内容＞

本人確認メッセージ ch　：　1　名前：
情報メッセージ ch　：　1　名前：
メールデータ番号　：　1　名前：　火災

（本文）火災が発生しました。至急出動してください。返信メールの 1 行目に出動できる場合は、3、スペース、予定時刻の 4 桁を、出動できない場合は、9 を、不明の場合は、0 を、その他の場合は、1 を入力して返信してください。

Ｐベルデータ番号　：　1　名前：　火災

（本文）ｶｻｲｶﾞ ﾊｯｾｲｼﾏｼﾀ

＜着信内容＞

本人確認メッセージ ch　：　1　名前：
情報メッセージ ch　：　1　名前：

＜通知件数＞

電話呼出　／総数：　10／　10
メール送信／総数：　2／　2
Ｐベル呼出／総数：　0／　0

ｸﾞﾙｰﾌﾟ	電話呼出／	総数	未通知	留守	話中	ﾄｰｷ	情報未	応答
16	10／	10	0	0	0	0	0	10
15	0／	0	0	0	0	0	0	0
計	10／	10	0	0	0	0	0	10

ｸﾞﾙｰﾌﾟ	ﾒｰﾙ送信／	総数	ﾒｰﾙ送完	ﾒｰﾙ受信	Ｐﾍﾞﾙ呼出／	総数	着信応答
16	0／	0	0	0	0／	0	0
15	2／	2	2	1	0／	0	0
計	2／	2	2	1	0／	0	0

《相手未確認着信》

件数	情報未	応答
2	0	2

通知種別

回答に関する項目は印字しません

ﾜﾝﾀｯﾁ	電話呼出／	総数	未通知	留守	話中	ﾄｰｷ	情報未	応答
15	10／	10	0	0	0	0	0	10
計	10／	10	0	0	0	0	0	10

ﾜﾝﾀｯﾁ	ﾒｰﾙ送信／	総数	ﾒｰﾙ送完	ﾒｰﾙ受信	Pﾍﾞﾙ呼出／	総数	着信応答
15	2／	2	2	1	0／	0	0
計	2／	2	2	1	0／	0	0

《相手未確認着信》

件数	情報未	応答
2	0	2

＊ 集計結果の印字で「タイマー通知」「リモコン通知」の場合は、通知種別のタイトルが異なるだけで、内容はワンタッチ通知と同じです。

30 集計結果の印字（マニュアル通知）（回答入力あり）

```
<< 通知結果 >>      集計結果リスト

通知種別            :   マニュアル通知 (LAN)

通知開始時刻        :   2005/08/24 10:29:02
通知終了時刻        :   2005/08/24 10:40:34
着信終了時刻        :   2005/08/24 10:50:35
12 人               :   12 件
通知総件数          :   12 件

 ＜通知内容＞

      本人確認メッセージ ch  :   1   名前：
      情報メッセージ ch      :   1   名前：
      メールデータ番号       :   1   名前： 火災

                          （本文）火災が発生しました。至急出動してください。返信メールの 1 行目に
                                  出動できる場合は、3、スペース、予定時刻の 4 桁を、出動できない
                                  場合は、9 を、不明の場合は、0 を、その他の場合は、1 を入力して
                                  返信してください。

       Ｐベルデータ番号      :   1   名前： 火災

                          （本文）ｶｻｲｶﾞ ﾊｯｾｲｼﾏｼﾀ
 ＜着信内容＞

      本人確認メッセージ ch  :   1   名前：
      情報メッセージ ch      :   1   名前：

 ＜通知件数＞

       電話呼出 ／総数：    10 ／   10
       メール送信／総数：    2 ／    2
       Ｐベル呼出／総数：    0 ／    0

ｸﾞﾙｰﾌﾟ  電話呼出／ 総数   未通知   留守   話中   ﾄｰｷ   情報未   応答
 15         0 ／   0        0      0      0     0       0       0
 16        10 ／  10        0      0      0     0       0      10
----------------------------------------------------------------------
 計        10 ／  10        0      0      0     0       0      10

ｸﾞﾙｰﾌﾟ  ﾒｰﾙ送信／ 総数   ﾒｰﾙ送完  ﾒｰﾙ受信 Ｐﾍﾞﾙ呼出／ 総数   着信応答
 15         2 ／   2         2        1        0 ／   0          0
 16         0 ／   0         0        0        0 ／   0          0
----------------------------------------------------------------------
 計         2 ／   2         2        1        0 ／   0          0

ｸﾞﾙｰﾌﾟ    出動可  出動不可    回答３  回答４  回答不明
 15         0        1          0       0       0
 16         6        4          0       0       0
------------------------------------------------------
 計         6        5          0       0       0

《相手未確認着信》

件数   情報未   出動可   出動不可    回答３  回答４  回答不明
 2       0        2         0          0       0       0

------------------------------------------------------------------
```

通知種別

＊ 集計結果の印字で「情報別通知」の場合は、通知種別のタイトルが異なるだけで、内容はマニュアル通知と同じです。

3P 集計結果の印字（マニュアル通知）（回答入力なし）

<< 通知結果 >>　集計結果リスト

通知種別　:　マニュアル通知 (LAN)

通知種別

通知開始時刻　:　2005/08/24 10:51:52
通知終了時刻　:　2005/08/24 11:00:47
着信終了時刻　:　2005/08/24 11:10:48
人数制限　:　12 人
通知総件数　:　12 件

＜通知内容＞

本人確認メッセージ ch　:　1　名前 :
情報メッセージ ch　:　1　名前 :
メールデータ番号　:　1　名前 :　火災

（本文）火災が発生しました。至急出動してください。返信メールの 1 行目に出動できる場合は、3、スペース、予定時刻の 4 桁を、出動できない場合は、9 を、不明の場合は、0 を、その他の場合は、1 を入力して返信してください。

Ｐベルデータ番号　:　1　名前 :　火災

（本文）ｶｻｲｶﾞ ﾊﾂｾｲｼﾏｼﾀ

＜着信内容＞

本人確認メッセージ　ch :　1　名前 :
情報メッセージ ch　:　1　名前 :

＜通知件数＞

電話呼出　／総数 :　10 ／　10
メール送信／総数 :　2 ／　2
Ｐベル呼出／総数 :　0 ／　0

ｸﾞﾙｰﾌﾟ	電話呼出／	総数	未通知	留守	話中	ﾄｰｷ	情報未	応答
15	0 ／	0	0	0	0	0	0	0
16	10 ／	10	0	0	0	0	0	10
計	10 ／	10	0	0	0	0	0	10

ｸﾞﾙｰﾌﾟ	ﾒｰﾙ送信／	総数	ﾒｰﾙ送完	ﾒｰﾙ受信	Ｐﾍﾞﾙ呼出／	総数	着信応答
15	2 ／	2	2	0	0 ／	0	0
16	0 ／	0	0	0	0 ／	0	0
計	2 ／	2	2	0	0 ／	0	0

回答に関する項目は印字しません

《相手未確認着信》

件数	情報未	応答
2	0	2

＊ 集計結果の印字で「情報別通知」の場合は、通知種別のタイトルが異なるだけで、内容はマニュアル通知と同じです。

3Q テスト発信結果の印字

```
<< 結果 >>    テスト発信結果

         回線番号             開始日時                 終了日時            結果

< 装置1 >  1       2005/07/07 10:30   2005/07/07 10:33       留守
```

3R 通知履歴の印字

```
<< 履歴 >>    通知履歴


***** 通知結果  *****（並行）     通知開始  05/06/13 14:15
 管理番号      名前                      電話  番号           結果        通知   予定    電話   回   GRP  OT
   00001 ﾀｶｺﾑ一郎                          031234-5678  出動可   ID   13:05 13:30    1     1      15   15
   00002 ﾀｶｺﾑ次郎                          031234-5677  出動可   ID   13:06 13:30    1     1      15   15
   00200 ﾀｶｺﾑ竜司            test05@sun.takacom.co  出動可  ﾒｰﾙ  13:06 13:25    1            15   15
   00003 ﾀｶｺﾑ三郎                          031234-5676     留守       13:06          1     1      15   15
   00004 ﾀｶｺﾑ四郎                          031234-5675     留守       13:07          1     1      15   15
   00201 ﾀｶｺﾑ小夜子          test06@sun.takacom.co 出動不可ﾒｰﾙ  13:08          1            15   15
   00005 ﾀｶｺﾑ五郎                          031234-5674     留守       13:08          1     1      15   15
   00007 ﾀｶｺﾑ六郎                          031234-5672     中断       13:08          1     1      15   15
   00006 ﾀｶｺﾑ太郎                          031234-5673     中断       13:08          1     1      15   15
******************************  通知終了  05/08/25 13:08  着信終了 05/08/25  13:08
```

3S メール履歴の印字

```
<< 履歴 >>    メール履歴


2005/08/22  14:13:49  M:ARSMAIL notice start
2005/08/22  14:13:52  M:apnd-mode:1 firstch:1
2005/08/22  14:13:52  M:mail_recv:1 type:0 poprm:1 interval:1 POPbSMTP:0
2005/08/22  14:13:52  M:SMTP-SERVER 190.160.12.12
2005/08/22  14:13:52  M:POP3-SERVER 190.160.12.12
2005/08/22  14:13:52  M:pop3 spool remove execute
2005/08/22  14:13:52  M:pop3 spool remove success. num of mails:0 user:test00
2005/08/22  14:13:53  M:uid:110 SEND test05@takacom.co.jp
2005/08/22  14:13:53  M:MAIL2 alival record not found
2005/08/22  14:14:52  M:POP3 recive
2005/08/22  14:14:52  M:mail_recv:1 type:0 poprm:1 interval:1 POPbSMTP:0
2005/08/22  14:14:52  M:POP3 uid:none adr:MAILER-DAEMON@pop.takacom.co.jp ans:0 msg
2005/08/22  14:14:53  M:mail_recv:1 type:0 poprm:1 interval:1 POPbSMTP:0
2005/08/22  14:14:53  M:MAIL1 alival record not found
2005/08/22  14:14:53  M:MAIL2 alival record not found
2005/08/22  14:15:52  M:POP3 recive
2005/08/22  14:15:52  M:mail_recv:1 type:0 poprm:1 interval:1 POPbSMTP:0
2005/08/22  14:15:53  M:mail_recv:1 type:0 poprm:1 interval:1 POPbSMTP:0
2005/08/22  14:15:53  M:MAIL1 alival record not found
2005/08/22  14:15:53  M:MAIL2 alival record not found
2005/08/22  14:16:20  M:tel-call left
2005/08/22  14:16:20  M:ARSMAIL notice finish
2005/08/22  14:35:02  M:ARSMAIL notice start
```

3T 動作履歴の印字

```
2005/06/10 17:20:50 ARS-800 system start
2005/06/10 17:20:50           [Linux] Ver.1.90 05/06/10 13:05
2005/06/10 17:20:50           [Micon] Ver.1.01 05/01/07 13:40
2005/06/10 17:20:50           [Font]  Ver.1.00 [Sound] 304
2005/06/10 17:20:51 envdata not found
2005/06/10 17:20:51        [MAIL]  04/12/15 19:23
2005/06/10 17:20:51 L:ARS800LAN Ready.
2005/06/10 17:21:03 MEMORY CARD start.
2005/06/10 17:21:18 cfdata ARS-800 ,DATA_TOUROKU,2.0.01,shoki_a.txt,0,2005/06/09 17:13:51

2005/06/10 17:21:19 L:ACCEPT :190.160.12.62 port:1420 client P:1 num:1
2005/06/10 17:21:19 L:ACCEPT :190.160.12.62 port:1421 client A:1 num:2
2005/06/10 17:21:19 L:ACCEPT :190.160.12.62 port:1422 client 0:1 num:3
2005/06/10 17:21:24 cfdata ARS-800 ,DATA_KOJIN     ,2.0.01,kojin_a.txt,0,2005/06/10 9:01:34

2005/06/10 17:21:24 cfdata ARS-800 ,DATA_GROUP   ,2.0.01,group_a.txt,0,2005/06/10 9:01:34

2005/06/10 17:21:25 cfdata ARS-800 ,DATA_KO_GRP  ,2.0.01,kogrp_a.txt,0,2005/06/10 9:01:34

2005/06/10 17:21:25 cfdata ARS-800 ,DATA_WANTACH ,2.0.01,touch_a.txt,0,2005/06/10 9:01:34
```

第5章

ファイル管理

ファイル管理

■ ファイル管理（新規作成）

初期設定、個人情報などを新規作成します。

1 「メニュー」画面において、［**ファイル管理**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面が表示されます。
・パスワードを登録していないときは「ファイル」画面が表示されます。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

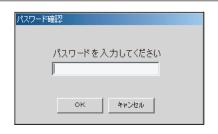
クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

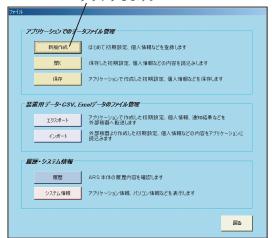
2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 「ファイル」画面において、［**新規作成**］ボタンをクリックします。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。
・初期化の「確認」画面が表示されます。
・登録内容が変更されている場合は、初期化の「確認」画面が表示される前に、登録内容を保存するかどうかの画面が表示されます。

保存する場合は［はい］ボタンを、保存しない場合は［いいえ］ボタンをクリックします。
保存方法は、「ファイル管理 (保存)　手順 4」(P.175) を参照してください。

【「ファイル」画面】

クリックします。

4 初期化の「確認」画面になります。
初期化する内容のボタンをクリックします。

※ ログイン中のときは、ARS-800/ARS-800F 本体のデータが初期化されます。
※ ログアウト中のときは、制御用パソコンのデータが初期化されます。

【ログイン中のときの「確認」画面】

【ログアウト中のときの「確認」画面】

4A すべての項目を初期化する場合

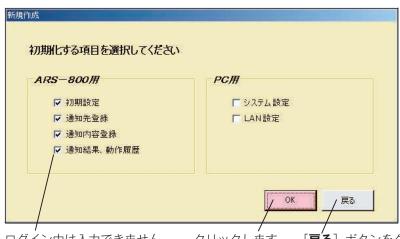
①「確認」画面で［**はい**］ボタンをクリックします。
・右の画面が表示され、すべての項目が初期化されます。

初期化しています．．．．
しばらくお待ちください。

4B 初期化する項目を選択する場合

①「確認」画面で［**いいえ**］ボタンをクリックします。
・「新規作成」画面が表示されます。

② ARS-800 用及び PC 用の初期化する項目を選択してチェックボックスに「✓」を入れて、［**OK**］ボタンをクリックします。

（ログアウト中の画面）

ログイン中は入力できません。
クリックします。
［**戻る**］ボタンをクリックすると「ファイル」画面に戻ります。

・該当項目が初期化されます。
・初期化が終了すると、「メニュー」画面になります。

4C 初期化をキャンセルする場合

①「確認」画面で［**キャンセル**］ボタンをクリックします。
・「ファイル」画面が表示されます。

■ ファイル管理（開く）

既存の初期登録、個人情報などの内容を読み込みます。

1 「メニュー」画面において、［**ファイル管理**］ボタンをクリックします。
・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面が表示されます。
・パスワードを登録していないときは「ファイル」画面が表示されます。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

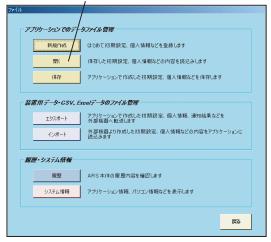
2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 「ファイル」画面において、［**開く**］ボタンをクリックします。
・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。
・「フォルダの参照」の画面が表示されます。
・登録内容が変更されている場合は、「フォルダの参照」の画面が表示される前に、登録内容を保存するかどうかの画面が表示されます。

（ログイン状態の場合には、この画面は表示しません。）

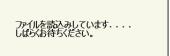
保存する場合は［はい］ボタンを、保存しない場合は［いいえ］ボタンをクリックします。
保存方法は、「ファイル管理 (保存)　手順 4」(P.175) を参照してください。

【「ファイル」画面】

クリックします。

ワンポイント

● 本ソフトのバージョン 2.＊＊以前で作成したデータファイルは読み込めません。
前バージョンの制御用ソフトで一旦メモリーカードにエクスポートした後、本バージョンのソフトでインポートしてください。

4 保存した初期設定、個人情報などの内容が格納されたフォルダを選択して、［**OK**］ボタンをクリックします。

・ファイルの読込み画面が表示されます。

・ログイン状態の場合は、以下の画面が表示されて ARS-800/ARS-800F 本体にデータが転送されます。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「ファイル」画面に戻ります。

5 ファイルの読込みが終了すると、「メニュー」画面に戻り、画面の右上に開いた「ファイル名」と「更新年月日」が表示されます。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

■ ファイル管理（保存）

アプリケーションで作成した初期設定、個人情報などを保存します。

1 「メニュー」画面において、［**ファイル管理**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面が表示されます。
・パスワードを登録していないときは「ファイル」画面が表示されます。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

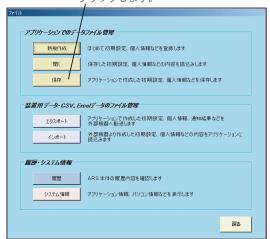
※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 「ファイル」画面において、［**保存**］ボタンをクリックします。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。
・「フォルダの参照」の画面が表示されます。

【「ファイル」画面】

クリックします。

4

作成した初期設定、個人情報などを格納するフォルダを選択して、［**OK**］ボタンをクリックします。

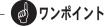
・以下の画面が表示されます。

ファイルを保存しています．．．．
しばらくお待ちください。

・新しいフォルダを作成するときは、［**新しいフォルダ**］ボタンをクリックします。
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「ファイル」画面に戻ります。

5

ファイルの保存が終了すると、「メニュー」画面なります。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

● この操作でメモリーカードへ保存しても ARS-800/ARS-800F 本体では、読み込めません。

■ ファイル管理（エクスポート）

本ソフトで作成した初期設定、個人情報や通知結果などを外部機器へ転送します。

1 「メニュー」画面において、［**ファイル管理**］ボタンをクリックします。
- パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面が表示されます。
- パスワードを登録していないときは「ファイル」画面が表示されます。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

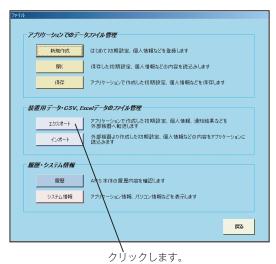
2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。
- ［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 「ファイル」画面において、［**エクスポート**］ボタンをクリックします。
- ［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。
- 「エクスポート＜項目選択＞」画面が表示されます。

【「ファイル」画面】

クリックします。

4

【「エクスポート＜項目選択＞」画面】

① エクスポートするデータを選択し、チェックボックスに「✓」をつけます。
② メッセージをエクスポートする場合には、チェックボックスに「✓」をつけます。
　また、該当のメッセージチャンネルを選択し、チェックボックスに「✓」をつけます。
　（各メッセージのボタンを押すことにより全 ch が選択できます。）
　※ ログイン状態の時は、メッセージのエクスポートはできません。

・メモリーカードにエクスポートするとき
　　　　　　　・・・ 手順 5 へ進みます。

・ファイルにエクスポートするとき
　　　　　　　・・・ 手順 10 へ進みます。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「ファイル」画面に戻ります。

5 メモリーカードにデータをエクスポートするとき

① ［**装置用データ**］ボタンをクリックします。

・エクスポートするバージョンを確認する画面が表示されます。

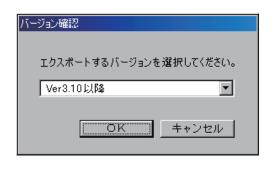
STOP お願い

● メモリーカードにデータをエクスポートするときは、あらかじめ、メモリーカード読み書き装置 (市販品) をパソコンに接続しておいてください。
（接続については、パソコン及びメモリーカード読み書き装置の取扱説明書をご覧ください。）

● 使用できるメモリーカードの容量は、32 MBから 512 MBまでです。

6 Ver3.10 以降を選択して［OK］ボタンをクリックします。

・以下の画面が表示されます。

・ファイルの作成が完了すると、終了確認画面が表示されます。

7 ［**OK**］ボタンをクリックします。

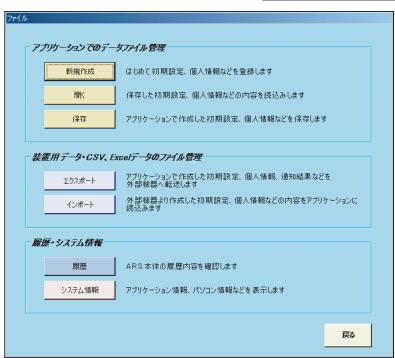
・「フォルダの参照」の画面が表示されます。

8 メモリーカード読み取り装置が接続されているドライブを選択し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・データがエクスポートされます。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「ファイル」画面に戻ります。

9 転送の終了画面で［**OK**］ボタンをクリックします。

・「ファイル」画面が表示されます。

お願い

● 必ずメモリーカード読み書き装置を選択して下さい。メモリーカードに保存されないと本体 (ARS-800/ARS-800F) でデータを読み込むことができません。
● メモリーカードをメモリーカード読み書き装置から取り出すときは、メモリーカード読み書き装置の取扱説明書に従って取り出してください。
取扱説明書どおりに行わずにメモリーカードを取り出した場合は、メモリー内容が破損する場合があります。

10 ファイルにデータをエクスポートするとき

① エクスポートするファイル形式を決定し、CSV 形式であれば［**CSV 形式**］ボタンを、Excel 形式であれば［**Excel 形式**］ボタンをクリックします。

・「エクスポート<ファイル作成>」画面が表示されます。

・ファイルの作成が完了すると、終了確認画面が表示されます。

ワンポイント

● CSV 形式
転送データを項目ごとにカンマ“，”区切りで構成されたテキストファイルのことをいいます。
● Excel 形式
転送データを項目ごとにセル単位で構成された Excel（Microsoft Excel ）ファイルのことをいいます。

11

［**OK**］ボタンをクリックします。

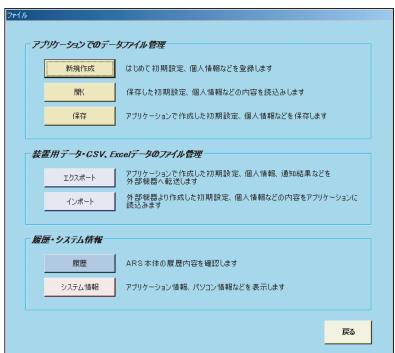
・「フォルダの参照」の画面が表示されます。

12

エクスポートするフォルダを選択し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「ファイル」画面に戻ります。
・新しいフォルダを作成するときは、［**新しいフォルダ**］ボタンをクリックします。
・データがエクスポートされます。

13

転送の終了画面で［**OK**］ボタンをクリックします。

・「ファイル」画面が表示されます。

ワンポイント

● 通知結果ファイルを Excel 形式でエクスポートする場合は、データの出力フォーマットを次のいずれかに選択できます。

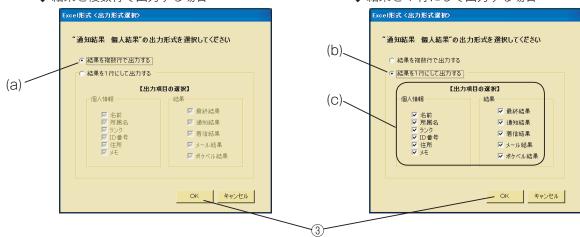
◆ 結果を複数行で出力する

◆ 結果を 1 行にして出力する

① 手順 4 のエクスポートするデータで、通知結果に「✓」をつけます。

② ［**Excel 形式**］ボタンをクリックします。

「Excel 形式＜出力形式選択＞」画面が表示されます。

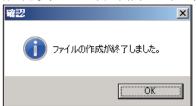
◆ 結果を複数行で出力する場合　　◆ 結果を 1 行にして出力する場合

(a) 結果を複数行で出力するを選択します。

(b) 結果を 1 行にして出力するを選択します。

(c) 出力項目を選択して「✓」をつけます。

③ ［**OK**］ボタンをクリックします。

「ファイル作成」画面が表示されます。

ファイルの作成が完了すると、次の画面になります。

④［**OK**］ボタンをクリックします。
「フォルダ参照」画面が表示されます。手順 12 からの操作を行います。

● 通知結果の Excel 形式出力例

◆ 結果を複数行で出力する場合

<< 通知結果 >> 個人結果					
通知開始日時	2006/2/13 10:03	1139825034			
通知終了日時	2006/2/13 10:04	1139825051			
着信終了日時	2006/2/13 10:04	1139825051			
通知種別	ワンタッチ通知（LAN）	13			
通知総件数	20				
シリアル番号	1				
管理番号	名前	所属名	ランク	ID 番号	
00001	タカコム一郎	管理部	1	00001	
<<最終結果>>					
[電話番号]	[結果]	[通知時刻]	[予定時刻]		
0312345678	留守,2	2006/02/14 09:20:12,1139908812	,		
電話（優先1）	内外選択	結果	回数	通知時刻	予定時刻
0312345678	1	留守,2	1	2006/02/14 09:20:12,1139908812	
グループ番号	1	ワンタッチ番号	1		
住所					
メモ					

◆ 結果を 1 行にして出力する場合

<< 通知結果 >> 個人結果											
通知開始日時	2006/2/13 10:03										
通知終了日時	2006/2/13 10:04										
着信終了日時	2006/2/13 10:04										
通知種別	ワンタッチ通知（LAN）										
通知総件数	20										
シリアル番号	管理番号	名前	所属名	ランク	ID	結果	時刻	回数	予定時刻	通知先	メール本文
1	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001	留守	2006/02/14 09:20:12	1		0312345678	
2	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001	留守	2006/02/14 08:56:47	1		0312345678	
3	00200	タカコム竜司	経理課	3	00200	出動可 メール	2006/02/13 17:06:27		17時30分	ryuji@takacom.co.jp	3 1730テストメールを受付けました。出動可で返信します。こちらは
4	00200	タカコム竜司	経理課	3	00200	回答4 メール	2006/02/13 16:01:12			ryuji@takacom.co.jp	1 1610テストメール、出動可で返信します。----- Original Message
5	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001	出動可 着ID	2006/02/13 14:45:06	1	14時55分		
6	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001	出動可 着ID	2006/02/13 14:40:24	1	14時50分		
7	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001						
8	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001						
9	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001						
10	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001	応答 ID	2006/02/13 10:31:42	1		0312345678	
11	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001	留守	2006/02/13 10:14:57	1		0312345678	
12	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001	中断	2006/02/13 10:07:03	1		0312345678	
13	00001	タカコム一郎	管理部	1	00001	中断	2006/02/13 10:04:10	1		0312345678	
14	00002	タカコム次郎	管理部	1	00002	出動可 ID	2006/02/14 09:21:16	1	09時40分	0312345677	
15	00002	タカコム次郎	管理部	1	00002	出動可 ID	2006/02/14 08:57:51	1	09時20分	0312345677	
16	00201	タカコム小夜子	経理課	3	00201	出動不可 メール	2006/02/13 17:07:27			sayoko@takacom.co.jp	9テストメールを受け付けました。出動不可で返信します。----- Ori
17	00201	タカコム小夜子	経理課	3	00201	未					
18	00002	タカコム次郎	管理部	1	00002						
19	00002	タカコム次郎	管理部	1	00002						
20	00002	タカコム次郎	管理部	1	00002						

■ ファイル管理（インポート）

初期設定、個人情報などの内容を本ソフトに読み込みます。

1 「メニュー」画面において、［**ファイル管理**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面が表示されます。
・パスワードを登録していないときは「ファイル」画面が表示されます。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

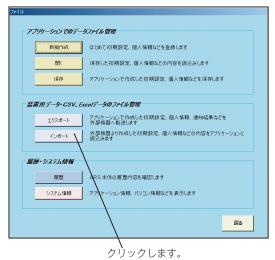
※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 「ファイル」画面において、［**インポート**］ボタンをクリックします。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。
・「インポート＜項目選択＞」画面が表示されます。

【「ファイル」画面】

クリックします。

4

【「インポート＜項目選択＞」画面】

①インポートするデータを選択し、チェックボックスに「✓」をつけます。
②メッセージをインポートする場合には、チェックボックスに「✓」をつけます。
　また、該当のメッセージのチャンネルを選択し、チェックボックスに「✓」をつけます。
　（各メッセージのボタンを押すことにより全ch が選択できます。）
　※ ログイン状態の時は、メモリーカードからのインポートはできません。また、メッセージのインポートもできません。

・メモリーカードからインポートするとき
　・・・手順５へ進みます。

・ファイルからインポートするとき
　・・・手順９へ進みます。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「ファイル」画面に戻ります。

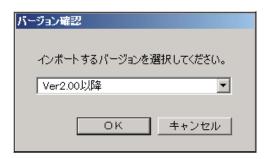
5 メモリーカードからデータをインポートするとき

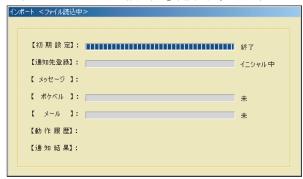
① ［**装置用データ**］ボタンをクリックします。
・インポートするバージョンを確認する画面が表示されます。

STOP お願い

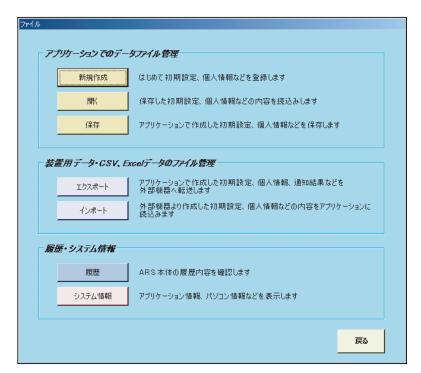
● メモリーカードからデータをインポートするときは、あらかじめ、メモリーカード読み書き装置 (市販品) をパソコンに接続しておいてください。
（接続については、パソコン及びメモリーカード読み書き装置の取扱説明書をご覧ください。）
● 使用できるメモリーカードの容量は、32 M B から 512 M B までです。

6

Ver2.00 以降を選択して［**OK**］ボタンをクリックします。
・「フォルダの参照」の画面が表示されます。

7 メモリーカード読み書き装置が接続されているドライブを選択し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「ファイル」画面に戻ります。
・「インポート＜ファイル読込中＞」画面が表示されます。

・メモリーカードからデータがインポートされます。

8 インポートの終了画面で［**OK**］ボタンをクリックします。

・「ファイル」画面が表示されます。
・インポートされたデータは、「設定・登録」機能で確認できます。

ワンポイント

● インポートしたデータは、このままログインすると本体のデータに書き換えられます。「ファイル管理　保存」の方法で保存してください。

9 ファイルからデータをインポートするとき

① インポートするファイル形式を選択します。

【CSV 形式の場合】

(1)　[**CSV 形式**] ボタンをクリックします。

・「フォルダの参照」の画面が表示されます。

【Excel 形式の場合】

(1)　[**Excel 形式**] ボタンをクリックします。

・「インポートする拡張子の選択」の画面が表示されます。

◆ Excel ブック (∗.xlsx) をインポートする場合

(2)　[**はい**] ボタンをクリックします。

・「フォルダの参照」の画面が表示されます。

◆ Excel 97-2003 ブック (∗.xls) をインポートする場合

(2)　[**いいえ**] ボタンをクリックします。

・「フォルダの参照」の画面が表示されます。

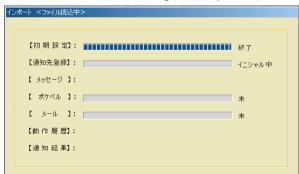
ワンポイント

● インポートする Excel の拡張子を選択することにより、古いアプリケーションバージョンでエクスポートしたデータも、インポートすることができます。
・Ver.4.00 以降： Excel ブック (∗.xlsx)
・Ver.3.22 以前： Excel 97-2003 ブック (∗.xls)

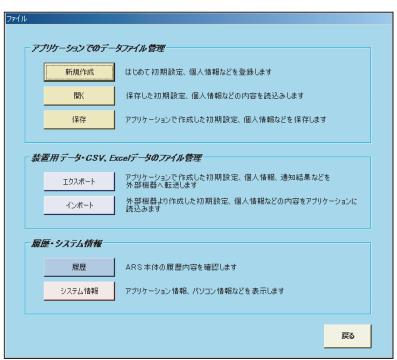
ご注意

● CSV 形式、Excel 形式でインポートできる通知先登録データは、個人情報のみです。
グループやワンタッチのデータは、インポートできません。
● ARS-800 制御用ソフトで個人情報データ・グループデータ・ワンタッチデータなどがある状態において通知先登録をインポートするとグループデータ、ワンタッチデータはすべて消去されます。
● 通知先登録データをインポートしたときに、「ドキュメントの回復」ウィンドウが表示された場合は、そのウィンドウを閉じてインポートを継続してください。

10 インポートするフォルダを選択し、［**OK**］ボタンをクリックします。

・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「ファイル」画面に戻ります。
・「インポート<ファイル読込中>」画面が表示されます。

11 インポートの終了画面で［**OK**］ボタンをクリックします。

・ログイン状態の場合には、以下の画面を表示して、ARS-800/ARS-800F 本体にデータを転送します。

・「ファイル」画面が表示されます。
・インポートされたデータは、「設定・登録」機能で確認できます。

■ ファイル管理（履歴）

ARS-800/ARS-800F 本体の動作履歴を表示します。

1 「メニュー」画面において、［**ファイル管理**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面が表示されます。
・パスワードを登録していないときは「ファイル」画面が表示されます。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

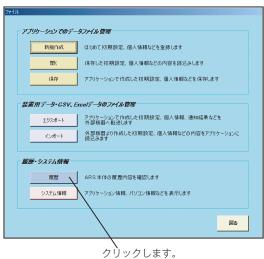
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 「ファイル」画面において、［**履歴**］ボタンをクリックします。

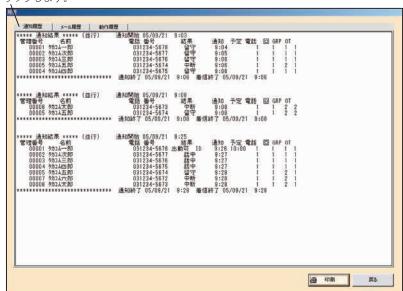
・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。
・ログイン状態の場合には、以下の画面を表示して、ARS-800/ARS-800F 本体から履歴データが転送されます。

・しばらくして「履歴」画面が表示されます。

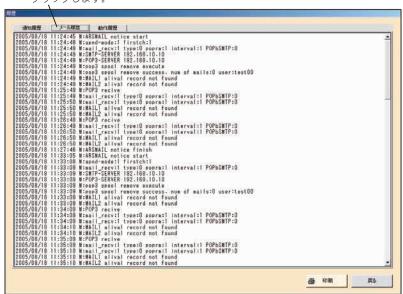
【「ファイル」画面】

クリックします。

4 ①［**通知履歴**］ボタンをクリックすると「通知履歴」を表示します。

【「履歴」画面】

クリックします。

②［**メール履歴**］ボタンをクリックすると「メール履歴」を表示します。

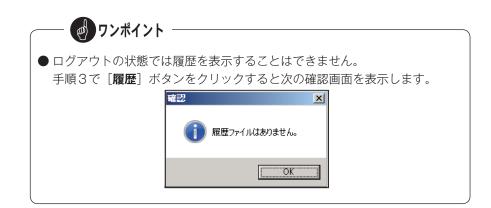
【[メール履歴] タブクリック時の「履歴」画面】

クリックします。

③［**動作履歴**］ボタンをクリックすると「動作履歴」を表示します。

【[動作履歴] タブクリック時の「履歴」画面】

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「ファイル」画面に戻ります。
・［**印刷**］ボタンをクリックすると、表示されている履歴の内容が印刷できます。
（詳細は、印刷（P.153）を参照してください。）

ワンポイント

● ログアウトの状態では履歴を表示することはできません。
手順３で［**履歴**］ボタンをクリックすると次の確認画面を表示します。

■ ファイル管理（システム情報）

アプリケーション情報、パソコン情報などを表示します。

1 「メニュー」画面において、［**ファイル管理**］ボタンをクリックします。

・パスワードを登録しているときは「パスワード確認」の画面が表示されます。
・パスワードを登録していないときは「ファイル」画面が表示されます。

【ログイン状態の「メニュー」画面】

クリックします。

【ログアウト状態の「メニュー」画面】

クリックします。

2 パスワードを入力し、［**OK**］ボタンをクリックします。

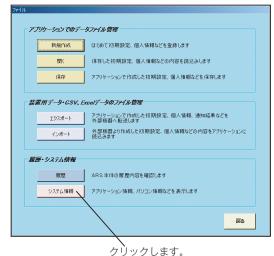
・［**キャンセル**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。

※ パスワードを登録していないときは、この画面は表示しません。

3 「ファイル」画面において、［**システム情報**］ボタンをクリックします。

・［**戻る**］ボタンをクリックすると「メニュー」画面に戻ります。
・「システム情報」画面が表示されます。

【「ファイル」画面】

クリックします。

［資料］本体連結接続時の警告画面について

本体装置を複数台連結接続で運用中に、拡張用接続ケーブルの断線などにより、装置２・装置３のいずれか、または両方との通信エラーが発生した場合、システムは装置１および通信が正常な装置により動作継続することができます。この場合、操作する内容により以下の警告表示となります。

■ 待機中の警告画面

● 装置間の通信が異常な場合

異常のある装置のみ表示します。

● 装置間のメッセージ内容が異なる場合

異常のある装置のみ表示します。

■ メッセージ録音・再生時の警告画面

通信エラーおよび音源不一致のどちらの場合も表示します。
操作を継続すると、装置１のみ録音・再生できます。
装置 2,3 との音源不一致が発生しますので、本体で連結初期化を行ってください。
取扱説明書　「本体編」（P.43）を参照してください。

■ 通知開始時の警告画面

通信エラーおよび音源不一致のどちらの場合も表示します。
操作を継続すると、正常な装置により通知を行います。

■ 通知中の警告画面

● 装置間の通信が異常な場合

異常のある装置のみ表示します。

● 装置間のメッセージ内容が異なる場合

異常のある装置のみ表示します。

故障とお考えになる前に

■ 次のようなときは、故障でないときがあります。修理を依頼される前にもう一度お確かめください。
■ それでも具合の悪いときは、修理をご依頼ください。

機能	こんなとき	お確かめください	参照ページ
録音再生	録音の音が小さい	外部マイクのプラグを確実にマイクジャックに差し込んでください。	本体編 P.56
	再生ができない	［**音量調節つまみ**］が左にいっぱい回してありませんか？ すこし右に回してみてください。	本体編 P.61
通知	通知ができない	「!! メッセージ録音がありません !!」と表示が出ていませんか？ 未録音メッセージを録音してください。	P.94
		「!! ポケベルデータがありません !!」と表示が出ていませんか？ ポケベルデータを登録してください。	P.97
		「!! メールデータがありません !!」と表示が出ていませんか？ メールデータを登録してください。	P.100
	タイマー通知の設定ができない	「!! タイマーのワンタッチ設定が無効です !!」と表示が出ていませんか？ タイマーのワンタッチ設定を正しく行ってください。	P.79、P.85
	相手が出てもメッセージを送出しない	相手応答条件が正しく登録してありますか？ 回線設定　相手応答判定を確認してください。	P.44、P.45
	メールの送受信ができない	メール設定（メールアドレス、POP3・SMTP、POP before SMTP 認証など）の設定は正しくされていますか？ 各設定を確認してください。	P.53